

京田辺市の教育

平成20年版

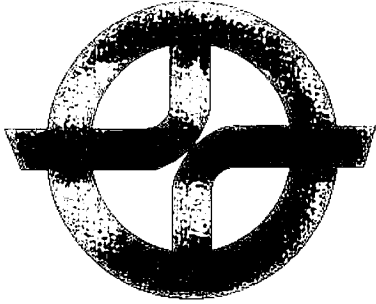
京田辺市教育委員会

京田辺市の教育

◎ 市民憲章	1
I 京田辺市の概要（市の沿革、位置、地形、地質）	2
II 京田辺市教育の方針	3
III 教育行政	4
1. 京田辺市教育の沿革	4
2. 教育委員会	8
(1) 事務局所在地	8
(2) 教育委員	8
※資料 歴代教育委員・委員長・教育長	
(3) 平成19年度教育委員会開催状況	9
(4) 教育委員会事務局・教育機関組織図	13
(5) 教育委員会事務分掌	14
(6) 教育委員会委嘱委員等	17
① 社会教育委員	17
② 文化財保護委員会	17
③ 図書館協議会	17
④ 体育指導委員	18
⑤ スポーツ振興審議会	18
⑥ 学校・幼稚園医	19
⑦ 学校・幼稚園歯科医	19
⑧ 学校・幼稚園薬剤師	19
(7) 生涯学習推進体制と協議会委員・推進協力員	20
3. 教育財政	22
IV 学校教育	23
1. 学校教育指導の重点	23
2. 市立幼稚園、小・中学校教職員数	31
3. 幼児・児童・生徒数、学級数（含私立学校）	32
4. 児童生徒数の推移	35
5. 小・中学校の分離について	36
6. 幼稚園・小学校・中学校の施設の状況	37
7. 各校（園）の教育目標と目指す幼児・児童・生徒像	38
8. 各校（園）の研究主題	40
9. 小学校入学児童の経歴	43
10. 小学校卒業生の進路状況	43
11. 中学校卒業生の進路状況	43

1 2.	特別支援学級設置状況	4 4
1 3.	教育相談事業実施状況	4 5
1 4.	適応指導教室実施状況	4 5
1 5.	教職員研修実施状況	4 6
1 6.	特別支援教育	4 6
V	社会教育・社会体育	4 7
1.	社会教育指導の重点	4 7
2.	社会教育・社会体育の現況（施設概要）と事業計画	5 3
(1)	社会教育課	5 3
(2)	公民館	5 4
①	中央公民館	5 4
②	公民館分館	5 5
(3)	中央図書館	5 6
(4)	北部住民センター	5 7
(5)	中部住民センター	5 8
(6)	社会体育課	5 9
(7)	田辺中央体育館	6 1
(8)	屋外運動施設	6 2
①	田辺公園	6 2
②	田辺木津川運動公園	6 2
③	草内木津川運動公園	6 2
④	防賀川公園	6 2
⑤	一町田多目的運動広場	6 2
(9)	野外活動センター	6 3
(10)	田辺公園プール	6 4
3.	京田辺市内の指定文化財	6 5
4.	1 9年度の社会教育・社会体育事業のまとめ	6 6
(1)	社会教育課事業	6 6
(2)	社会教育施設の利用状況と事業	7 3
①	中央公民館	7 3
②	中央図書館	7 8
③	北部住民センター	8 9
④	中部住民センター	9 2
(3)	社会体育課事業	9 4
(4)	社会体育施設の利用状況と事業	9 9
①	中央体育館・屋外運動施設	9 9
②	野外活動センター	1 0 2
③	田辺公園プール	1 0 4

○ 京田辺市章 ○



京田辺市マークの示す意味

京田辺の田の文字をかたどり、丸い円は市民の融和を意味し、横に突き出た部分は無限にのびゆく京田辺市を表現したものである。

(昭和37年6月28日制定)

(平成9年4月1日市制施行に伴い、田辺町章を京田辺市章とした。)

○ 京田辺市市民憲章 ○

わたくしたちは、未来に向かって、明るく住みよい緑豊かなまちづくりを進めていくために、市民憲章を定めます。

わたくしたちは、自然環境をまもり、美しいまちづくりを進めます。

わたくしたちは、産業と生活をはぐくみ、快適な田園都市をめざします。

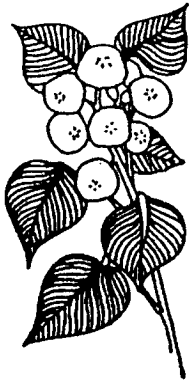
わたくしたちは、心のふれあう、健康で明るい福祉のまちを築きます。

わたくしたちは、歴史と文化を大切にし、心豊かな人づくりに努めます。

わたくしたちは、世界と手をつなぎ、力を合わせて平和なまちをつくります。

(昭和41年10月1日制定)

(平成9年4月1日市制施行に伴い、田辺町住民憲章を京田辺市市民憲章とした。)



○ 京田辺市の木 ○

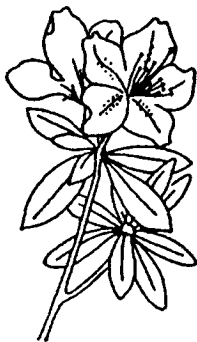
南京はぜ

京都の南部に位置する市にふさわしい木として紅葉美しい「南京はぜ」を選んだ。

木の強さは、のびゆく市にふさわしい。

(昭和42年11月1日制定)

(平成9年4月1日市制施行に伴い、田辺町の木を京田辺市の木とした。)



○ 京田辺市の花 ○

ひらどつつじ

市の気候風土に適し、木が強く、花卉も大きく、美しいところからのびゆく市にふさわしい。

(昭和44年6月16日制定)

(平成9年4月1日市制施行に伴い、田辺町の花を京田辺市の花とした。)

I 京田辺市の概要

(1) 市の沿革

京田辺市の歴史は大変古く、早くから文化の開けたところであり、市内には、天神山 竪穴住居跡群や飯岡古墳群をはじめ、数多くの遺跡が発見されています。また、古事記・日本書紀・万葉集などにもうたわれている「筒城」は、後に郡名(綴喜郡)にもなり、継体天皇が筒城宮として山城の国に皇居を最初に定められた地といわれています。

奈良時代には、奈良から大宰府に通じる山陽道の山本駅が設けられるなど、交通の要衝として開けていました。また、市のシンボルでもある甘南備山は、平安京造営に際し、基準点として利用されていました。

平安時代末期から室町時代には、源平の戦乱の時代に三度も関白職についた近衛基通や一休禅師のような名高い高僧がこの地を愛し、晩年を過ごしています。

明治31年には、JR片町線(学研都市線)の前身である関西鉄道が長尾～木津間に開通し、田辺駅(現、京田辺駅)が設置されました。また、昭和3年11月には、奈良電気鉄道(現、近鉄京都線)が京都～西大寺間に開通することにより、南山城地域の中心地として発展してきました。

明治22年の市制町村制実施に際し、田辺村、薪村、河原村、興戸村の4か村が合併して、田辺村となり、明治39年10月12日に町制を施行し、田辺町となりました。昭和26年には隣接する大住村、草内村、三山木村、普賢寺村の4か村を編入統合しました。

その後、平成9年4月1日に市制を施行し、京田辺市となり現在に至っています。

(2) 位置と面積

本市は、京都府の南西部にあり、南山城地方の中央やや西寄りに位置しています。

東は木津川をはさんで城陽市、綴喜郡井手町と接し、西は生駒山系により大阪府枚方市、奈良県生駒市と境を分かち、北は八幡市、南は相楽郡精華町と接しています。

市の中心部から直線距離にして、京都市へ約22km、大阪市へ約28km、奈良市へ約17kmと、近畿大都市を結ぶ三角形のほぼ中心に位置しています。

また、国家的プロジェクトとして京都府、大阪府、奈良県にまたがる京阪奈丘陵において建設が進められている関西文化学術研究都市の北東部分となります。

市役所の位置		広ぼう(km)		総面積 (km ²)
東 経	北 緯	東 西	南 北	
135度46分13秒	34度48分40秒	5.5	10.9	42.94

(3) 地 形

本市の地形は、西部が生駒山系に連なる丘陵地であり、東部は淀川の三大支流の一つである木津川のつくりあげた沖積地からなる平野であり、甘南備山の麓から扇状にひろがった東斜面の不等辺三角形のまちです。丘陵地から低地に至る緩傾斜地帯には、集落が多く分布し、四季それぞれに特色をもつ良好な自然環境に恵まれています。

(4) 地 質

本市の地質は、甘南備山に僅かながら古生層が見られますが、市の西部丘陵地域は、大阪層群と呼ばれている洪積層の砂や粘土・礫などによって構成されたやわらかい地層です。この洪積地域の東側の木津川沿いの低地帯は、木津川によってつくられた沖積層です。

Ⅱ 平成20年度 京田辺市教育の方針

京田辺市の教育は、活力とうるおいのある未来をつくるため、確かな見通しを持って主体的に生き抜く、創造性あふれる心豊かな人間の形成を目指すものである。

この教育の目標を達成するためには、確かな学力、豊かな人間性、健康や体力など「生きる力」の育成を基本とし、情報科学の進歩をはじめ、急速な社会の変化に柔軟かつ的確に対応する能力や資質の育成に努めることが必要である。

学校教育においては、知・徳・体の調和のとれた発達を図り、勤労と責任を重んじ、基本的人権を尊重し、国際感覚を身に付けた児童生徒の育成に努め、生涯にわたる学習の基盤を培うことを目標とする。そのため、教職員は、自ら資質能力の向上に努めなければならない。

また、各学校・園が教育課題を明確にし、子どもや地域の実情に応じた特色ある教育活動の充実に努めるとともに、開かれた学校を目指し、家庭や地域社会との連携を図る必要がある。

社会教育においては、基本的人権の尊重を基盤に、生涯学習社会の実現に向けて、社会の変化に対応した学習課題を明確にし、学習環境の総合的な整備・充実に努めることを目標とする。そのため、市民の自発的な学習活動を支援するとともに、学校、家庭、地域社会が連携しながら、生涯学習、文化・スポーツ活動の振興に努めなければならない。

京田辺市教育委員会は、学校教育、社会教育、社会体育の密接な連携を進め、子ども達の豊富な社会体験を通して人間形成に努めるとともに、市民の生涯にわたる学習活動を推進し、地域に即した教育活動の創造と活性化のために、なお一層の努力を図るものである。特に、心の教育の充実、学校安全ボランティアをはじめとする子どもたちの安心・安全の確保のための取組、学校図書館の充実、校種間連携の推進、同志社大学及び同志社女子大学との連携に努めるものである。

このため、平成20年度における学校教育、社会教育、社会体育において、それぞれ重点を定め、緑豊かで健康な文化田園都市づくりを目指すものである。

Ⅲ 教育行政

1. 京田辺市教育の沿革

- 昭和 22 1947 3月31日、教育基本法・学校教育法公布。6・3・3・4制発足。
4月1日、小学校令施行に伴い田辺町立田辺小学校、大住村立大住小学校、草内村立草内小学校、三山木村立三山木小学校、普賢寺村立普賢寺小学校と改称。5月3日、日本国新憲法施行。5月5日、田辺・大住・草内3ヶ町村組合立田辺中学校、三山木・普賢寺2ヶ町村組合立南山中学校創立。6月25日、前記5ヶ町村は2中学校を廃し、田辺中学校を創立。
- ” 23 1948 4月1日、田辺中は普賢寺分教場を廃し、田辺小で午前と午後の2部授業。7月に田辺中は新校舎が落成し、2学期より2部授業終わる。
- ” 25 1950 12月1日、田辺中学校校歌制定。
- ” 26 1951 4月1日、田辺・大住・草内・三山木・普賢寺の5ヶ町村が合併して田辺町となる。人口15,391人、3,229世帯。田辺町立田辺・大住・草内・三山木・普賢寺小学校・田辺中学校となる。
- ” 27 1952 4月、町立田辺技芸学院創設。10月1日、田辺町教育委員会発足。
- ” 28 1953 8月、南山城地方集中豪雨。
- ” 29 1954 6月1日、田辺音頭できる。
- ” 30 1955 4月、田辺小学校完全給食実施（以降各小学校で順次実施）。
4月1日、各区の集会所を公民館に。7月2日、町立田辺図書館開館。
- ” 31 1956 5月23日、田辺小障害児学級新設。
- ” 33 1958 4月1日、社会体育指導員を委嘱。
- ” 34 1959 5月1日、町立田辺高等技芸学校を田辺へ移転する（昭和40年3月廃校）。
- ” 36 1961 9月16日、第2室戸台風、田辺中の講堂兼体育館の天井飛ぶ。
- ” 38 1963 4月1日、府立田辺高等学校開校。
- ” 40 1965 8月12日、田辺小・三山木小の水泳プール完成。10月1日、国勢調査、町人口17,333人、3,928世帯。10月7日第1回町民運動会開催。
- ” 41 1966 11月3日、第1回町民文化祭開催。
- ” 43 1968 6月28日、文化財保護委員会委嘱。
- ” 45 1970 10月1日、社会教育委員委嘱。
- ” 46 1971 4月10日、町立田辺幼稚園開園。
- ” 47 1972 4月6日、町立田辺東小学校開校。4月10日、町立田辺東幼稚園開園。
7月19日、田辺小ことばの教室新設。
- ” 48 1973 4月10日、草内幼稚園、4月11日、大住幼稚園開園。4月17日、

田辺東小留守家庭児童会開設（以降各校で開設）。

- 昭和 49 1974 3月31日、普賢寺小学校打田分校廃止、高船・打田に通学用バス運行。
7月、町立中央公民館完成。
- ” 50 1975 10月1日、国勢調査、町人口30,025人、7,794世帯。
- ” 51 1976 4月12日、三山木幼稚園開園。
- ” 52 1977 10月6日、移動図書館車運行開始。
- ” 53 1978 10月13日、田辺小、週1回の米飯給食実施。
12月11日、町人口3万5千人をこえる。
- ” 54 1979 4月1日、松井ヶ丘小学校開校。4月5日、松井ヶ丘幼稚園開園。
4月6日、田辺中学校より大住中学校が分離して新設開校。
- ” 55 1980 4月5日、田辺小学校より薪小学校が分離して新設開校。薪幼稚園開
園。4月14日同志社国際高校開校。4月20日、田辺公園野球場完成。
- ” 56 1981 3月、町人口4万人をこえる。
4月、田辺町青少年野外活動センター完成。
- ” 57 1982 4月8日、田辺中学校より培良中学校が分離して新設開校。
- ” 59 1984 7月25日、大住小学校より桃園小学校が分離して新設開校。
- ” 61 1986 4月1日、国鉄片町線に「同志社前駅」新設。4月27日、同志社大学
田辺校地でキャンパス完成。
- ” 62 1987 1月、田辺町役場新庁舎開庁。7月、田辺中央体育館完成。
- ” 63 1988 8月、全国小学生ハンドボール大会始まる。10月16日、第43回
国民体育大会ハンドボール競技会開催。
- 平成 元 1989 4月、北部住民センター開所。5月、田辺公園テニスコート全天候化
リニューアルオープン、中央体育館トレーニングルームオープン。
- ” 3 1991 町立中央図書館完成。6月、田辺公園プール開所。
- ” 4 1992 8月、外国人英語指導助手（AET）設置。大住中学校コンピュータ教室
設置工事完了。9月、学校週5日制（第2土曜のみ）実施。スポーツ
振興審議会設置諮問。
- ” 5 1993 5月、「たなべ・同志社ヒューマンカレッジ」開講。12月、大住中、
第1回全国中学生駅伝大会（熊本）出場。
- ” 6 1994 12月、スポーツ振興審議会答申。
- ” 7 1995 4月、幼稚園3歳児保育実施。「スクールカウンセラー」設置。10月
29日、大住中、第43回全日本吹奏楽コンクールに出場。10月、
国勢調査で人口53,040人となる。
- ” 8 1996 「ふるさと体験学習」全小学校区で実施。「生涯学習推進基本計画」
策定。9月17日、薪小、インターネット上にホームページ開設。
- ” 9 1997 4月1日、市制施行により「京田辺市」となり、各学校などは京田辺市
立となる。京田辺市生涯学習推進本部設置。推進協議会委員・推進協力

- 員委嘱。5月、「京田辺市スポーツ賞」制定、実施。6月、京田辺市野外活動センター拡張工事完成。全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技開催。
- 平成 10 1998 培良中学校グランド夜間照明施設設置。適応指導教室「ポットラック」開設。11月、文化祭、くらしのフェアなどを「京田辺市民まつり」として合同実施。
- ” 11 1999 田辺中、文部省より、スクールカウンセラー活用調査研究「心の教室」コンピュータ活用調査研究指定校となる。
- ” 12 2000 4月、普賢寺幼稚園開園。
- ” 13 2001 松井ヶ丘小学校増築工事完成。松井ヶ丘小及び大住小にエレベータ設置（以降、児童生徒の受入れに対応してエレベータ等バリアフリー対策実施）。大住中学校グランド夜間照明施設設置。
- ” 14 2002 3月、草内幼稚園増築工事完成。小学校生活介助補助職員配置。10月、中部住民センター開所。北部・中部住民センターの図書室を中央図書館分室に。
- ” 15 2003 4月、幼稚園（田辺、大住、薪）で預かり保育試行。田辺幼稚園増築工事完成。薪小、大住中にエレベータ設置。小中学校に扇風機設置（3カ年計画）。田辺公園野球場・草内木津川運動公園野球場リニューアルオープン。8月、大住中ハンドボール部女子、全国中学校ハンドボール大会で3位入賞。
- ” 16 2004 3月、田辺中学校トイレ棟完成。学校安全対策事業（フェンス、門扉）。幼稚園全園で預かり保育試行（17年から本実施）。田辺公園テニスコート照明設備リニューアルオープン。10月、学校安全ボランティア募集開始。12月、田辺東小学校にエレベータ設置。
- ” 17 2005 1月、京田辺市と同志社との包括協定締結。3月、松井ヶ丘幼稚園増築工事完成。学校安全対策事業実施（門扉等）。8月、第18回全国小学生ハンドボール大会松井ヶ丘小女子ハンドボールチーム優勝。9月、薪幼稚園増築工事完成。10月、学校安全ボランティア事業実施開始。11月、市民文化祭を同志社との連携事業として実施。
- ” 18 2006 1月、同志社との連携の中で学生による学校支援ボランティア募集・受入開始。3月、田辺小エレベータ設置。一丁田池多目的運動広場造成工事。学校安全対策事業（校門オートロック、防犯備品配備、緊急通報システム等）。第2次生涯学習推進基本計画策定。4月、子どもの居場所づくり開設事業補助金制度創設。社会教育委員と公民館運営審議会が統合し社会教育委員に一元化。図書館の一部祝日開館実施。田辺公園プール土曜日「夜間の部」開設。文部科学省指定で、市内全小中学校と京田辺市が豊かな体験活動推進地域・推進校となる（18・19年度）。田辺中、文部科学省より心に響く道徳教育推進事業の指定

- 校となる（18・19年度）。5月、京田辺市と同志社大学との連携による「総合型地域スポーツクラブ」の取組開始。7月、田辺中央体育館にAED設置。8月、培良中ハンドボール部女子、全国中学校ハンドボール大会で3位入賞。10月、子ども安心・安全連絡網実施開始。
- 平成 19 2007 1月、情報教育推進室を庁舎内に移転。3月、耐震補強工事設計業務委託（大住中、田辺東小）。田辺中エレベータ設置。一丁田池多目的運動広場整備。三山木留守家庭児童会・薪留守家庭児童会、各専用施設整備。京田辺市教育委員会「人権教育の指針」策定。4月、小規模特認校制度を普賢寺小学校で開始。適応指導教室「ポットラック」を拡充（統合と開設時間の充実）。留守家庭児童会の受入を4年生まで拡大。10月、文化施設利用助成金交付制度の制定。桃園留守家庭児童会施設整備。
- 平成 20 2008 3月、田辺東小学校北校舎耐震補強工事及び大規模改修工事完成。大住中学校管理棟及び便所西棟、体育館耐震補強工事完成。田辺小学校北便所増改築工事及び南校舎棟便所改修工事完成。一町田多目的運動広場完成。

2. 教育委員会

(1) 事務局所在地

〒610-0393
 住所 京都府京田辺市田辺80番地
 TEL 0774 (62) 9550
 FAX 0774 (64) 1390

(2) 教育委員

職名	氏名	委員歴
委員長	奥西 尚子	H20.10.1～ (H20.10.1～委員長)
委員長職務代理	北村 昌子	H13.10.1～ (H20.10.1～職務代理)
委員	樋口 容子	H19.6.8～
委員	北川 則政	H20.10.1～
教育長	村田 新之昇	H9.1.1～

(参考) 歴代教育委員長

氏名	就任	退任	年月数
国田 兼次	S27.10.1	～ S32.9.30	5.0
村田 太平	S32.10.1	～ S34.9.30	2.0
木口 耕治	S34.10.1	～ S45.9.30	11.0
橋本 岩松	S45.10.1	～ S47.9.30	2.0
奥西 幸夫	S47.10.1	～ S52.9.30	5.0
田宮 宏悦	S52.10.1	～ H8.9.30	19.0
小泉 茂	H8.10.1	～ H10.9.30	2.0
杉本 典彦	H10.10.1	～ H13.9.30	3.0
辻尾 仁郎	H13.10.1	～ H20.9.30	7.0
奥西 尚子	H20.10.1	～	

(参考) 歴代教育長

氏名	就任	退任	年月数
森田 新三	S28.4.1	～ S31.9.30	3.6
村雲 喜一郎	S31.10.1	～ S41.9.30	10.0
小泉 涉	S41.10.1	～ S45.9.30	4.0
藪下 撤一	S45.10.1	～ S60.9.30	15.0
吉山 勝平	S60.10.1	～ H8.12.31	11.3
村田 新之昇	H9.1.1	～	

(参考) 歴代教育委員

川島 正男	S27.10.1	～ S31.9.30	田宮 宏悦	S47.10.1	～ H8.9.30
国田 兼次	S27.10.1	～ S32.9.30	伊藤 正和	S47.10.1	～ S59.9.30
堤伊 三次	S27.10.1	～ S31.9.30	宮島 忠男	S52.10.1	～ H1.9.30
伊東 義純	S27.10.1	～ S31.9.30	今村 志乃武	S53.10.1	～ S61.9.30
山村 正一	S27.10.1	～ S31.9.30	橋本 弘三	S59.10.1	～ H8.9.30
村田 太平	S31.10.1	～ S34.9.30	吉山 勝平	S60.10.1	～ H8.12.31
村上 美代	S31.10.1	～ S41.9.30	小泉 茂	S61.10.1	～ H10.9.30
堀口 豊富	S31.10.1	～ S35.9.30	杉本 典彦	H1.10.1	～ H13.9.30
村雲 喜一郎	S31.10.1	～ S41.9.30	山田 八洲子	H10.10.1	～ H18.9.30
奥西 幸夫	S32.10.1	～ S52.9.30	岡本 悦子	H18.10.1	～ H19.3.12
中村 長三郎	S35.10.1	～ S39.9.30	辻尾 仁郎	H8.10.1	～ H20.9.30
下田 治雄	S39.10.1	～ S43.9.30	小田 壽樹	H8.10.1	～ H20.9.30
小泉 涉	S41.10.1	～ S45.9.30	村田 新之昇	H9.1.1	～
田中 幸雄	S41.10.1	～ S47.9.30	北村 昌子	H13.10.1	～
橋本 岩松	S43.10.1	～ S47.9.30	樋口 容子	H19.6.8	～
村上 重	S45.10.1	～ S53.9.30	奥西 尚子	H20.10.1	～
藪下 撤一	S45.10.1	～ S60.9.30	北川 則政	H20.10.1	～

(3)平成19年度教育委員会会議開催状況

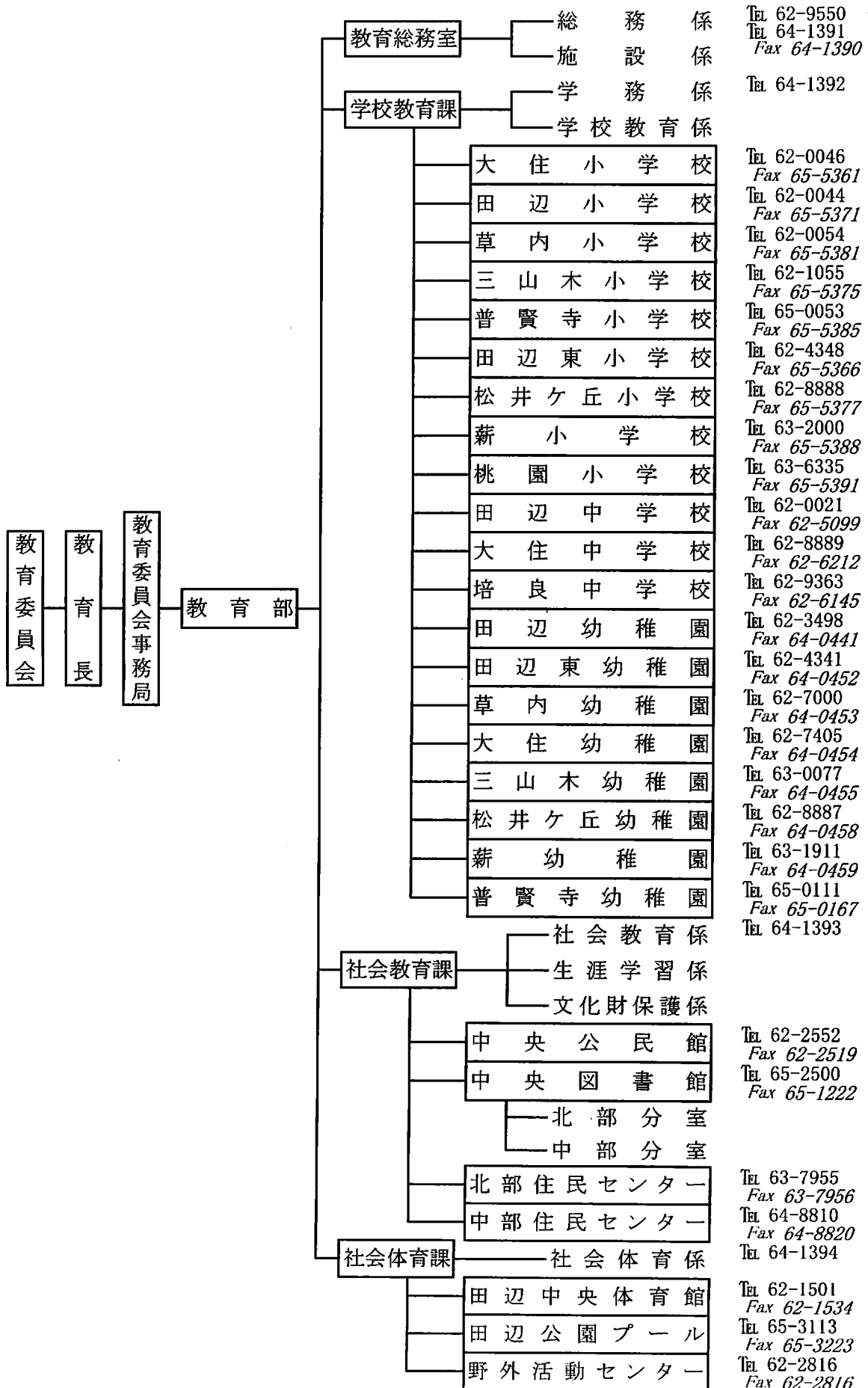
会議種別及び開催日時	案 件		審議結果
平成19年第3回臨時会 平成19年4月2日	議案第14号	京田辺市立小中学校の教職員の勤務時間等に関する規則の一部改正について	可決
平成19年第4回定例会 平成19年4月27日	議案第15号	学校評議員の委嘱について	可決
	議案第16号	学校評議員の委嘱について	可決
	議案第17号	学校評議員の委嘱について	可決
	議案第18号	学校評議員の委嘱について	可決
	議案第19号	学校評議員の委嘱について	可決
	議案第20号	学校評議員の委嘱について	可決
	議案第21号	学校評議員の委嘱について	可決
	議案第22号	学校評議員の委嘱について	可決
	議案第23号	学校評議員の委嘱について	可決
	議案第24号	学校評議員の委嘱について	可決
	議案第25号	学校評議員の委嘱について	可決
	議案第26号	学校評議員の委嘱について	可決
	議案第27号	京田辺市スポーツ振興審議会委員の委嘱について	可決
	議案第28号	京田辺市スポーツ振興審議会委員の委嘱について	可決
	議案第29号	京田辺市スポーツ振興審議会委員の委嘱について	可決
	議案第30号	京田辺市スポーツ振興審議会委員の委嘱について	可決
	議案第31号	京田辺市スポーツ振興審議会委員の委嘱について	可決
	議案第32号	京田辺市スポーツ振興審議会委員の委嘱について	可決
	議案第33号	京田辺市スポーツ振興審議会委員の委嘱について	可決
	議案第34号	京田辺市立小中学校教職員の私有車公用借上規則の一部改正について	可決
報告第11号	京田辺市立中学校各種運動競技大会等参加補助金交付要項の一部改正について		
報告第12号	平成19年度社会科副読本編集検討委員の委嘱について		
報告第13号	平成18年度学校評議員制度の活用状況等について		
教育行政報告	教育長の報告		
平成19年第5回定例会 平成19年5月28日	議案第35号	京田辺市社会教育委員の委嘱について	可決
	議案第36号	京田辺市社会教育委員の委嘱について	可決
	議案第37号	京田辺市スポーツ振興審議会委員の委嘱について	可決
	議案第38号	京田辺市スポーツ振興審議会委員の委嘱について	可決
	報告第14号	京田辺市私立幼稚園就園奨励費補助金交付要綱の一部改正について	
	報告第15号	専決処分による和解の成立について	
	報告第16号	平成19・20年度京田辺市立北部住民センター運営協議会委員の報告について	
	報告第17号	平成19・20年度京田辺市立中部住民センター運営協議会委員の報告について	
教育行政報告	教育長の報告		

会議種別及び開催日時	案 件		審議結果
平成19年第6回定例会 平成19年6月26日	議案第39号	京田辺市立図書館協議会委員の委嘱について	可決
	議案第40号	京田辺市立図書館協議会委員の委嘱について	可決
	議案第41号	京田辺市立図書館協議会委員の委嘱について	可決
	議案第42号	京田辺市立図書館協議会委員の委嘱について	可決
	議案第43号	京田辺市立図書館協議会委員の委嘱について	可決
	議案第44号	京田辺市立図書館協議会委員の委嘱について	可決
	議案第45号	京田辺市に在住する児童生徒が入学する学校を指定する規則の一部改正について	可決
	報告第18号	京田辺市就学指導委員会委員について	
	教育行政報告	教育長の報告	
平成19年第7回定例会 平成19年7月25日	議案第46号	京田辺市スポーツ振興審議会委員の委嘱について	可決
	教育行政報告	教育長の報告	
平成19年第8回定例会 平成19年8月23日	議案第48号	京田辺市立中央公民館の管理運営に関する規則の一部改正について	可決
	議案第49号	小学校教職員の懲戒処分について	可決
	報告第19号	文化ホール利用助成金交付要綱の制定について	
	報告第20号	京田辺市立住民センターの設置及び管理運営に関する条例施行規則の一部改正について	
	報告第21号	中学校部活動下で発生した物損事故に対する損害賠償に関する処理の経過について	
	報告第22号	京田辺市3中学校修学旅行の実施学年等について	
	報告第23号	学校給食民間委託に係る進め方について	
	教育行政報告	教育長の報告	
平成19年第4回臨時会 平成19年9月17日	議案第50号	卒業生等による恐喝・傷害事象に関する声明文について	可決
平成19年第9回定例会 平成19年9月20日	報告第24号	児童生徒の修学旅行に係る経費補助金交付要綱の全部改正について	
	報告第25号	京田辺市特殊教育就学奨励費支給要綱の一部改正について	
	報告第26号	京田辺市生涯学習推進協議会委員について	
	報告第27号	平成20年度京田辺市立幼稚園児募集要項について	
	協 議	学校給食民間委託に係る進め方について	
	教育行政報告	教育長の報告	
平成19年第5回臨時会 平成19年10月1日	議案第51号	京田辺市教育委員会委員長の選挙について	可決
	議案第52号	京田辺市教育委員会教育長の任命について	可決
	議案第53号	京田辺市教育委員会表彰について	可決
	議案第54号	京田辺市教育委員会表彰について	可決
	議案第55号	京田辺市教育委員会表彰について	可決
	議案第56号	京田辺市教育委員会表彰について	可決
	議案第57号	京田辺市教育委員会表彰について	可決
	議案第58号	京田辺市教育委員会表彰について	可決
	議案第59号	京田辺市教育委員会表彰について	可決
	議案第60号	京田辺市教育委員会表彰について	可決

会議種別及び開催日時	案 件		審議結果
平成19年第10回定例会 平成19年10月23日	議案第61号	京田辺市教育委員会職員の臨時的任用規則の一部改正について	可決
	議案第62号	京田辺市立幼稚園、小学校及び中学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する規則の一部改正について	可決
	教育行政報告	教育長の報告	
平成19年第6回臨時会 平成19年11月7日	協 議	留守家庭児童会負担金の改正について	
平成19年第11回定例会 平成19年11月20日	報告第28号	平成20年度京田辺市立幼稚園児募集結果について	
	教育行政報告	教育長の報告	
平成19年第12回定例会 平成19年12月25日	議案第63号	京田辺市教育委員会非常勤嘱託職員取扱規則の一部改正について	可決
	教育行政報告	教育長の報告	
平成20年第1回定例会 平成20年1月28日	報告第1号	京田辺市立の小学校及び中学校に勤務する府費負担教職員の服務に関する規程の一部改正について	
	報告第2号	京田辺市留守家庭児童会条例(案)について	
	報告第3号	京田辺市留守家庭児童会条例施行規則(案)について	
	報告第4号	財産取得について	
	報告第5号	平成20年度京田辺市当初予算の概要(教育費関係)について	
	教育行政報告	教育長の報告	
平成20年第2回定例会 平成20年2月27日	議案第1号	平成20年度京田辺市立学校教職員(管理職)の人事異動について	可決
	報告第6号	遠距離通学児童生徒に係る通学費補助金交付要綱の全部改正について	
	教育行政報告	教育長の報告	
平成20年第1回臨時会 平成20年3月21日	議案第2号	京田辺市教育委員会事務局組織規則の一部改正について	可決
	議案第3号	京田辺市教育委員会の職の設置に関する規則の一部改正について	可決
	議案第4号	平成20年度京田辺市教育委員会事務局等管理職員の人事異動について	可決
平成20年第3回定例会 平成20年3月27日	議案第5号	京田辺市体育指導委員の委嘱について	可決
	議案第6号	京田辺市体育指導委員の委嘱について	可決
	議案第7号	京田辺市体育指導委員の委嘱について	可決
	議案第8号	京田辺市体育指導委員の委嘱について	可決
	議案第9号	京田辺市体育指導委員の委嘱について	可決
	議案第10号	京田辺市体育指導委員の委嘱について	可決
	議案第11号	京田辺市体育指導委員の委嘱について	可決
	議案第12号	京田辺市体育指導委員の委嘱について	可決
	議案第13号	京田辺市体育指導委員の委嘱について	可決
	議案第14号	京田辺市体育指導委員の委嘱について	可決
	議案第15号	京田辺市体育指導委員の委嘱について	可決
	議案第16号	京田辺市体育指導委員の委嘱について	可決
	議案第17号	京田辺市体育指導委員の委嘱について	可決
	議案第18号	京田辺市体育指導委員の委嘱について	可決

会議種別及び開催日時	案 件		審議結果
	議案第19号	京田辺市体育指導委員の委嘱について	可決
	議案第20号	京田辺市体育指導委員の委嘱について	可決
	議案第21号	平成20年度京田辺市立学校医の委嘱について	可決
	議案第22号	平成20年度京田辺市立学校歯科医の委嘱について	可決
	議案第23号	平成20年度京田辺市立学校薬剤師の委嘱について	可決
	議案第24号	京田辺市教育委員会教育長事務委任規則の一部改正について	可決
	議案第25号	京田辺市教育委員会非常勤嘱託職員取扱規則の一部改正について	可決
	議案第26号	京田辺市教育委員会職員の臨時的任用規則の一部改正について	可決
	議案第27号	留守家庭児童会育成事業実施規則を廃止する規則の制定について	可決
	議案第28号	平成20年度京田辺市教育の方針について	可決
	報告第7号	通学用マイクロバス管理規程の一部改正について	
	報告第8号	京田辺市生涯学習推進本部設置要綱の一部改正について	
	報告第9号	平成20年度京田辺市立幼稚園クラス数の確定について	
	教育行政報告	教育長の報告	

(4)教育委員会事務局・教育機関組織図



(5) 教育委員会の事務分掌

教育総務室

総務係

- (1) 教育部に属する課等に関する施策及び事業の企画、立案、調査及び調整に関すること。
- (2) 教育部に属する課等の総合計画の総合調整、進行管理及び推進に関すること。
- (3) 教育部に属する課等の財務(予算、決算等)に係る総合調整及び総括に関すること。
- (4) 教育部の行政評価制度、目標管理等に関すること。
- (5) 教育部に属する課等の連絡調整に関すること。
- (6) 教育部所管の公文書の收受に関すること。
- (7) 教育委員会の会議に関すること。
- (8) 教育委員に関すること。
- (9) 秘書に関すること。
- (10) 表彰及び寄附受納に関すること。
- (11) 後援申請に関すること。
- (12) 教育委員会の職員(府費負担教職員を除く。)の人事、給与、福利厚生等に関すること。
- (13) 教育委員会規則等の制定、改廃及び公布等に関すること。
- (14) 教育費の調査及び統計に関すること。
- (15) 公印の保管に関すること。
- (16) 京都府教育委員会その他関係機関との連絡調整に関すること。
- (17) 市立小、中学校及び幼稚園の設置及び廃止に関すること。
- (18) 叙勲に関すること。
- (19) 教育委員会所掌事務に係る教育行政の相談に関すること。
- (20) 教育委員会に係る事務の管理及び執行の状況の点検及び評価並びにその公表に関すること。
- (21) 前各号に掲げるもののほか、他の課及び係の所掌に属しない事項に関すること。
- (22) 室の庶務に関すること。

施設係

- (1) 教育財産の取得管理及び処分並びに財産管理台帳に関すること。
- (2) 市立小、中学校及び幼稚園施設の国庫、府補助及び起債に関すること。
- (3) 市立小、中学校及び幼稚園の施設に係る調査に関すること。
- (4) 市立小、中学校及び幼稚園の建設計画に関すること。
- (5) 市立小、中学校及び幼稚園の施設台帳に関すること。
- (6) 市立小、中学校及び幼稚園施設の用途廃止に関すること。
- (7) 市立小、中学校及び幼稚園の使用許可に関すること。
- (8) 市立小、中学校及び幼稚園施設の備品管理に関すること。
- (9) 市立小、中学校及び幼稚園施設の保守点検、整備及び営繕に関すること。
- (10) 市立小、中学校及び幼稚園施設の防災に関すること。
- (11) 市立小、中学校及び幼稚園施設の環境整備に関すること。
- (12) 教育委員会の所管となる施設の企画立案、建設計画等に関すること。
- (13) 教育委員会所管施設の整備拡充に関すること。

学校教育課

学務係

- (1) 学校の組織編成に関すること。
- (2) 通学区域に関すること。
- (3) 児童生徒の就学並びに児童生徒の入学、転学及び退学に関すること。
- (4) 園児の入退園に関すること。
- (5) 小、中学校及び幼稚園に係る予算・決算の執行管理に関すること。
- (6) 就学時健康診断に関すること。
- (7) 独立行政法人日本スポーツ振興センターに関すること。
- (8) 就学援助に関すること。
- (9) 児童生徒の就学猶予又は免除に関すること。
- (10) 学校医、学校歯科医及び学校薬剤師に関すること。
- (11) 府費負担教職員の人事、給与等に関すること。
- (12) 府費負担教職員の研修に関すること。
- (13) 就学(就園)奨励費に関すること。
- (14) 市立幼稚園の保育料に関すること。
- (15) 学齢簿の編成及び整備に関すること。
- (16) 児童生徒の指定校の変更及び区域外就学に関すること。
- (17) 私立幼稚園の補助に関すること。
- (18) 所掌に係る調査及び指定統計に関すること。
- (19) 課の庶務に関すること。

学校教育係

- (1) 学校給食に関すること。
- (2) 児童生徒の保健及び健康診断に関すること。
- (3) 教科書採択及び教科書無償給与に関すること。
- (4) 教材の取り扱いに関すること。
- (5) 市立小、中学校及び幼稚園の教材備品の管理に関すること。
- (6) 教育課程及び学習指導に関すること。
- (7) 人権教育、特別支援教育等に関すること。
- (8) 幼稚園教育に関すること。
- (9) 就学指導委員会に関すること。
- (10) 教育相談に関すること。
- (11) 理科教育等の教育関係補助金に関すること。
- (12) 学校教育における情報教育推進に関すること。
- (13) 英語指導助手に関すること。
- (14) スクールバスの運行管理に関すること。
- (15) 所掌に係る調査及び指定統計に関すること。

社会教育課

社会教育係

- (1) 社会教育の総合企画及び調整に関すること。
- (2) 公民館、図書館その他社会教育施設の設置、管理及び廃止に関すること。
- (3) 社会教育委員に関すること。
- (4) 社会教育活動の奨励に関すること。

- (5) 青少年教育、成人教育、女性教育、高齢者教育、人権教育、障害者教育及び家庭教育に関すること。
- (6) 青少年の健全育成に関すること。
- (7) 留守家庭児童会に関すること。
- (8) 社会教育関係団体の指導育成及び援助に関すること。
- (9) 文化・芸術の振興に関すること。
- (10) 国民文化祭に関すること。
- (11) 成人式に関すること。
- (12) 視聴覚教育及び情報教育に関すること。
- (13) 社会教育資料の収集及び提供並びに広報活動に関すること。
- (14) 各社会教育施設との連絡調整に関すること。
- (15) 課の庶務に関すること。

生涯学習係

- (1) 生涯学習の総合企画及び調整に関すること。
- (2) 生涯学習の奨励に関すること。
- (3) 生涯学習事業の企画立案及び運営に関すること。
- (4) ヒューマンカレッジ等の学校開放講座に関すること。
- (5) 生涯学習関連部課及び機関との連絡調整に関すること。
- (6) 学習ボランティア及び指導者の育成に関すること。
- (7) 生涯学習資料の収集及び提供並びに広報活動に関すること。
- (8) 人権教育に関すること。
- (9) 学社連携推進事業に関すること。
- (10) 学校開放事業に関すること。
- (11) 生涯学習相談に関すること。
- (12) 生涯学習推進組織に関すること。

文化財保護係

- (1) 文化財の保護と活用に関すること。
- (2) 文化財保護委員会に関すること。
- (3) 文化財保護団体に関すること。
- (4) 埋蔵文化財の発掘調査に関すること。
- (5) その他文化財に関すること。

社会体育課

社会体育係

- (1) 体育・スポーツの総合企画及び調整に関すること。
- (2) スポーツ振興審議会に関すること。
- (3) 体育指導委員に関すること。
- (4) スポーツ指導者の養成及び育成に関すること。
- (5) 社会体育関係団体の育成に関すること。
- (6) 社会体育事業の企画立案及び運営に関すること。
- (7) 学校開放事業に関すること。
- (8) スポーツ相談に関すること。
- (9) 全国小学生ハンドボール大会に関すること。

(6)教育委員会委嘱委員等

① 社会教育委員

任期 平成20年4月1日～平成22年3月31日

職名	氏名	備考
委員長	牧 草 弘 師	社会教育指導者
副委員長	塚 本 一 夫	公民館指導者
委員	桂 康 夫	校長会
委員	潮 義 行	市文化協会
委員	柳 田 正 廣	市社会体育協会
委員	奥 西 桂 子	ネットワークの会
委員	北 川 章 光	市政協力員
委員	井 上 正 俊	民生児童委員
委員	倉 森 昇 子	青少年問題連絡協議会
委員	南 敏 子	公民館利用者
委員	齊 藤 廉 男	住民センター利用者
委員	國 生 壽	生涯学習指導者
委員	田 邊 宗 一	社会教育指導者
委員	高 橋 圭 子	地域の指導者
委員	木 下 静 子	体育指導委員

② 文化財保護委員会

任期 平成21年1月1日～平成23年12月31日

職名	氏名	職名	氏名
委員長	井 上 満 郎	委員	光 田 重 幸
副委員長	林 正	委員	村 上 泰 昭
委員	辰 巳 和 弘		

③ 図書館協議会

任期 平成 19年6月26日～平成21年3月31日

職名	氏名	委員の区分・団体名等
会長	渡 辺 信 一	学識経験者
副会長	服 部 章 代	学識経験者
委員	藤 井 重 博	小中学校長会
委員	野 村 澄	社会教育委員
委員	宇 治 郷 毅	学識経験者
委員	島 谷 千 織	学識経験者

④体育指導委員

任期 平成20年4月1日～平成22年3月31日

職名	氏名	専門スポーツ
委員長	大塚清治	陸上、バスケットボール
副委員長	木下静子	バレーボール、ニュースポーツ
副委員長	清水幸治	ハンドボール、綱引き、ニュースポーツ
副委員長	丸山敏文	野外活動、サッカー、綱引き
委員	小林豊彦	バレーボール、体操
委員	山中宏夫	バドミントン、テニス、ニュースポーツ
委員	高橋仁美	体操
委員	細田貴子	体操
委員	稲岡克彦	自転車
委員	姫路桂子	バレーボール、テニス
委員	高橋悦子	ソフトバレーボール
委員	吉村幸子	バレーボール
委員	村山孝二	ソフトテニス
委員	竹内友子	水泳
委員	伊家京子	陸上
委員	田中久代	太極拳
委員	高岡三樹子	陸上

⑤スポーツ振興審議会委員

任期 平成19年4月1日～平成21年3月31日

職名	氏名	委員の区分	
		号	団体名等
会長	竹田正樹	1	学識経験者
副会長	大塚清治	3	体育指導委員長
委員	高橋仁美	1	学識経験者
委員	林昌一郎	1	学識経験者
委員	堀口孝	1	学識経験者
委員	西村和巳	1	学識経験者
委員	柳田正廣	2	社会体育協会会長
委員	中西哲夫	2	社会体育協会副会長
委員	小林豊彦	3	体育指導委員
委員	小林喜代司	4	市議会議員

- 1 知識経験を有する者
- 2 各種団体
- 3 体育指導委員
- 4 市議会議員

- ⑥ 学校・幼稚園医
- ⑦ 学校・幼稚園歯科医
- ⑧ 学校・幼稚園薬剤師

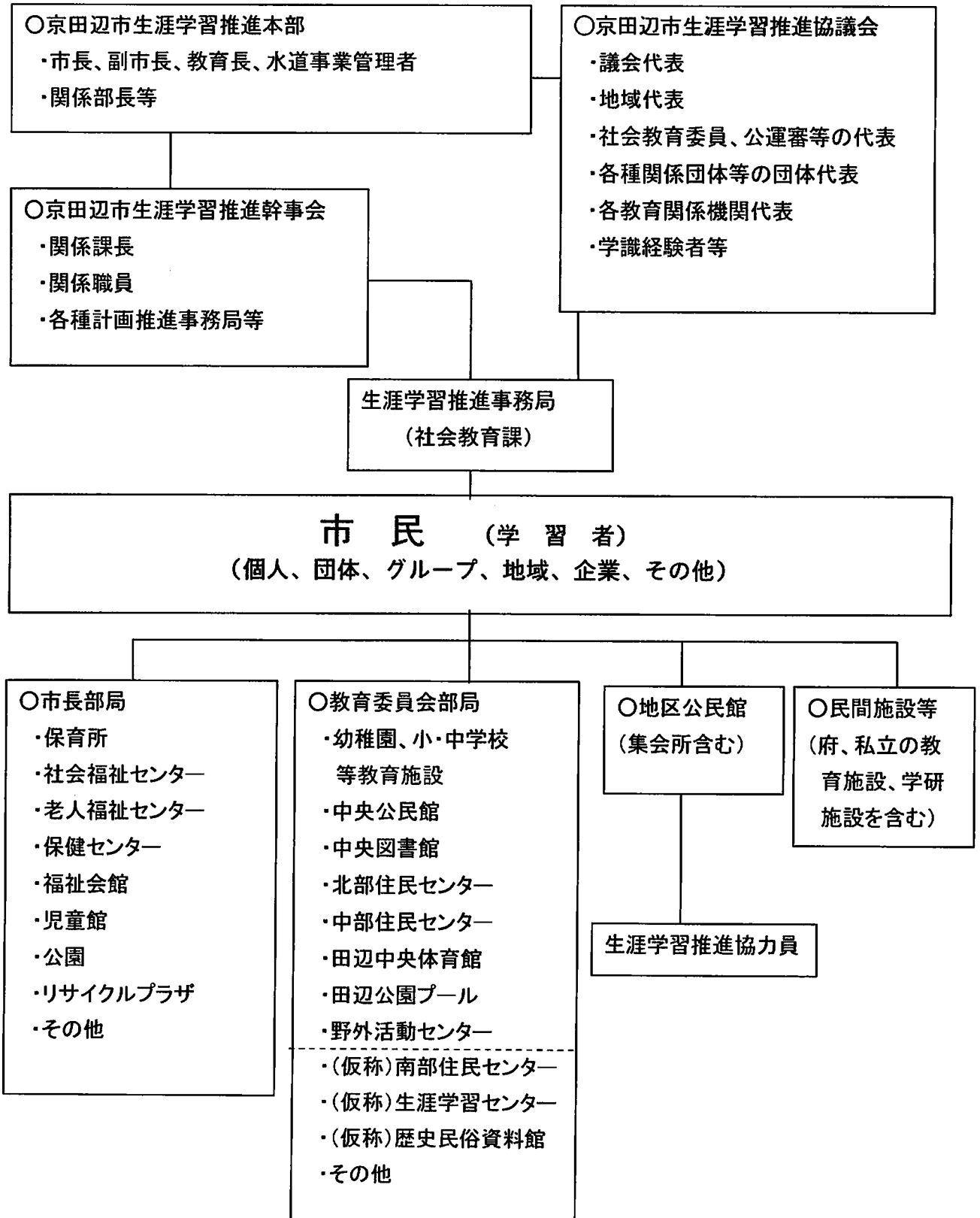
任期 平成20年4月1日～平成21年3月31日

校 園 名		内 科 医	歯 科 医	薬 剤 師
幼 稚 園	田 辺	池 崎 稔	石 田 光 輔	相 原 由 佳 子
	田 辺 東	伊 原 隆 史	大 西 洋 二	西 川 洋 子
	草 内	河 村 宏	関 西 一 博	山 崎 博 章
	大 住	八 木 良 造	奥 野 博 茂	相 原 統
	三 山 木	三 村 良 明	米 田 正 彦	木 原 裕 子
	松 井 ヶ 丘	油 谷 桂 朗	福 嶋 英 夫	外 海 和 子
	薪	田 畑 眞 佐 子	池 田 昌 弘	山 崎 博 章
	普 賢 寺	和 田 松 太 郎	三 宅 智 加	相 原 由 佳 子
小 学 校	大 住	澤 井 公 和	奥 野 博 茂	相 原 統
	田 辺	内 藤 厚 司	石 田 光 輔	相 原 紀 章
	草 内	河 村 宏	岡 崎 正 稔	山 崎 博 章
	三 山 木	三 村 良 明	米 田 正 彦	木 原 裕 子
	普 賢 寺	岡 本 祐 之	関 西 一 博	松 浦 正 代
	田 辺 東	池 崎 稔	大 西 洋 二	西 川 洋 子
	松 井 ヶ 丘	油 谷 桂 朗	福 嶋 英 夫	外 海 和 子
	薪	和 田 松 太 郎	池 田 昌 弘	相 原 紀 章
桃 園	西 村 完 生	河 村 裕 行	相 原 紀 章	
中 学 校	田 辺	福 田 雅 武 田 畑 眞 佐 子	織 田 晴 彦	相 原 由 佳 子
	大 住	芳 野 二 郎 寺 島 隆 平	立 本 充 志	木 原 裕 子
	培 良	石 丸 寿 美 子	岡 崎 正 稔	山 崎 博 章

(7)生涯学習推進体制と協議会委員・推進協力員

① 推進体制

(推進組織図)



②生涯学習推進協議会委員

生涯学習の総合的な推進を図り、幅広く意見を求めるため生涯学習推進協議会を設置。

ア、生涯学習の推進に当たって本部長が提起した事項に関すること。イ、地域、職域、団体等への生涯学習の普及・啓発に関すること。ウ、その他生涯学習の推進に必要な事項に関すること。

15名以内の委員で構成され、任期は2年となっている。

任期 平成19年8月23日～平成21年3月31日

職名	氏名	備考
会長	國生 壽	同志社大学社会学部教授
副会長	高橋 圭子	社会教育委員
委員	河田 美穂	市議会議員
委員	川口 博	市政協力員連絡協議会
委員	塚本 一夫	社会教育委員
委員	木下 静子	体育指導委員
委員	塩見 茂春	健康づくり推進協議会
委員	山川 京子	ネットワークの会
委員	玉嶋 久興	身体障害者協会
委員	吉永 美智江	民生児童委員協議会
委員	大鉢 美智子	社会福祉協議会
委員	前川 宗克	老人クラブ連合会
委員	塚本 シゲ子	商工会
委員	藤原 陽	小・中学校校長会
委員	廣田 健	同志社大学

③生涯学習推進協力員

生涯学習の市民への効果的な普及・展開を図るため生涯学習推進協力員を配置。

ア、市民の学習意欲を喚起する。イ、個人・グループ・団体等の学習活動を支援する。ウ、学習に関する情報の収集・提供及び学習相談に応じる。エ、その他生涯学習推進のための活動に協力する。

各地域より選出された59名を委嘱し、任期は2年となっている。

任期 平成19年7月24日～平成21年3月31日

区・自治会	協力員数	区・自治会	協力員数	区・自治会	協力員数	区・自治会	協力員数
松井	1名	健康ヶ丘	2名	新興戸	1名	宮ノ口	1名
西八	1名	健康村	2名	東	3名	南山東	1名
東林	1名	薪	3名	草内	2名	南山西	1名
岡村	1名	一休ヶ丘	3名	飯岡	1名	同志社住宅	1名
三野	1名	田辺	3名	高木	1名	多々羅	1名
山手東	1名	興戸	1名	山本	1名	普賢寺	1名
山手南	3名	新田辺西住宅	1名	二又	1名	水取	1名
松井ヶ丘	2名	河原	1名	山崎	2名	天王	1名
花住坂	1名	新田辺東住宅	1名	出垣内	1名	高船	1名
大住ヶ丘	2名	府営団地	4名	江津	1名	打田	1名

3. 教育財政

平成20年度 一般会計当初予算(19年度比較)

(単位:千円, %)

区 分	平成20年度(A)		平成19年度(B)		比 較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	(A)-(B)	増減率
議 会 費	205,249	1.0	216,107	1.1	△ 10,858	-5.0%
総 務 費	1,749,598	8.9	1,860,200	9.7	△ 110,602	-5.9%
民 生 費	6,075,326	31.1	5,766,662	30.1	308,664	5.4%
衛 生 費	1,356,010	6.9	1,440,802	7.5	△ 84,792	-5.9%
労 働 費	5,722	0.0	5,985	0.0	△ 263	-4.4%
農林水産業費	375,138	1.9	395,112	2.1	△ 19,974	-5.1%
商 工 費	113,980	0.6	94,661	0.5	19,319	20.4%
土 木 費	2,716,154	13.9	3,126,015	16.3	△ 409,861	-13.1%
消 防 費	1,217,017	6.2	1,066,556	5.6	150,461	14.1%
教 育 費	3,086,072	15.8	2,644,596	13.8	441,476	16.7%
公 債 費	2,617,911	13.4	2,512,348	13.1	105,563	4.2%
諸 支 出 金	1,823	0.0	956	0.0	867	90.7%
予 備 費	30,000	0.2	30,000	0.2	0	0.0%
合 計	19,550,000	100.0	19,160,000	100.0	390,000	2.0%

教育関係予算

(単位:千円, %)

区 分	平成20年度(A)	平成19年度(B)	(A)-(B)	増減率
一般会計総額	19,550,000	19,160,000	390,000	2.0%
教 育 費	3,086,072	2,644,596	441,476	16.7%
教育総務費	331,355	318,141	13,214	4.2%
小 学 校 費	1,287,738	703,929	583,809	82.9%
中 学 校 費	241,545	403,586	△ 162,041	-40.2%
幼 稚 園 費	499,797	492,469	7,328	1.5%
社会教育費	496,818	445,187	51,631	11.6%
保健体育費	228,819	281,284	△ 52,465	-18.7%

IV 学校教育

1 学校教育指導の重点

京田辺市の学校教育は、人間の生涯にわたる成長の基礎を培い、豊かな心をはぐくみ、たくましく生きる幼児・児童生徒の育成を期し、その達成のために実践の充実を目指すものである。

各学校・園においては、京田辺市教育の方針を踏まえ、校園長主導の体制の下、学校・園経営方針を明確にした創意ある教育課程を編成し、日々の教育活動の充実を推進する。

また、生涯にわたる学習の基盤を培うため、教育活動全体において基礎・基本を徹底し学力の充実・向上を図り、一人一人の個性を伸ばす教育の充実に努める。

特に、本年度努力すべき事項を次のとおりとする。

基礎・基本の徹底による学力の充実・向上と個性を伸ばす教育の推進

1. 学習指導

目標

学習の意義と課題を明らかにし、個に応じた指導を積極的に進めることにより基礎的・基本的な内容を確実に身に付けさせるとともに、自ら学ぶ意欲と自ら考える態度を育て、学力の充実・向上を目指す取組を進める。

努力点

- (1) 学習指導要領の趣旨を踏まえ、授業改善を進めるとともに、指導内容の精選と重点化を図り、授業時数を確保しながら綿密な指導計画に基づいて指導し、児童生徒に基礎的・基本的な内容を身に付けさせ、学力の充実・向上を図る。
- (2) 児童生徒に知識・理解はもとより、自ら学ぶ意欲や思考力、判断力、表現力などを育成するため、個々の学習状況を的確に把握し、個に応じた指導を積極的に進め、指導方法や指導体制の工夫改善に努める。
- (3) 学習指導要領に示す目標に照らして、その実現状況を見る評価を一層重視するとともに、児童生徒のよい点や進歩の状況などを積極的に評価し、きめ細かな指導に生かす。
- (4) 「総合的な学習の時間」では、各教科等で身に付けた知識や技能を相互に関連付け、総合的に働くようにするとともに、身に付けた力を各教科等の学習に生かす。
- (5) 司書教諭などすべての教職員が連携して、読書意欲の向上や読書習慣の形成等に努めるとともに、学習・情報センターとしての学校図書館の計画的な利用を進める。
- (6) 特別活動の教育課程における位置付けを明確にするるとともに、他領域等との関連

を図った諸計画を充実し、ガイダンスの機能を生かして個性の伸長に努める。

2. 進路指導

目標

進路指導を人間としての在り方生き方にかかわる指導にとらえ、そのなかで学ぶこと働くことの喜びと大切さを体得させ、将来への目的と展望をもって、自らの進路を主体的に切り拓く能力や態度を育成する。

努力点

- (1) 校内外での幅広い学習経験や啓発的経験を得させる活動を充実させ、自己の特性に気付かせるとともに、望ましい職業観、勤労観を身に付け、将来への希望とその実現への意欲を高める指導に努める。
- (2) 校内の進路指導体制を確立し、家庭や関係諸機関との連携のもとに、組織的・計画的・継続的な進路指導を推進するとともに、キャリア教育に関する指導力の向上に努める。
- (3) 進路希望の実現のため、学力の充実・向上と規律ある学校生活の実践に努め計画的な相談活動を通して自己理解を深めさせ、進路に対する目的意識の向上に努める。
- (4) 適切な進路情報を幅広く収集整理し、個に応じた進路指導に努める。

3. 特別支援教育

目標

発達障害を含め、障害のある幼児児童生徒が、心豊かでたくましく生きる力を培い、自立し社会参加する資質や能力を育てるための、個々の教育的ニーズに応じた適切な教育に努める。

また、すべての幼児児童生徒に、障害のある人への正しい理解と認識を育てるための計画的な指導に努める。

努力点

- (1) 「個別の指導計画」による個に応じた指導を推進・充実し、生涯にわたって学び続ける意欲と能力の伸長を図るため、保護者との共通理解を図りつつ効果的な指導を進める。
- (2) 幼稚園、小学校、中学校間や関係機関及び保護者との連携のもとに進路を見通した就・修学指導を確実に進める。
- (3) 通常の学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童生徒個々の理解を深め、実態に応じた支援に取り組むとともに、校内体制の一層の整備に努める。
- (4) 学校の教育活動全体に交流及び共同学習を位置付け、計画的、継続的に行う。
- (5) 特別支援教育について、保護者や地域社会の理解や認識を深めるために啓発活動を行う。

4. 幼稚園教育

目標

幼児期の特性を踏まえ、豊かな環境を基本とし、遊びを中心とした総合的指導を通して、人間形成の基礎を培う。

努力点

- (1) 幼稚園教育要領の趣旨に沿い、教育の期間や幼児の生活体験、発達の過程などに配慮した教育課程の編成を行うとともに、体験活動を生かした幼児期にふさわしい活動を展開し、社会生活上のルールや道徳性を必要に応じて身に付けるように援助する。
- (2) 個々の幼児の特性や発達に応じた環境構成と指導方法の工夫に努める。
- (3) 生涯にわたる生活や学習の基盤となることに配慮し、家庭や小学校との連携を強化するとともに、適切な就学指導に努める。
- (4) 地域における「子育て支援」を担う教育機関としての役割を認識し、保護者及び関係諸機関等と連携し、取組を積極的に進める。

豊かな人間性をはぐくむ教育の推進

1. 道徳教育

目標

幼児・児童生徒の実態に即し、教育活動全体を通じて道徳性を養うための指導を推進するとともに、道徳の時間の指導を充実させ、各学級で道徳的実践力の育成に努める。

努力点

- (1) 道徳教育の全体計画、学級における指導計画及び道徳の時間の年間指導計画を学校行事や総合的な学習の時間等と関連させ、指導内容の改善と充実を図り、指導の徹底に努める。
- (2) 道徳の時間では、体験活動を生かす工夫や「京の子ども 明日へのとびら」等の資料の活用、地域の人々の協力などにより、内面に根ざした道徳性の育成を図る。特に、生命の尊重や他人を思いやる心など豊かな心の育成に努める。
- (3) 豊かな体験の場と機会を生かし、幼児・児童生徒一人一人の内面的な力の育成を図る「心の教育」の充実を努める。
- (4) 児童生徒の心に響き、道徳的価値の自覚を促す指導方法についての研修を深め、授業の充実を努める。
- (5) 授業公開などを通して、学校における道徳教育に対する保護者・地域社会の理解を一層深めるよう努める。
- (6) 家庭や地域社会と一体となって、道徳的実践を促す環境づくりに努める。

2. 人権教育

目標

学校教育活動全体に人権教育を適切に位置付け、基本的人権や同和問題などさまざまな人権問題についての正しい理解と認識の基礎を培う。

努力点

- (1) 人権に関する学習を計画的に進め、すべての人の基本的人権を尊重する心をはぐくむとともに、互いの個性や価値観の違いを認め、自己を尊重し、他者を尊重する態度や実践力を培う。
- (2) 児童生徒の学力の向上を図り、修学保障に努めるとともに、多様な進路を主体的に選択できる力を身に付けさせる。
- (3) 人権に関する研修を日常的・系統的に行い、認識の深化と指導力の向上に努める。
- (4) 校種間連携や交流を通し、発達段階に即した人権教育を推進する。
- (5) 人権問題の解決を目指すため、関係諸機関との連携を強化し、地域・保護者の深い信頼の下に実践を進める。

3. 生徒指導

目標

人間の尊厳という観点に立ち、幼児・児童生徒の内面理解に努め、個々の課題の解決を図るとともに望ましい集団活動を通して、人間としてよりよい生き方をめざし、実践していく力を育てる。あわせて、校内指導体制を有効に機能させ、組織的・計画的な指導を推進する。

努力点

- (1) 幼児・児童生徒と教職員及び幼児・児童生徒相互の心のふれ合いを大切にし、深い信頼関係に基づく人間関係の育成に努める。
- (2) 学習のつまずきやおくれ、生活のみだれなどが問題行動の要因となりやすいことを踏まえ、目的意識を持たせ、一人一人のよさに着目して意欲を育てる指導に努める。
- (3) 特別活動を充実し、ボランティア活動など様々な体験活動を通して、一人一人の児童生徒に豊かな心、たくましい心の育成と、存在感・充実感のある学校生活を送らせるための積極的な指導に努める。
- (4) 不登校やいじめなど個々の事象に対応できる組織的、継続的な教育相談活動を一層充実し、好ましい人間関係の育成を通して、社会性を身に付けるなど、その未然防止とともに、早期発見・早期対応を図るなどその解決に向けた総合的な取組を進める。
- (5) 学校や社会のきまり、ルールを守ることの意義や重要性について、児童・生徒を取り巻く課題等を教材化して、児童生徒に考えさせ、規範意識の向上に努める。
- (6) 家庭、地域社会や関係諸機関との連携を強め、情報モラルについて指導するとともに児童生徒の学校外活動への参加を促すなど、環境の浄化や健全な文化の育成に

努める。

- (7) 児童虐待の早期発見に努め、関係機関と連携し、必要な支援を行う。

4. 健康安全教育

目標

自他の生命の尊さを自覚し、生涯にわたって心身ともに健康で安全に生き抜く実践力を身に付けた児童生徒を育成するため、家庭や地域社会との連携を強化し、教育活動全体を通して組織的・計画的に取り組む。

努力点

- (1) 健康の保持増進と幅広い運動を経験させ、基礎的な体力、運動能力の向上を図るとともに、生涯にわたって心身ともに健康で安全に生き抜く実践力を育てる。
- (2) 事故災害の実態を明らかにして教材化し、潜在危険を予測する能力を高め主体的に安全な生活を営む正しい判断力と実践力を養う。特に日常的な安全管理に関する対策、自転車の安全な利用の促進を含む交通安全指導の徹底と地震防災安全教育の充実を図る。
- (3) 危機管理体制を整備・充実し、学校独自の「危機管理マニュアル」を検証し改善することにより、教職員がその意識を高め、保護者・地域社会・関係機関等と連携して児童生徒の安全確保に努める。
- (4) 生命の尊厳、人権尊重の立場から、児童生徒の実態と発達段階に応じたエイズに関する指導を含む性教育を発達段階に応じて指導内容を工夫し、保護者等の理解を得ながら適切に推進するとともに、喫煙・薬物乱用などの防止や感染症及び生活習慣病など健康に関する現代的課題に適切に対応する。
- (5) 食に関する指導の重要性を一層認識し、望ましい食習慣の形成や好ましい人間関係を育てるなど、各校の特色を生かし、家庭や地域社会と連携した食育の取組を推進する。

社会の変化に対応する教育の推進

1. 国際理解教育

目標

国際感覚を身に付けた児童生徒の育成を目指し、我が国の文化や伝統を尊重するとともに、異文化を理解し尊重する態度や共に生きていく資質や能力を育てる。

努力点

- (1) 国際社会に生きる日本人としての基礎的資質を養うため、各教科等の指導内容を踏まえて年間指導計画を確立し、その実践に努める。
- (2) 外国人との交流を通して諸外国の文化を理解させ、コミュニケーション能力の育

成に努める。

- (3) 帰国児童生徒については、学校生活への円滑な適応を図り、海外で身に付けた能力や特性を生かす指導に努める。

2. 環境教育

目標

身近な自然や社会の事象に関心を持ち、人々の暮らしと環境とのかかわりについて理解を深め、環境を大切にす生活のしかたや実践的態度や能力を育てる。

努力点

- (1) 脱温暖化社会と循環型社会を目指し、地域の実態に応じて環境教育の内容を明らかにし、学校・園の教育活動全体を通して計画的に推進する。
- (2) 児童生徒等の発達段階に応じて積極的に身に付けた体験的な学習や問題解決的な学習を取り入れ、環境に対する豊かな感受性と環境に配慮した生活や行動ができる態度を育てる。

3. 情報教育

目標

児童生徒の発達段階に応じ、情報を主体的に選択し活用できる能力の育成に関する指導を、教育活動全体を通じて総合的・計画的に推進する。

努力点

- (1) 教育活動全体を通して情報教育が推進できるよう、各教科等の目標や内容及び相互の関連を踏まえ、年間指導計画に位置付ける。
- (2) 各教科等の指導に当たっては、情報通信ネットワークやコンピュータなどの教育機器を積極的に活用して、児童生徒の興味・関心に応じた主体的な学習を展開するなど、指導方法の改善工夫に努める。
- (3) 情報教育を推進する組織体制の整備を進め、発達段階に応じて、情報モラルに関する指導の充実に努める。

教職員の資質能力の向上

1. 教職員の使命と責任

目標

教職員は、教育公務員としての使命と責任を自覚し、教育関係諸法令を守るとともに、教職に対する愛着と誇りを持ち、豊かな人間性、広い社会性及び高い専門性を基盤とした実践的指導力の向上に努めなければならない。

努力点

- (1) 教職員は、人間の成長や発達について深い理解と児童生徒に対する教育的愛情を持ち、児童生徒や保護者との信頼関係を確立するとともに、ボランティア活動など広く社会とかかわり学校内外を問わず、幅広い人間関係を築くことによって、自己の人間性を豊かにするよう努める。
- (2) 教職員は、広い視野から社会の変化や時代のニーズを的確に把握する感性を持ち、常に意識改革に努め、児童生徒や保護者の多様な価値観に適切に対応するとともに、教職員相互の連携・協働体制の確立を図り、組織としての学校教育力を高めるように努める。
- (3) 教職員は、豊かな見識と専門性に基ついた確かな指導力と自ら学び続ける意欲を持ち、自己の資質能力の向上に努めるとともに、常に組織の一員としての自覚をもち、計画的・継続的な教育実践に取り組み、公教育の推進を目指す。
- (4) 教職員は、自己の健康管理に留意するとともに、幼児・児童生徒の生命の安全に対する危機意識を持って勤務することはもとより個人情報にかかる文書等の管理についても慎重にして適切な取り扱いに努める。

2. 教職員研修

目標

教職員は、職務の遂行に当たって、教育目標の具現化のために、不断の研鑽^{けんさん}によって自己の陶冶^{とつや}を図るとともに、主体的・組織的な研修を通し、指導力の向上に努め、学校教育への期待に応えるよう努めなければならない。

努力点

- (1) 校長は、年間研修計画を策定するとともに、校内研修組織を整備し、教職員の実践的指導力の向上と研修成果の発表の機会の設定に努める。
- (2) 教職員は、京都府教育委員会や京都府総合教育センター及び京田辺市教育委員会が主催する研修に積極的に参加し、指導力量を向上させるとともに、研修成果を校内研修や教育実践に生かすように努める。
- (3) 研究会等は、公教育の推進を目指し、教育委員会との密接な連携のもとに教育水準の向上を図るため、教育課題を踏まえた研究活動を進める。

平成20年度 学校教育の実践的課題

- 1 学習指導要領の趣旨を踏まえた諸計画の整備・充実と、創意ある教育課程の編成及び適正な実施・管理に努める。

- (1) 学力の充実・向上を目指す具体的な目標設定を行い、各校の「学力向上プログラム」が効果的に機能するよう改善を図る。
 - (2) (基礎)学力診断テストや全国学力・学習状況調査の結果分析等を生かした授業改善を図るとともに全ての教科における言語活動の充実を図る。
 - (3) 指導方法や指導体制の工夫を行い、個に応じた指導の推進を図る。
 - (4) 家庭との連携により、発達状況に応じた学習習慣の確立に努める。
- 2 道徳の時間の充実と指導方法の工夫改善、体験活動の実施などによる「心の教育」を推進する。
 - 3 各学校の特色を生かしながら一人一人に豊かな人間性や社会性をはぐくむための多様な体験活動の充実を図る。
 - 4 障害のある幼児・児童生徒について、「個別の指導計画」による個に応じた指導を推進し、学校・園間や関係機関及び保護者と連携のもとに進路を見通した就・修学指導に努める。
 - 5 通常の学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童生徒個々の理解を深め、関係機関等との連携による相談支援活動を充実し、校内体制の一層の整備に努める。
 - 6 人権教育の推進に当たっては、同和問題を人権問題の重要な柱として位置付け、人権に関する学習を計画的に進める。
 - 7 不登校やいじめ問題に対応できる教育相談機能を充実させるとともに、その未然防止と解決に向けた組織的・継続的・総合的な取組を強化し、幼児・児童生徒の居場所づくりを進め支援を図る。とりわけ、いじめの問題については、幼児・児童生徒等が発する心のサインを見逃さないように、いじめの早期発見とその対応に努める。
 - 8 危機管理体制を整備・充実し、教職員がその意識を高め、家庭・地域社会との連携による安心・安全な教育環境づくりを推進し、児童生徒等の安全確保と学校の安全管理に努める。
 - 9 公的研修への積極的参加と研修成果を生かし、学校の教育力の向上に繋がる教育課題を踏まえた研修を充実し、学校評価などを活用した学校改革の推進と教職員評価などを活用した教職員の資質向上に努める。
 - 10 学校の課題を明確にして「特色ある教育」を進め、教育活動や学校運営についての学校評価等や情報の積極的な提供を行うとともに、学校評議員制度の充実を図ることを通して、家庭や地域の信頼に応える学校づくりに努める。
 - 11 市内にある教育機関、校種間との連携や接続に努め、地域の自然や文化、人材などを積極的に生かして、学校での創意ある教育活動を展開するように努める。

市立幼稚園及び小・中学校の教職員並びに教育関係者は、以上のような京田辺市の教育を推進するため、学校教育にたずさわる使命と責任を自覚し、校・園長を中心に信頼と協調による規律ある指導体制を確立して、その遂行に努め、保護者ならびに市民の信託と期待に応えなければならない。

2. 市立幼稚園、小中学校教職員数(5月1日現在)

(1) 幼稚園

	園長名	園長		教頭		教諭		養護教諭		栄養教諭		事務職員		調理師		用務員		計		合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
田辺	三木 明子		1		1	1	6										1	1	9	10
田辺東	芹井 利子		1		1		4										1		7	7
草内	辰本 千春		1		1		6										1		9	9
大住	太田 美智子		1		1		7										1		10	10
三山木	齊藤 悦子		1		1		5										1		8	8
松井ヶ丘	井上 多加子		1		1		5										1		8	8
薪	日向 紀子		1		1	1	6										1	1	9	10
普賢寺	水山 晶子		1		1		3										1		6	6
合計			8		8	2	42										8	2	66	68

(2) 小学校

	校長名	校長		教頭		教諭		養護教諭		栄養教諭		事務職員		調理師		用務員		計		合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
大住	桂 康夫	1		1		5	11		1			1			4	1		9	16	25
田辺	藤原 陽	1		1		10	19		1		1		1		5		1	12	28	40
草内	東 壽亮	1		1		5	11		1			1		1	2	1		10	14	24
三山木	西川 眞次	1			1	7	10		1			1			3		1	8	17	25
普賢寺	岡本 新一	1		1		3	3		1		1		1		2	1		6	8	14
田辺東	村松 博行	1		1		8	9		1			2			4		1	10	17	27
松井ヶ丘	岡山 一男	1			1	7	19		1		1		1	1	4	1		10	27	37
薪	藤井 重博	1		1		5	15		1			1			3	1		8	20	28
桃園	西村 和巳	1		1		7	15		1			1	1	4	1			11	21	32
合計		9		7	2	57	112		9		3	2	8	3	31	6	3	84	168	252

(3) 中学校

	校長名	校長		教頭		教諭		養護教諭		栄養教諭		事務職員		調理師		用務員		計		合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
田辺	駒 好修	1		1		15	12		1			1				1		19	13	32
大住	久貝 佳弘	1		1		18	9		1				1			1		21	11	32
培良	杉山 武	1		1		16	8		1			1	1			1		20	10	30
合計		3		3		49	29		3			2	2			3		60	34	94

3. 幼児・児童・生徒数、学級数(5月1日現在)

(1) 幼稚園

	年齢	3歳		4歳		5歳					計		合計
		男	女	男	女	男	女				男	女	
田辺	学級数	3		2		2					7		7
	幼児数	18	24	22	30	28	22				68	76	144
田辺東	学級数	2		1		1					4		4
	幼児数	17	10	11	15	14	13				42	38	80
草内	学級数	2		2		2					6		6
	幼児数	17	19	17	19	14	21				48	59	107
大住	学級数	2		2		2					6		6
	幼児数	21	18	28	34	31	33				80	85	165
三山木	学級数	2		1		1					4		4
	幼児数	10	14	12	13	15	19				37	46	83
松井ヶ丘	学級数	2		1		2					5		5
	幼児数	9	19	16	15	14	22				39	56	95
薪	学級数	2		2		2					6		6
	幼児数	18	22	26	22	23	20				67	64	131
普賢寺	学級数	1		1		1					3		3
	幼児数	1	7	5	3	9	5				15	15	30
合計	学級数	16		12		13					41		41
	幼児数	111	133	137	151	148	155				396	439	835

(2) 小学校

	学年	1		2		3		4		5		6		計	合計	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女			
大住	学級数	2		2		2		2		2		2		12		12+2
	児童数	33	26	34	20	27	23	29	23	33	27	36	20	192	139	331
	特別支援					2				2				4		4
	計	33	26	34	20	29	23	29	23	35	27	36	20	196	139	335
田辺	学級数	3		3		3		3		3		3		18		18+2
	児童数	66	49	52	55	51	42	50	69	52	48	49	51	320	314	634
	特別支援			1				1		1		1		3	1	4
	計	66	49	53	55	51	42	51	69	52	49	50	51	323	315	638

	学年	1		2		3		4		5		6		計	合計	
草内	学級数	2		2		2		2		2		2		12	12+2	
	児童数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	408
		32	34	41	33	34	29	35	30	32	32	44	32	218	190	
	特別支援	1	1					2	1					3	2	5
計	33	35	41	33	34	29	37	31	32	32	44	32	221	192	413	
三山木	学級数	2		2		2		2		2		2		12	12+1	
	児童数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	313
		26	31	19	29	28	22	18	28	25	26	31	30	147	166	
	特別支援		1						1			1	1	1	3	4
計	26	32	19	29	28	22	18	29	25	26	32	31	148	169	317	
普賢寺	学級数	1		1		1		1		1		1		6	6	
	児童数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	78
		9	5	5	7	8	8	7	2	6	10	5	6	40	38	
	特別支援															
計	9	5	5	7	8	8	7	2	6	10	5	6	40	38	78	
田辺東	学級数	2		2		2		3		2		2		13	13+2	
	児童数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	400
		19	27	26	41	30	44	45	30	44	25	41	28	205	195	
	障級	1	1	1		2								4	1	5
計	20	28	27	41	32	44	45	30	44	25	41	28	209	196	405	
松井ヶ丘	学級数	3		4		3		4		4		3		21	21+2	
	児童数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	695
		50	50	76	64	44	66	59	69	65	56	44	52	338	357	
	特別支援							1		1	1		1	2	2	4
計	50	50	76	64	44	66	60	69	66	57	44	53	340	359	699	
薪	学級数	3		3		2		3		2		3		16	16+2	
	児童数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	514
		43	51	49	44	34	45	49	45	37	34	47	36	259	255	
	特別支援	1				1		1						3	0	3
計	44	51	49	44	35	45	50	45	37	34	47	36	262	255	517	
桃園	学級数	3		3		3		3		2		2		16	16+2	
	児童数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	546
		42	47	54	51	51	44	56	55	40	40	39	27	282	264	
	特別支援				1	1			2			1		2	3	5
計	42	47	54	52	52	44	56	57	40	40	40	27	284	267	551	
総数	学級数	21		22		20		23		20		20		126	124+15	
	児童数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	3,919
		320	320	356	344	307	323	348	351	334	298	336	282	2,001	1,918	
	特別支援	3	3	2	1	6	0	5	4	3	2	3	2	22	12	34
計	323	323	358	345	313	323	353	355	337	300	339	284	2,023	1,930	3,953	

(3) 中学校

	学年	1		2		3					計	合計	
田辺	学級数	4		5		4					13	13+3	
	生徒数	男	女	男	女	男	女				男	女	
		72	85	75	93	76	82				223	260	483
	特別支援	2	3		3		1				2	7	9
計	74	88	75	96	76	83				225	267	492	
大住	学級数	6		5		5					16	16	
	生徒数	男	女	男	女	男	女				男	女	
		133	101	103	88	90	105				326	294	620
	特別支援												
計	133	101	103	88	90	105				326	294	620	
培良	学級数	4		4		4					12	12+2	
	生徒数	男	女	男	女	男	女				男	女	
		68	62	72	73	55	65				195	200	395
	特別支援	3	1	1	1	1					5	2	7
計	71	63	73	74	56	65				200	202	402	
総数	学級数	14		14		13					41	39+4	
	生徒数	男	女	男	女	男	女				男	女	
		273	248	250	254	221	252				744	754	1,498
	特別支援	5	4	1	4	1	1				7	9	16
計	278	252	251	258	222	253				751	763	1,514	

(4) 市内私立幼稚園

	年齢	3歳		4歳		5歳					計	合計
聖愛	学級数	2		2		3					7	7
	幼児数	男	女	男	女	男	女				男	女
35		28	25	33	40	31				100	92	192
そよかぜ	学級数										4	4
	幼児数	男	女	男	女	男	女				男	女
17		14	11	18	18	15				46	47	93
合計	学級数	2		2		3					7+4	7+4
	幼児数	男	女	男	女	男	女				男	女
52		42	36	51	58	46				146	139	285

(注)そよかぜ幼稚園については、異年齢混合クラスのため合計数のみ記載。

(5) 市内私立中学校

	学年	1		2		3					計	合計
同志社 国際	学級数	3		3		3					9	9
	生徒数	男	女	男	女	男	女				男	女
35		53	45	59	51	63				131	175	306

4. 児童生徒数の推移

(1) 幼稚園

	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
学級数	39	41	44	42	40	41
園児数	825	863	873	888	847	835

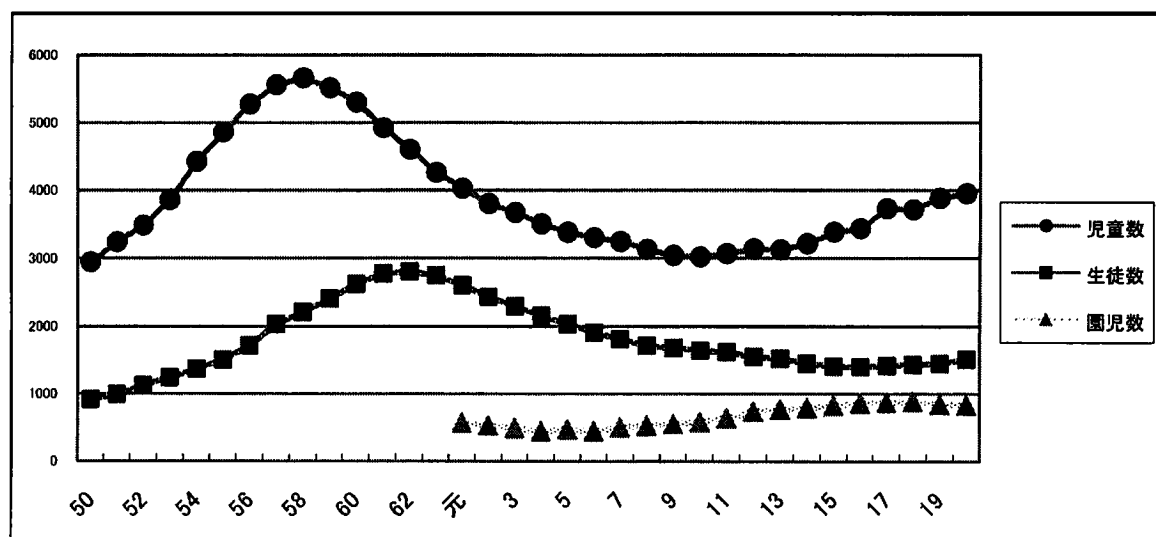
(2) 小学校

	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
学級数	120	121	126	131	139	139
児童数	3,383	3,437	3,628	3,715	3,884	3,953

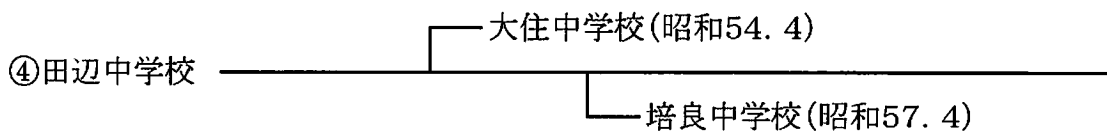
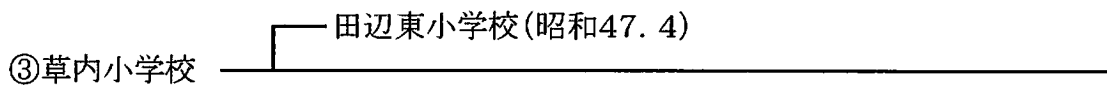
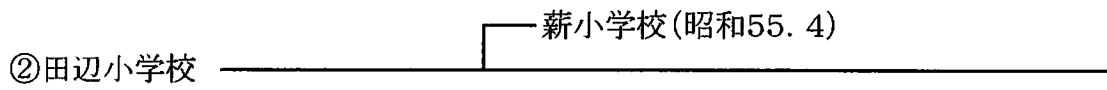
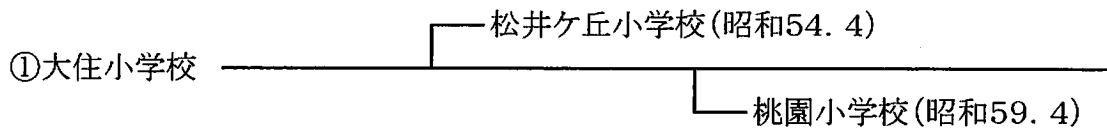
(3) 中学校

	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
学級数	47	44	44	43	43	43
生徒数	1,409	1,403	1,421	1,439	1,452	1,514

(4) 推移グラフ



5. 小中学校の分離について



6. 幼稚園・小学校・中学校の施設の状況

(1) 幼稚園

単位：室、㎡

園名	教室数		校舎面積	体育館面積	プール面積	敷地面積	内運動場
	保育室数	遊戯室数					
田 辺	7	1	668	-	-	2,976	1,117
田 辺 東	8	1	855	-	-	3,458	1,094
草 内	6	1	887	-	-	1,675	613
大 住	8	1	892	-	-	3,404	1,377
三 山 木	4	1	646	-	-	2,042	701
松井ヶ丘	5	1	952	-	-	2,388	978
新 普 賢 寺	6	1	698	-	-	3,326	800
普 賢 寺	3	1	491	-	-	1,273	405
計	47	8	6,089	-	-	20,542	7,085

(2) 小学校

単位：室、㎡

校名	教室数		校舎面積	体育館面積	プール面積	敷地面積	内運動場
	普通教室	特別教室					
大 住	14	11	5,520	668	628	16,521	6,776
田 辺	20	7	4,681	860	575	14,414	6,567
草 内	14	7	3,649	740	450	14,550	7,286
三 山 木	13	4	2,898	649	512	14,012	6,628
普 賢 寺	6	6	2,023	631	193	10,255	4,415
田 辺 東	15	10	5,278	808	651	18,378	8,919
松井ヶ丘	23	6	4,811	703	737	22,464	6,590
新	18	6	4,007	716	760	22,043	8,589
桃 園	18	7	4,534	717	704	16,677	6,878
計	141	64	37,401	6,492	5,210	149,314	62,648

(3) 中学校

単位：室、㎡

校名	教室数		校舎面積	体育館面積	プール面積	敷地面積	内運動場
	普通教室	特別教室					
田 辺	16	15	5,167	1,179	-	17,626	8,869
大 住	16	17	7,595	1,035	-	23,921	11,500
培 良	14	12	5,348	1,070	-	27,051	12,627
計	46	44	18,110	3,284	-	68,598	32,996

7. 各校(園)の教育目標と目指す幼児・児童・生徒像

(1) 幼稚園

【市立幼稚園教育目標】

幼児期の特性を踏まえ、豊かな環境を基本とし、遊びを中心とした総合的な指導を通して、人間形成の基礎を培う。

園 名	教 育 目 標	目 指 す 幼 児 像
大 住 幼 稚 園	幼児を取り巻く環境を通して、幼児期の特性と発達の実態を踏まえ、遊びを中心とした総合的な指導により、心豊かで自立心のある子どもを育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康で明るい子ども ・ 友達となかよくする子ども ・ 豊かな美しい心をもっている子ども ・ 進んで遊びや仕事の出来る子ども ・ よく考える子ども
田 辺 幼 稚 園	遊びを中心とした総合的な活動を通して心豊かで、主体的に生活できる幼児を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康で明るい子ども ・ 友達と仲良くする子ども ・ 進んで遊びや仕事をする子ども ・ よく考える子ども ・ 豊かな美しい心をもっている子ども
田 辺 東 幼 稚 園	豊かな心を持ち、たくましく、主体的に生活する子どもを育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康で明るい子ども ・ 友達を大切にし、進んで遊べる子ども ・ よく考え、最後まで頑張る子ども ・ 豊かな美しい心を持っている子ども
草 内 幼 稚 園	幼児一人一人の生活と発達の実態を踏まえ、環境を通して行うことを基本とし、遊びを中心とした総合的な指導により、心豊かでたくましい子どもを育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康で明るい子ども ・ 友達となかよくする子ども ・ 豊かな心をもつ子ども ・ 自分から進んで遊ぶ子ども ・ よく考える子ども
三 山 木 幼 稚 園	幼児自ら身近な環境にかかわり、健康で心豊かにたくましく生きる力を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康で明るい子ども ・ 豊かな心をもっている子ども ・ 相手の気持ちがわかる子ども ・ 友達と仲良く、共に生きる子ども ・ 進んで遊びや仕事をする子ども ・ よく考える子ども
松 井 ヶ 丘 幼 稚 園	幼児自らが、意欲的に環境にかかわり、心豊かにたくましく生きる力を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康で明るい子ども ・ 友達となかよくする子ども ・ 豊かな心をもつ子ども ・ 自分から進んで遊ぶ子ども ・ よく考える子ども
薪 幼 稚 園	幼児一人一人の生活と発達の実態を踏まえて、遊びを中心とした総合的な活動を通して主体的に生活できる子どもを育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康で明るい子ども ・ 友達と仲良くする子ども ・ 進んで遊びや仕事にとりくむ子ども ・ 豊かな美しい心をもつ子ども ・ よく考え最後までがんばる子ども
普 賢 寺 幼 稚 園	身近な自然や地域の人々とかかわり心豊かにたくましく生きる力を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康で明るい子ども ・ 友達となかよくする子ども ・ 豊かな心をもつ子ども ・ 遊びや仕事のできる子ども

(2) 小学校

学校名	教育目標	目指す児童像
大住小学校	本校教育は各種法令に基づき、人間の尊厳と基本的人権を基として、知・徳・体の調和のとれた発達を図り、一人一人の個性の伸長と新しい時代を主体的・創造的に生きる、豊かな人間性と実践力を備えた心身ともに健康な児童の育成をめざす。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 進んで学び 深く考える子 ○ 心豊かに 仲良く助け合う子 ○ ねばり強く がんばる子 ○ 明朗で 健康な子
田辺小学校	一人一人の個性を伸ばし ひとりだちできる子どもの育成	<ul style="list-style-type: none"> (1) じょうぶな子 —からだづくり (自立・共生) (2) 考える子 —学力づくり (チャレンジ) (3) やさしい子 (共生) (4) はたらく子 (自立) <p style="text-align: right;">} 生き方づくり</p>
草内小学校	互いに学び合い、高め合う草内(くさじ)っ子の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 深く考える子(探求) ・ 仲良く協力する子(共生) ・ 進んでやりぬく子(努力)
三山木小学校	心豊かに よく考え 学び合う子	<ul style="list-style-type: none"> (1) めあてを持って学習する子 (2) 思いやりをもって活動する子 (3) 進んで働く子 (4) 自分で体をきたえる子
普賢寺小学校	地域の特性を生かし、確かな学力と豊かな心を持つたくましい普賢寺っ子の育成	<ul style="list-style-type: none"> ○豊かにたくましく生きる力 ・ 進んで学び深く考える子(知) ・ 仲良く協力する子(徳) ・ 明るく元気な子(体)
田辺東小学校	「確かな学力を身に付けた子どもの育成」「心豊かでたくましい子どもの育成」「命を大切にしている子どもの育成」を目指した教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 良く聞き、考える子(自立) ・ 物事に進んで取り組む子(チャレンジ<主体>) ・ 命を大切にしている子(共生)
松井ヶ丘小学校	「生きる力」を身に付け、21世紀を力強く生きぬく子ども	<ul style="list-style-type: none"> (1) 生命を大切にしている子 (2) よく考え、学び合う子 (3) ふるさとに誇りをもち世界にはばたく子
薪小学校	豊かな心と優れた知性を持ち、心身ともに健やかに、ひとり立ちできる児童の育成	<ul style="list-style-type: none"> (1) めあてをもって学ぶ子 (2) 仲よく助け合う子 (3) たくましい子
桃園小学校	自他を尊重し、心豊かにたくましく生きる実践力のある児童の育成	<ul style="list-style-type: none"> (1) よく考える子 ……探求 (2) やさしい子 ……共生 (3) 元気な子 ……活力

(3) 中学校

学校名	教育目標	目指す生徒像
田辺中学校	教育関係諸法令及び府の指導の重点並びに本市教育の方針に基づき、知・徳・体の調和のとれた発達を図り、勤労と責任を重んじ、基本的人権を尊重し、国際感覚を身に付けた生徒の育成に努め、生涯にわたる学習の基盤を培う。	(1)意欲的に自ら学ぶ生徒(知性) (2)自主性に富み、心豊かな生徒(情操) (3)心身ともに健康でたくましく生きる生徒(健康) (4)自他を尊重し、共に高め合う生徒(友愛)
大住中学校	知・徳・体の調和のとれた発達を図り、自他を尊重し、より質の高い生活を築くことのできる生徒を育成する。	(1)自ら学び、自ら考え、表現できる生徒 (2)自らをきたえ、やりとげる生徒 (3)自他を尊重し、学校・家庭・地域に生きる生徒
培良中学校	自己を磨き、人を大切にす生徒	(1)自ら学び、考える生徒[知] (2)人間性豊かな生徒[徳] (3)心身ともにたくましい生徒[体]

8. 各校(園)の研究主題

(1) 幼稚園

園名	研究主題	指定研究等
大住幼稚園	生き生き遊ぶ姿を求めて －楽しい仲間作り－	
田辺幼稚園	心も体も元気いっぱい －幼児の楽しい遊びを考える－	
田辺東幼稚園	「やってみよう」と意欲的に遊ぶ子どもに育てる。 －いろいろな人とのかかわりを通して－	
草内幼稚園	豊かな心を育むための遊び創り、仲間づくり －ともだちっていいな－	
三山木幼稚園	心豊かに生き生きと遊ぶ子を育てるために －人とのかかわりを通して－	
松井ヶ丘幼稚園	身体を動かす心地よさを味わうための環境づくり －笑顔いっぱい 遊び大好き－	
薪幼稚園	幼児の生活を豊かにするには、どのような環境構成をし、教師のかかわりをすればよいかを考える。	
普賢寺幼稚園	自分らしさを発揮し、人と触れ合う楽しさや喜びを感じるために －身近な自然や人とのかかわりを楽しもう－	

(2) 小学校

学校名	研究主題	指定研究等
大住小学校	「自ら考え ともに学び合う 子ども達の育成」 －児童一人一人が豊かな国語力を培い、生き生きと学習し、学ぶ喜びを味わう授業をめざして－	平成 18・19・20 年度 キ・ラ・ラげんきっ子教育実践校 平成 18・19・20 年度 京都府愛鳥モデル校指定
田辺小学校	「ひとりだちできる た・な・べっ子を目指す指導のあり方」 －心豊かに輝く児童を育てる指導のあり方－	平成 20 年度 スクールサポート研究協力校
草内小学校	「自ら学ぶ意欲を持ち、共に学び合う児童の育成」 －的確な読み取り、適切に表現する力をつける学習指導の工夫改善－	平成 20・21・22 年度 キ・ラ・ラげんきっ子教育実践校
三山木小学校	子ども、教職員、保護者・地域が共に学び合い、育ち合う学校づくり －一人一人が、問題意識を持ち、対話する中で、互いに学び合い、さらに自己の学びをより豊かで、確かなものにしていく授業づくり－	平成 19・20・21 年度 キ・ラ・ラげんきっ子教育実践校 平成 20・21 年度「学力向上プログラム開発校」
普賢寺小学校	「意欲的に学び合う授業づくりと定着・習熟学習の総合的展開」 －きめ細かな実態把握を基に、一人一人の子どもに、確かな算数の学力を身につけさせるために－	平成 18・19・20 年度 キ・ラ・ラげんきっ子教育実践校
田辺東小学校	「よく聞き、深く考え、しっかり表現できる児童の育成」 －国語力を基盤とした算数科の取組－	平成 19・20・21 年度 キ・ラ・ラげんきっ子教育実践校
松井ヶ丘小学校	「コミュニケーションを楽しむ英語活動」 －地域の願い、保護者の期待を受けとめ、児童の心に寄り添う学級経営、確かな学力を高める授業、学校全体の組織体制の活性化につながる教師力の向上－	平成 19・20・21 年度 キ・ラ・ラげんきっ子教育実践校 平成 20 年度「教師力向上」教育実践力継承事業 人材育成開発校 平成 20 年度 「やましろ夢・未来っ子」研究推進校(特別支援教育)
薪小学校	「豊かな表現力を身に付けた児童の育成」 －書く力を伸ばし、国語力の充実を目指して－	平成 18・19・20 年度 キ・ラ・ラげんきっ子教育実践校 平成 20 年度 「やましろ夢・未来っ子」研究推進校(特別支援教育)
桃園小学校	「確かな学力を身につけ、豊かに表現する児童の育成」 －基礎・基本を大切に、国語力を高める－	平成 18・19・20 年度 キ・ラ・ラげんきっ子教育実践校

(3) 中学校

学校名	研究主題	指定研究等
田辺中学校	「学習意欲を引き出し、基礎的・基本的内容の徹底を図る指導方法及び評価方法の改善、充実」	平成 20・21 年度「学力向上プログラム開発校」
大住中学校	個々の生徒の思考力・判断力・表現力等を育成するとともに、知的な好奇心を高めることを通して学力向上を図るカリキュラムの研究開発	平成 20・21・22 年度 京の子ども、夢・未来校(カリキュラム開発校) 平成 20・21・22 年度 キ・ラ・ラげんきっ子教育実践校
培良中学校	「個に応じた指導による学力の充実と自ら学ぶ態度を育てる授業の創造」	平成 20 年度 「やましろ夢・未来っ子」研究推進校(特別支援教育)

9. 平成20年度 小学校入学児童の経歴

施設 学校名	幼稚園	保育所	その他	計
大住小学校	37	18	4	59
田辺小学校	70	42	3	115
草内小学校	49	18	1	68
三山木小学校	39	18	1	58
普賢寺小学校	12	0	2	14
田辺東小学校	31	16	1	48
松井ヶ丘小学校	77	19	4	100
薪小学校	64	31	0	95
桃園小学校	71	18	0	89
計	450	180	16	646

10. 平成19年度 小学校卒業生の進路状況

区分 学校名	中 学 校				特別支援 学校	その他	合 計
	国 立	公 立	私 立	小 計			
大住小学校	1	65	11	77	0	0	77
田辺小学校	1	75	11	87	0	0	87
草内小学校	1	49	9	59	0	0	59
三山木小学校	0	32	2	34	0	0	34
普賢寺小学校	0	13	1	14	0	0	14
田辺東小学校	0	85	5	90	0	0	90
松井ヶ丘小学校	1	100	31	132	0	0	132
薪小学校	0	54	3	57	0	0	57
桃園小学校	2	60	7	69	0	0	69
計	6	533	80	619	0	0	619

11. 平成19年度 中学校卒業生の進路状況

区分 学校名	卒 業 者 内 訳				卒 業 者 総 数	高等学校 等進学率	就 職 率
	高等学校 等進学	専修学校 各種学校	就 職 者	左記以外			
田辺中学校	146	3	0	9	158	92.4%	0.0%
大住中学校	189	3	1	4	197	95.9%	0.5%
培良中学校	124	1	2	3	130	95.4%	1.5%
計	459	7	3	16	485	94.6%	0.6%

12. 特別支援学級設置状況

(1) 小学校

(H20.5.1現在)

区分 学校名	開設年月日及び学級数						児童数(人)					
	知的障害	情緒障害	不 自 由 体	病 ・ 虚 弱	視 覚 障 害	合 計	知的障害	情緒障害	不 自 由 体	病 ・ 虚 弱	視 覚 障 害	合 計
大住	H9.4.1(1)	H18.4.1(1)				(2)	3	1				4
田辺	S31.4.23(1)	H19.4.1(1)				(2)	2	2				4
草内	H3.4.1(1)	H17.4.1(1)				(2)	3	2				5
三山木	H12.4.1(1)					(1)	4					4
普賢寺												
田辺東	S50.4.1(1)	H7.4.1(1)				(2)	3	2				5
松井ヶ丘	H14.4.1(1)	H19.4.1(1)				(2)	2	2				4
薪	H14.4.1(1)	H14.4.1(1)				(2)	2	1				3
桃園	H17.4.1(1)	H19.4.1(1)				(2)	2	3				5
合計	(8)	(7)				(15)	21	13				34

(2) 中学校

(H20.5.1現在)

区分 学校名	開設年月日及び学級数						生徒数(人)					
	知的障害	情緒障害	不 自 由 体	病 ・ 虚 弱	視 覚 障 害	合 計	知的障害	情緒障害	不 自 由 体	病 ・ 虚 弱	視 覚 障 害	合 計
田辺	S33.4.1(1)	H19.4.1(1)	H20.4.1(1)			(3)	5	3	1			9
大住												
培良	H3.4.1(1)	H12.4.1(1)				(2)	3	4				7
合計	(2)	(2)	(1)			(5)	8	7	1			16

13. 教育相談事業実施状況

(1) 京田辺市教育委員会「教育相談」事業(独自事業)

目的	子どもの育ちをめぐる課題を解決するため学校・保護者の教育相談支援				
場所	市内8会場	大住小	田辺小	草内小	三山木小
		田辺東小	松井ヶ丘小	薪小	桃園小
	・相談希望者が、各会場の学校に予約連絡にて申込、直接来校願う。				
相談日時	毎月1回 (火)・(木) 13:00～17:00を原則に開催				
相談カウンセラー	臨床心理士3名が担当の各小学校で実施				

(2) 開所場所毎の実施回数と相談件数(平成19年度実績)

教育相談	会場		4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
			田辺小 三山木小 草内小 (上田)	実施回数		3	3	3	3	3	2	3	3	3
相談件数		8		15	9	10	9	5	9	13	14	14	11	117
松井ヶ丘小 薪小 桃園小 (辻)	実施回数		3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	33
	相談件数		10	13	12	14	9	12	15	13	12	13	9	132
大住小 田辺東小 (和田)	実施回数		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	22
	相談件数		7	12	14	15	8	10	12	10	9	5	8	110

14. 適応指導教室実施状況

(1) 京田辺市教育委員会「適応指導教室(ポットラック)」事業(独自事業)

目的	市内小・中学校において不登校となっている児童・生徒の心の居場所づくりを大切にし、一人ひとりが元気を回復し、社会の中で自立できるよう支援していくことを通して、児童・生徒が自らの進路を考え、学校に復帰することを目的とする。
場所	京田辺市興戸北鉾立31
開設日時	月曜日から金曜日まで 9:00～12:00に開設
指導体制	・担当指導主事による指導と、2名の指導員(メンタルフレンド的役割も担当)による教室運営 ・支援ボランティア 指導員の教室運営の補助・支援

(2) 月毎の適応指導教室開設回数と出席児童・生徒数(平成19年度実績)

適応指導教室 (ポットラック)		4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
		開設回数		10	20	21	14	18	22	21	15	18	20
出席者数		23	44	47	46	70	73	60	66	78	81	50	638

15. 教職員研修実施状況(平成19年度独自研修実施状況)

研修講座・初任者(新規採用)教諭

平成19年度新規採用京田辺市立幼稚園・小中学校教諭等研修講座

第1回研修講座

7月30日(月) 午後1時30分～4時30分 市立中央公民館

- ・ 教育長挨拶・説示
- ・ 講義Ⅰ 「京田辺市を巡る現状と将来展望」
- ・ 講義Ⅱ 「京田辺市教育委員会が大切にしている教育」
- ・ 研究協議 「初任者として、取り組んできたこと」
- ・ 講評

第2回研修講座

8月29日(水) 午後1時30分～4時30分 市立中央公民館

- ・ 教育長挨拶・説示
- ・ 講義Ⅰ 「子どもにかかわる教師の姿勢 ー幼稚園、小中学校」
- ・ 研究協議 「初任者として、今大切にしていること」
- ・ 講評

第3回研修講座

12月27日(木) 午後1時30分～4時30分 市立中央公民館

- ・ 教育長挨拶・説示
- ・ 講義Ⅰ 「これまで実践したこと、考えたこと」
- ・ 実践発表 「1・2学期を終えて実践したこと・今後に向けて」
- ・ 講評

16. 特別支援教育

平成19年度京田辺市特別支援教育担当者会議(研修)

第1回 平成19年7月6日(木) 15:00～16:30

京田辺市立中央公民館

- 1 課題提議
「平成19年度特別支援教育の方向と今後の課題」
- 2 研究協議
各学校の平成19年度取組計画・取組状況について提出資料を基に研究協議

第2回 平成20年3月7日(金) 15:00～16:30

京田辺市役所庁舎3階305会議室

- 1 研究協議
中学校区内における学校間交流(幼・保・小間の交流、小・中連携)
状況報告
コーディネーターの課題
就学前の連携
校内における課題

V 社会教育・社会体育

1. 社会教育・社会体育の重点

社会教育においては、国・府・市の計画及び各関係委員会や審議会の答申、提言等の趣旨を踏まえながら、基本的人権の尊重を基盤に市民の自発的な学習活動や社会参加活動の促進に努め、心豊かな人を育てるまちづくりを目指す。

そのため、社会教育の一層の充実に努めるとともに、関係機関・団体と連携しながら、市民が生涯にわたって学び続けることができる学習環境の総合的な整備、充実に努める。

生涯学習社会の実現

1. 生涯学習の振興

目標

生涯学習推進基本計画に基づいて、学習環境の総合的な整備・充実及び心豊かな社会をつくる自発的な学習活動の推進を図り、ともに学ぶ生涯学習社会の実現に努める。

努力点

- (1) 学校及び地域の教育資源を積極的に活用して、学社連携を推進するとともに、次代を担う青少年を育成するため、体験活動を推進するなど、地域社会全体で子どもを育てる環境づくりへの支援を充実する。
- (2) ボランティア活動を振興するため、その気運の醸成に努めるとともに、生涯学習人材バンクや生涯学習ボランティアの発掘や育成に努める。
- (3) 自発的な学習活動を支援するため、情報提供と相談活動の充実に努める。
- (4) 大学や学研(関連)施設等の立地条件を生かし、連携事業や高度で豊富な人的、物的資源の一層の有効活用に努める。
- (5) 「いつでも、どこでも、だれでも、なんどでも、たのしく」学べる生涯学習環境を充実するため、生涯学習推進事業などを支援して、学習や交流事業の拡充に努める。

2. 現代的課題などに関する学習活動の推進

目標

生涯にわたる自発的な学習活動の促進に努めるとともに、国際理解、環境、情報などの現代的課題に関する学習活動を推進する。

努力点

- (1) 変化の激しい社会の中で進展する国際化・環境問題・高度情報化を正しく認識し、それに対応できる人材の育成と学習活動の充実を図る。
- (2) 男女共同参画社会の推進、高齢者の社会参加活動の促進、障害のある人の自立と社会参加を促進するため、多様な学習プログラムの開発などに努め、学習機会の充実を図る。
- (3) 多様な学習活動の課題に対応するため、各関係機関・団体との連携に努める。

3. 社会教育関係団体の育成と支援

目標

社会教育関係団体は、地域活動の活性化を図る上で、重要な役割を果たしており、団体の自主性を尊重しつつ、主体的な活動ができるように育成と支援に努めるとともに、一層の連携・協力を進める。

努力点

- (1) 社会教育関係団体の果たす役割は重要であり、団体の活動が効果的に行われるよう、指導・支援するとともに、その活性化に努める。
- (2) 社会教育関係団体の指導者を養成するため、研修会等の機会の拡充や情報提供に努める。
- (3) 社会教育活動の推進を図るため、関係機関・団体との連携の強化に努める。

4. 社会教育施設・設備の総合的な活用

目標

生涯学習の拠点施設として位置づけ、その機能が十分発揮されるよう各施設の特性や市民の学習ニーズに対応した総合的な活用を促進する。

努力点

- (1) 社会教育の一層の充実を図るため、講座、教室等の学習活動を通じて社会参加活動の促進に努める。
- (2) 少子高齢化・国際化・情報化や環境問題など、現代的課題に対応した講座等の充実を図る。
- (3) 図書館における情報ネットワークの構築と活用に努める。
- (4) 生涯にわたる学習機会の充実を図るとともに、市民の主体的な文化・スポーツ・コミュニティ活動等に対応できる施設の整備と活用の促進に努める。
- (5) 社会教育施設の有効活用を促進するため、学習環境の整備充実や関係施設間の連携に努めるとともに、ボランティアの養成を図る。
- (6) 生涯学習関連施設整備計画やスポーツ施設整備計画に基づきその整備に

努める。

人権教育の推進

1. 一人一人の尊厳を大切にす人権教育の推進

目標

人権教育の指針に基づき、一人一人の尊厳と人権が尊重される社会の実現に向け、生涯にわたり、あらゆる場や機会を通じて、基本的人権の尊重や、同和問題など様々な人権問題についての正しい理解と認識を深めるとともに、実践につながる自発的な学習活動の促進に努める。

努力点

- (1) 生涯学習の視点に立って、生命の尊さ、個性の尊重、他の人との共生などの人権尊重の理念や、様々な人権問題についての正しい理解と認識を深めるための学習機会の充実を図る。
- (2) 身近な生活の場や機会において、あらゆる人権問題の解決に向けた学習活動を促進するとともに、人権尊重を日常生活の習慣として身につけ実践できる態度をはぐくむことができるよう取組を推進する。

2. 人権に関する多様な学習活動の充実

目標

あらゆる人権問題の解決に向けて、社会教育が果たすべき役割の重要性を認識し、人権に関する多様な学習活動の充実に努める。

努力点

- (1) 学習活動を効果的に推進するため、学校及び関係機関・団体などと連携した総合的な取組の促進に努める。
- (2) 学習活動の活性化を図るため、地域の実態を踏まえ、各種人権教育資料を活用し学習内容や方法の工夫改善に努める。
- (3) あらゆる人権問題の解決に向けた学習活動を効果的に推進するため、社会教関係職員及び社会教育関係団体指導者の資質・実践力の向上を図るため、研修会の充実を促進する。

家庭・地域社会の教育力の向上

1. 家庭の教育力の向上

目標

すべての教育の出発点である家庭教育の重要性と役割を明確にし、家庭の教育

力の向上を図るための学習活動を推進するとともに、地域や学校、関係機関・団体と連携した家庭教育の総合的な振興を図る。

努力点

- (1) 生命を大切にする心、思いやりの心など豊かな心をはぐくむ家庭教育の教育力を高めるため、家庭教育に関する学習機会の充実に努める。
- (2) 家庭教育や青少年問題について、情報の提供に努めるとともに、身近な場における学習会や交流・相談活動を推進する。
- (3) 将来にわたる心身の健康と豊かな人間性をはぐくむため、食習慣をはじめとする基本的な生活習慣の形成の重要性について理解の促進を図る。
- (4) 子どもが生涯にわたる読書習慣を身に付けることができるように、家庭における読書の重要性について理解の促進を図る。
- (5) 家庭教育に関する学習会や、PTA活動などへの積極的な参加を促進するとともに、学校、地域及び関係機関・団体との連携に努める。
- (6) 家庭教育に関する資料などを活用し、学習活動の充実に努めるとともに、指導者の養成を図る。

2. 地域社会の教育力の向上

目標

新しい時代を切りひらく力のあるたくましい青少年を育成するため、学校・家庭・地域が連携しながら、地域の大人が力を結集して、地域の特性を生かした様々な交流や体験活動を総合的に推進する。また、地域で子どもを育てる環境づくりを通して、地域の全ての人たちの絆を強め、誰もが安心・安全に暮らせる地域づくりを推進する。

努力点

- (1) 「子どもの居場所づくり」、「ふるさと体験学習」及び「学び教室」をとおして地域での組織づくりを充実するとともに、分館公民館、学校、各社会教育施設などの活用と情報提供の充実に図り、豊かな体験や異年齢・世代間交流ができるような仲間づくりの促進に努める。
- (2) 地域に定着した分館公民館において、青少年や地域のさまざまな人たちが交流を深め、誰もが安心・安全に過ごせる居場所づくりに努める。
- (3) ボランティア活動や自然体験活動、様々な人々との多様な交流など活動の機会の充実に努める。
- (4) すべての子どもが様々な活動に、より主体的に参加できるよう、子どもの発達段階に応じた役割を与える工夫をするとともに、リーダーの養成に努める。
- (5) 子どもの地域における活動を充実させるため、指導者の資質向上と市民への啓発・広報に努める。

- (6) 青少年の学習や生活の実態を把握するとともに、健全育成の重要な役割を担う育成団体や関係機関と連携を密にしながら、社会環境浄化の取組など健全育成活動の推進を図る。
- (7) 留守家庭児童会を開設して児童を保護し、その健全育成に努める。

文化・スポーツの振興

1. 文化活動の促進

目標

市民がいいきとした生活を築き、豊かな人間性をはぐくむ文化活動の促進に努める。

努力点

- (1) 関係団体と連携しながら文化活動の一層の振興に努める。
- (2) 伝統文化の理解と継承、芸術鑑賞など多様な文化活動の促進に努める。
- (3) 文化活動に関する情報提供や優れた芸術文化に親しむ機会の拡充に努める。
- (4) 文化活動を行っている団体やサークルが共同した取組ができるよう活動を支援し、文化サークル・団体の育成を図るとともに、高い資質を持つ指導者の養成に努める。

2. 文化財の保護と活用

目標

文化財を大切に保護するとともに、市民生活の文化的向上に役立てるよう文化財等の有効な活用を図る。

努力点

- (1) 市民の文化財への理解を高めるとともに文化財愛護の心や郷土を愛する心を育て、文化財を次代へ引き継ぐため、資料の調査・収集・展示、講演会などを行い、その普及啓発に努める。
- (2) 市内にある文化財の保護と活用を図るため、文化財の所有者、関係機関及び団体との連携に努める。

3. 生涯スポーツの推進

目標

市民が生涯にわたって健康で充実した生活を送れるよう、また、市民のスポーツ活動の水準を高めるため、「生涯スポーツの振興」と「競技スポーツの振興」を推進する。

努力点

- (1) 市民のスポーツ・レクリエーションへの自発的・継続的な参加を促進し、健康・体力づくりの推進を図るとともに、市民ニーズに対応した親しみのあるスポーツの普及と振興に努める。
- (2) スポーツ活動の日常化を促進するため、気軽に参加できる各種のスポーツ行事、スポーツ教室を実施するとともにニュースポーツの普及・啓発に努める。
- (3) 市民各層に応じたスポーツの普及・振興を図るため広報の充実及び情報の提供を促進し、啓発に努める。
- (4) 体育・スポーツ関係団体と連携を図り、各種スポーツ大会の充実や優れた選手の育成に努める。
- (5) 「生涯スポーツ」「競技スポーツ」の振興を図るため、体育・スポーツ団体の組織づくりや活動を支援し、スポーツクラブ・サークルの活動の充実を図るとともに、高い資質を持つ指導者の養成及びスポーツボランティアの育成に努める。
- (6) 学校体育施設を含む既存施設の効率的活用を図るとともに、施設の整備・充実に努める。
- (7) 全国小学生ハンドボール大会の継続開催等、特色あるスポーツの振興に努める。
- (8) 学校週五日制の趣旨を踏まえた事業の充実に努める。
- (9) スポーツ振興計画の策定を進める。
- (10) 生涯スポーツの場づくり、地域住民の交流の場づくりとして同志社大学との連携による「総合型地域スポーツクラブ」の設立に向けた取組を進める。

2. 社会教育・社会体育の現況(施設概要)と事業計画

(1) 社会教育課事業計画

事業名	事業名
①生涯学習社会の実現	イ) 女性教育の推進
ア) 生涯学習推進会議	京たなべ男女共同参画週間
生涯学習推進本部 会議	ウ) 障害者教育
生涯学習推進本部 幹事会	府視覚障害者指導者研修会
生涯学習推進協議会	府聴覚障害者指導者研修会
学社連携推進委員会	③家庭・地域の教育力の向上
学校外活動事業(ふるさと体験学習)	ア) 家庭教育の振興
学校開放事業	地域子育てセミナー
イ) 生涯学習推進事業	思春期子育てセミナー
子どもの居場所づくり開設事業	家庭教育セミナー
生涯学習人材バンク	中学生を対象にした子育て理解講座
生涯学習事業の開催時保育協力者派遣事業	イ) 青少年教育の充実
ウ) 生涯学習の振興	京田辺市成人式・成人のつどい
生涯学習推進協力員研修会	京田辺市子ども文化祭
生涯学習ボランティア研修会	ウ) 青少年の健全育成活動の推進
生涯学習講演会	京田辺市青少年問題連絡協議会
京たなべ・同志社ヒューマンカレッジ運営委員会	放課後子どもプラン
京たなべ・同志社ヒューマンカレッジ	エ) 留守家庭児童会育成事業
エ) 広報・情報提供及び啓発	留守家庭児童会開設事業
生涯学習推進月間	④文化・スポーツの振興
生涯学習だよりの発行	ア) 文化活動の推進
パソコンによる情報提供	京田辺市民文化祭の開催
オ) 社会教育関係団体の育成と支援	京田辺市文化施設利用助成金の制定
②人権教育の推進	イ) 文化財
ア) 人権教育の推進	文化財の保護
人権問題学習会	歴史講演会
京田辺市ハートフルフェスタ	市文化財の指定
人権映画と学習会	文化財案内看板の設置
人権教育研究集会	
人権問題講演会	

(2) 公民館

① 中央公民館

所在

住所 〒610-0331
京都府京田辺市田辺丸山214
TEL 0774 (62) 2552
FAX 0774 (62) 2519

施設の概要

敷地面積 6,968.6 m²
建築面積 1,598 m²
延べ床面積 2,160.1 m²

1階	第1研修室	収容人員60名。各種研修・講座等に活用でき、水道設備があります。暗幕が使用できます。
	調理室	調理・換気設備などに万全を期し、40名が料理実習できます。
	大ホール	収容人員450名。講演、映画、研修等多目的に利用できます。
	ロビー	利用者の交流と憩いの場等に利用できます。
	展示室	郷土資料の展示をしています。
2階	会議室	16名程度の会議ができ、落ち着いた雰囲気があります。
	第2研修室	収容人員24名の研修室です。暗幕が使用できます。
	第3・4研修室	収容人員60名、視聴覚室もかねて、映画の上映等ができる、スクリーン・暗幕の設備をそなえています。
	和室	書院造りの24畳の和室と、6畳の茶室をそなえ多目的な活用ができるよう配慮し、落ち着いた雰囲気をだすように工夫しています。
	多目的ルーム	収容人員90名。研修、講演等に多目的に利用できます。
	プレイルーム	研修や講座等の開催時に、幼児等の保育ができるように、おもちゃ等をそなえています。

平成20年度 公民館事業計画

NO	事業名	NO	事業名
1	中央市民大学	14	男性の週末クッキング教室
2	地域シルバーカレッジ(健康ヶ丘区)	15	絵画教室
3	障害者教室	16	日本語教室
4	中国語教室	17	子ども体験教室【陶芸】
5	英会話教室	18	展示会の開催
6	韓国語教室	19	花いっぱい運動
7	書道教室	20	講演会の開催
8	絵手紙教室	21	市民文化祭の開催
9	陶芸教室	22	文化活動指導者研修会
10	菊づくり教室		
11	花の教室		
12	料理教室		
13	手づくり人形教室		

②分館公民館

名 称	所 在 地
1 市立田辺公民館	田辺沓脱14番地
2 市立薪公民館	薪東沢1番地
3 市立興戸公民館	興戸東垣内／81番地2／81番地5／
4 市立河原公民館	河原里ノ内27番地1
5 市立松井公民館	松井里ケ市63番地6
6 市立西八公民館	大住八小路1番地1
7 市立東林公民館	大住東村16番地1
8 市立岡村公民館	大住北角38番地1
9 市立三野公民館	大住三野10番地3
10 市立健康村公民館	大住関屋15番地4
11 市立東田辺公民館	東古森21番地2
12 市立草内公民館	草内南垣内25番地
13 市立飯岡公民館	飯岡東原44番地
14 市立高木公民館	三山木野神19番地1
15 市立二又公民館	三山木初メ5番地2
16 市立山本公民館	三山木塔ノ島16番地1
17 市立出垣内公民館	三山木北垣内15番地
18 市立南山西公民館	三山木南山8番地1
19 市立江津公民館	宮津佐牙垣内99番地1
20 市立宮ノ口公民館	宮津白山4番地
21 市立水取公民館	水取地藏講32番地
22 市立天王公民館	天王下垣内48番地
23 市立打田公民館	打田宮本4番地1
24 市立高船公民館	高船里57番地
25 市立新興戸公民館	興戸北落延2番地10
26 市立新田辺東住宅公民館	河原平田13番地39
27 市立一休ヶ丘公民館	田辺狐川122番地
28 市立松井ヶ丘公民館	松井ヶ丘三丁目10番地2
29 市立多々羅公民館	多々羅西平川原9番地
30 市立健康ヶ丘公民館	大住仲ノ谷12番地8
31 市立同志社住宅地公民館	三山木七瀬川3番地53
32 市立大住ヶ丘第1公民館	大住ヶ丘三丁目3番地16
33 市立新田辺西住宅公民館	河原平田23番地9
34 市立大住ヶ丘第2公民館	大住ヶ丘四丁目23番地1
35 市立花住坂公民館	花住坂一丁目44番地
36 市立普賢寺公民館	普賢寺御所ノ内8番地3
37 市立山手東公民館	山手東一丁目14番地2
38 市立山手南公民館	山手南四丁目11番地1
39 市立山崎公民館	三山木山崎48番地1

(3) 図書館

所在

(中央図書館)

住所 〒610-0331
京都府京田辺市田辺辻40

TEL 0774(65)2500

FAX 0774(65)1222

(北部分室)

住所 〒610-0343
京都府京田辺市大住内山1-1(北部住民センター内)

TEL 0774(63)0499

FAX 0774(63)7956

(中部分室)

住所 〒610-0311
京都府京田辺市草内美泥22-2(中部住民センター内)

TEL 0774(64)8833

FAX 0774(64)8820

施設の概要

(中央図書館)

敷地面積 4,159.68㎡

延床面積 2,649.16㎡

1階	開架室	約8万冊の本・雑誌・視聴覚資料等を配架しています。
	おはなし室	定期的におはなし会を開催しています。
	対面朗読室	障害のある方に朗読を聞いていただきます。
	ギャラリー	美術工芸等創作活動の発表の場として利用できます。
	移動図書館車庫	約2500冊の本等を積載しています。
2階	集会室	約100名収容、各種視聴覚機器を備えています。
	会議室	20名程度の会議に利用できます。
	書庫	約13万冊の資料が収納できます。
地下	倉庫	

(北部分室)

延床面積 269.60㎡

1階	開架室	約3万冊の本・雑誌・視聴覚資料等を配架しています。
	おはなし室	定期的におはなし会を開催しています。
	書庫	約1万5千冊の資料を収納できます。

(中部分室)

延床面積 191.00㎡

1階	開架室	約1万5千冊の本・雑誌等を配架しています。
	書庫	約1万冊の資料が収納できます。

平成20年度中央図書館事業計画

No	事業名	No	事業名
1	館内奉仕	7	子どもフェスティバル
2	館外奉仕	8	おはなし会
3	移動図書館	9	映画会
4	教養講座①(教養)	10	リサイクル広場
5	教養講座②(子どもの本)	11	施設の利用
6	教養講座③(文化)	12	テーマ展示

(4) 北部住民センター(とうちく)

所在

〒610-0343
 住所 京都府京田辺市大住内山1番地の1
 TEL 0774(63)7955
 FAX 0774(63)7956

施設の概要

敷地面積 2625.56 m²

延べ床面積 1980.53 m²

1階	ホー ル	ホール。収容人員約200名。用途(講習会、音楽会、映画会、ダンス、健康体操等)
	くつろぎサロン	収容人員約12名。用途(健康器具を備えたくつろぎ室)、設備(ヘルストロン、あんま機等)
	宝生(和室)	収容人員約30名15畳。用途(囲碁、将棋等を備えた開放の間)
	和室(1)	収容人員約30名15畳。用途(着付け、書道、会議等)
	図書室	蔵書冊数約4万7千冊。
2階	研修室	収容人員約90名。用途(各種研修・講演会、映画鑑賞等)、設備(ビデオプロジェクター)
	会議室(1)	収容人員約10名。用途(会議、研修会等)
	会議室(2)	収容人員約20名。用途(会議、研修会等)
	調理室	収容人員約30名。用途(料理、パン作り等)、設備(調理台6台)
	子供サロン	収容人員約15名。用途(各種講座等開催時の子どもの保育の場)
	和室	収容人員約35名。用途(舞踊、着付け、茶道等)

平成20年度 事業計画

NO	事業名	NO	事業名
1	ふれあいセミナー	8	着付け教室
2	マナー講座	9	手作り人形教室
3	郷土史講座	10	ヨガ教室
4	茶道教室	11	そば打ち教室
5	陶芸教室	12	手作りパン教室
6	書道教室	13	北部夏まつり
7	絵てがみ教室	14	北部ふれあい祭

(5) 中部住民センター(せせらぎ)

所在

〒610-0311
 住所 京都府京田辺市草内美泥22番地2
 TEL 0774(64)8810
 FAX 0774(64)8820

施設の概要

敷地面積 4428.33 m²
 建築面積 1908.51 m²
 延べ床面積 2146.85 m²

1階	メインホール	多目的ホール。収容人員約300名(半面利用可)。用途(軽スポーツ、講演会、研究会、展示会等)
	和室	収容人員約60名(30畳、半面利用可)。用途(着付け、茶道、生け花、将棋、囲碁、会議等)。
	クラフトルーム	収容人員約20名。用途(ガラス工芸、絵画、絵手紙、手芸、フラワーアレンジメント等)
	音楽ルーム	収容人員約30名。用途(合唱、ピアノ演奏、大正琴、詩吟等)
	健康ロビー	利用者の交流と憩いの場として利用。健康機具(マッサージ機2台、血圧計1台設置)
	図書室	蔵書冊数約2万4千冊。
	子どもサロン	収容人数約10名。用途(各種講座等開催時の子どもの保育の場)
2階	大研修室	収容人員約100名(半面利用可)。用途(各種研修・講演会、映画鑑賞、社交ダンス、バレエ、エアロビクス、太極拳等)
	会議室	収容人員約20名。用途(会議、研修会等)
	調理室	収容人員約20名。用途(料理、菓子作り等)、設備(調理台4台、うち障害者対応調理台2台)

平成20年度 事業計画

NO	事業名	NO	事業名
1	サンドブラスト教室	9	せせらぎスポーツフェスタ
2	ガラス細工教室	10	せせらぎまつり
3	おしゃれアクセサリ教室		
4	プリザーブドフラワー教室		
5	ENJOYパッチワーク教室		
6	ケーキづくり教室		
7	和風スイーツ教室		
8	作品展		

(6)社会体育課事業計画

1. スポーツ教室

NO	事業名
1	少年スポーツ教室
2	少年スポーツ教室(中央教室)
3	ハンドボール指導者講習会
4	高齢者スポーツ教室
5	元気はつらつ教室

2. 研修会

NO	事業名
1	地域リーダー研修会
2	スポーツリーダー研修会
3	スポーツボランティア養成講座

3. スポーツ・レクリエーション大会

NO	事業名
1	第23回京田辺市小学生ハンドボール大会
2	地域スポーツ大会(春季・秋季)
3	第9回綴喜陸上競技大会
4	第21回全国小学生ハンドボール大会
5	第12回市長杯争奪市民ゲートボール大会
6	第17回京田辺市ペタンク大会
7	京田辺市生涯スポーツフェスティバル2008
8	第24回京田辺市マラソン大会
9	一休さんウォーク2008
10	第12回京田辺市タナベースボール大会
11	第18回京田辺市少年交流大会
12	第25回京田辺市駅伝競走大会
13	第19回京田辺市小学生ハンドボール交流大会
14	第23回京田辺市民総合体育大会 総合開会式・ハイキング・野球・バスケットボール・テニス・卓球 ソフトボール・グラウンドゴルフ・バレーボール・ソフトテニス・バドミントン サッカー・空手道・ソフトバレーボール・秋山登山・ゴルフ・ボウリング 剣道・フットサル・歩こう会
15	第31回京都府民総合体育大会京田辺市予選会 ゲートボール・ゴルフ・ソフトバレーボール・グラウンドゴルフ・ボウリング バレーボール女子

4. 各種大会への参加

NO	事業名
1	第24回京都府小学生ハンドボール大会
2	第25回近畿小学生ハンドボール大会
3	第21回全国小学生ハンドボール大会
4	第31回京都府民総合体育大会 オープニングフェスティバル・バスケットボール・バレーボール・卓球・ ソフトテニス・テニス・軟式野球・バドミントン・ソフトボール・ボウリング・ ゲートボール・グラウンドゴルフ・駅伝競走・ソフトバレーボール(交流種目)・ 卓球バレー(交流種目)・ゴルフ(オープン競技)

5. 情報の提供及び広報

NO	事業名
1	まなびの情報誌発行

6. 顕彰等

NO	事業名
1	スポーツ賞
2	選手激励金

7. 諸会議

NO	事業名
1	スポーツ振興審議会
2	スポーツ振興審議会小委員会
3	体育指導委員会議

8. 総合型地域スポーツクラブ

NO	事業名
1	京たなべ・同志社スポーツクラブ活動補助

(7)田辺中央体育館

所在

住所 〒610-0331 京都府京田辺市田辺丸山19
TEL 0774(62)1501
FAX 0774(62)1534
E-mail gym@kyotanabe.jp

施設の概要

建築面積 3,551m²
延べ床面積 4,478m²

アリーナ	ハンドボール1面、バスケットボール1面、バレーボール3面、バドミントン8面、卓球18台、観覧席550席
第1会議室	収容人員70名 フィットネスや太極拳の利用も可能です。
第2会議室	収容人員18名
トレーニングルーム	筋力トレーニングマシン、心肺持久力トレーニングマシン、リラクゼーション・ストレッチマシンの3種類(22機種、31台)を設置しています。
ランニングコース	一周170mの周回コースになっています。

中央体育館事業計画

NO	事業名
1	トレーニングルーム使用講習会
2	スポーツに親しむ日
3	バドミントン教室
4	テニス教室(前期・後期)
5	身障者スポーツ教室(身体障害者・療育者)
6	女性フィットネス教室(前期・後期)
7	マットサイエンス教室
8	太極拳教室
9	親子体操教室
10	パワーヨガ教室
11	コンピューターによる健康体力相談
12	トレーニングルームインストラクターの配置

(8)屋外運動施設

田辺公園

所在 京都府京田辺市田辺丸山地内

野球場	センター93m、両翼87m、グラウンド面積10,131㎡ ダッグアウト・本部席・108人観覧席もあります。夜間照明あり
テニスコート(3面)	オムニコート(砂入り人工芝)、夜間照明あり
多目的運動広場	グラウンド面積:4,865㎡ グラウンドゴルフやフットサルが行えます。

田辺木津川運動公園

所在 京都府京田辺市田辺外島地内

野球場	グラウンド面積13,709㎡
ソフトボール場 (2面)	グラウンド面積9,617㎡ 2面を利用して陸上競技やサッカー等といった競技も行えます。
テニスコート(4面)	クレーコート

草内木津川運動公園

所在 京都府京田辺市草内外島地内

野球場	センター120m、両翼90m、グラウンド面積10,888㎡、128人観覧席
-----	---------------------------------------

防賀川公園

所在 京都府京田辺市興戸十曾、草内大切地内

テニスコート(2面)	オムニコート(砂入り人工芝)
フットサル場	グラウンド面積1,070㎡ ゴムチップ入り人工芝、50人観覧席

一町田多目的運動広場

所在 京都府京田辺市草内一町田32番地

多目的運動広場	グラウンド面積3,840㎡ ゲートボールやグラウンドゴルフが行えます。
---------	--

(9)野外活動センター

所在

住所 〒610-0343 京都府京田辺市大住竜王谷9-1
TEL 0774(62)2816
FAX 0774(62)2816
E-mail ryuoh@kyotanabe.jp

施設の概要

敷地面積 13,263㎡
建築面積 1,215㎡

管理棟	宿泊室8人×8室、学習室、厨房、浴室(2ヶ所) 研修・交流等多目的に利用できます。
バンガロー	10人×5棟、冷暖房完備、少人数での交流等に利用できます。
テントサイト	7~8人×10サイト、緑に包まれたテントで交流等に利用できます。
研修棟	1Fクラフト室 木工を使ってキーホルダー・焼き板づくり等ができます。 2F学習室 研修・交流等多目的に利用できます。
炊事場	2ヶ所、飯盒炊飯など楽しい食事づくりが行えます。
ファイアー場	2ヶ所 火を囲んでダンスやゲーム・キャンプファイアー等を楽しめます。
東屋	1ヶ所、恵まれた自然の中でゆっくり休憩しながら、おしゃべりを。
芝生広場	650㎡、緑に包まれたゆったりしたスペースで、軽スポーツ等に利用できます。
アスレチック遊具場	ローラースライダー等楽しい遊具が揃っています。

野外活動センター事業計画

NO	事業名
1	野外活動に親しむ日
2	夕涼みのつどい
3	野外活動のつどい
4	(土曜)わくわく体験クラブ

(10)田辺公園プール

所在

住所 〒610-0331 京都府京田辺市田辺丸山8
 TEL 0774(65)3113
 FAX 0774(65)3223
 E-mail pool@kyotanabe.jp

施設の概要

敷地面積 5,057m²
 建築面積 1,498m²
 延べ床面積 1,956m²

25mプール	屋内温水プール	6コース、25m×13m、水深115cm～135cm コース別に「25m以上泳ぐ方専用コース」 「歩く方専用コース」「フリーコース」を設置
幼児用プール		10m×5m、水深75cm
流水プール	屋外プール 夏期(7・8月)のみ 利用できます。	83m×5m、水深90cm
幼児用プール		8m×8m・8m半円、水深70cm・水深40cm
採暖室	室温60℃、泳いだあと身体を休めたり、身体を暖めます。	
観覧室	2階、利用者たちの交流の場になったり、水泳教室など子どもたちが泳いでいる姿が見られます。	
更衣室	ロッカー(男女各114個)、シャワー室設置	

田辺公園プール事業計画

NO	事業名
1	救急法講習会
2	幼児水泳教室(第1期・第2期・第3期)
3	小学生水泳教室(第1期・第2期・第3期)
4	成人水泳教室(第1期・第2期・第3期)
5	女性水泳教室(第1期・第2期・第3期)
6	中高年水泳教室(第1期・第2期・第3期)
7	障害児水泳教室(第1期・第2期・第3期)
8	障害者水泳教室(第1期・第2期・第3期)
9	水中ウォーキング教室(第1期・第2期・第3期)
10	着衣水泳体験教室
11	ワンポイントレッスン
12	水泳記録会
13	水泳指導者研修会
14	プール無料開放
15	水泳マラソン
16	アクアビクス教室(第2期)
17	ベビースイミング教室(第2期)
18	夏休み短期教室(幼児教室)
19	夏休み短期教室(小学生教室)
20	救急法・水上安全法研修会
21	シンクロナイズドスイミング体験会
22	オリンピックスイマースイムクリニック
23	ダイエットサポート講習会

3.京田辺市内の文化財(指定別)

指定別	分類	種別	名称	所有者	所在地	時代	指定年月日
国宝	美術工芸	彫刻	木心乾漆十一面観音立像	観音寺	普賢寺	奈良	M42.4.5 S28.3.31
重文	建造物	建築物	酬恩庵本堂	酬恩庵	薪	室町	M44.4.17
重文	建造物	建築物	酬恩庵方丈及び玄関・庫裏・東司・浴室・鐘楼	酬恩庵	薪	江戸	S46.6.22
重文	建造物	建築物	佐牙神社本殿	佐牙神社	江津	桃山	T12.3.28
重文	建造物	建築物	白山神社本殿	白山神社	宮ノ口	室町	T12.3.28
重文	建造物	建築物	澤井家住宅	澤井家	岡村	江戸	S50.6.23
重文	建造物	石造物	法泉寺十三重塔	法泉寺	草内	鎌倉	T5.5.24
重文	美術工芸	絵画	一休和尚画像	酬恩庵	薪	室町	M40.5.27
重文	美術工芸	彫刻	木造一休和尚坐像	酬恩庵	薪	室町	T2.4.14
重文	美術工芸	彫刻	木造千手観音立像	寿宝寺	山本	平安	T2.4.14
重文	美術工芸	古文書	後花園天皇宸翰女房奉書	酬恩庵	薪	室町	S52.6.11
重美	建造物	石造物	極楽寺九重石塔	極楽寺	天王	室町	S8.12.14
重美	美術工芸	石造物	白山神社石灯籠	白山神社	宮ノ口	室町	S13.10.10
史跡	史跡	前方後方墳	大住車塚古墳	京田辺市	大住	古墳中期	S49.6.11
名勝	名勝	庭園	酬恩庵庭園	酬恩庵	薪	室町・江戸初	S26.6.9
府指定	建造物	建築物	酬恩庵虎丘庵・総門・中門	酬恩庵	薪	江戸	S63.4.15
府指定	美術工芸	彫刻	木造牛頭天王立像	朱智神社	天王	平安	S61.4.15
府指定	美術工芸	彫刻	木造十一面観音立像	西念寺	宮ノ口	平安	H1.4.14
府指定	美術工芸	古文書	一休宗純関係資料	酬恩庵	薪	室町	H13.3.23
府指定	美術工芸	考古資料	家形石棺(堀切6号横穴出土)	京田辺市	田辺	古墳後期	H5.4.9
府指定	史跡	集落跡	田辺天神山遺跡	同志社	三山木	弥生	H18.3.17
府指定	無形民俗		宇治茶手もみ製茶技術	京都府宇治茶製法手もみ技術保存会連絡会議			H20.3.21
府登録	建造物	建築物	天神社本殿	天神社	松井	江戸	S58.4.15
府登録	建造物	建築物	棚倉孫神社本殿	棚倉孫神社	田辺	桃山	S58.4.15
府登録	建造物	建築物	咋岡神社本殿	咋岡神社	草内	江戸	S58.4.15
府登録	建造物	建築物	朱智神社本殿	朱智神社	天王	江戸	S58.4.15
府登録	建造物	建築物	須賀神社本殿	須賀神社	打田	江戸	S59.4.14
府登録	美術工芸	彫刻	木造大応国師坐像	酬恩庵	薪	室町	S60.5.15
府登録	美術工芸	古文書	大徳寺文書	大徳寺	東	室町～昭和	S62.4.15
市指定	美術工芸	彫刻	木造阿弥陀如来坐像	極楽寺	天王	鎌倉	H12.4.1
市指定	美術工芸	彫刻	木造大日如来坐像	大徳寺	東	鎌倉	H12.4.1
市指定	美術工芸	考古資料	石棒	山崎神社	山崎	縄文	H5.4.1
市指定	美術工芸	考古資料	金環(山崎2号墳出土)	山崎神社	山崎	古墳後期	H5.4.1
市指定	美術工芸	考古資料	武人埴輪(堀切7号墳出土)	京田辺市	田辺	古墳後期	H6.10.1
市指定	無形民俗		大住隼人舞	月読神社	西八		S50.12.19
市指定	無形民俗		瑞饋神輿	棚倉孫神社	田辺		S53.10.1
市指定	無形民俗		朔日講の神楽	白山神社	宮ノ口		H5.4.1
市指定	無形民俗		山本の百味と湯立	佐牙神社御旅所	山本		H6.10.1
市指定	史跡	円墳	薬師山古墳	京田辺市	飯岡	古墳中期	H5.4.1
市指定	史跡	円墳	ゴロゴロ山古墳	京田辺市	飯岡	古墳中期	H5.4.1
市指定	史跡	円墳	シオ1号墳(平塚)	京田辺市	天王	古墳後期	H5.4.1

4. 19年度の社会教育・社会体育事業のまとめ

(1)社会教育課事業

①生涯学習社会の実現

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	生涯学習推進協議会	生涯学習の総合的な推進を図るため、幅広く意見を求める	協議会委員	市役所等	8月23日	21人
2	生涯学習推進協力員委 嘱状交付及び研修会	研修テーマ「学校週五日制とふるさと体験学習」 講師 村松博行・氏 子どもの居場所づくり実践発表（田辺区・山手南 自治会）	生涯学習推進 協力員	市役所	7月24日	47人
3	京田辺市学社連携事業	学校教育と社会教育が相乗的な効果をさらに高めるため、組織的・実践的で総合的な連帯と融合をはかり、心豊かで主体的な生き方のできる子どもの育成につとめる。	市内各小・中 学校生涯学習 担当者と社会 教育関係者 （施設含む） 及び学校教育 関係者	中央公民館		
4	学社連携推進委員会議	第1回 ・推進目標、年間活動計画、組織づくり等の決定 ・ふるさと体験学習実践校への説明	推進委員	中央公民館	5月31日	24人
		第2回 ・年間活動の総括とまとめ、ふるさと体験学習実践校による報告	推進委員	中央公民館	2月21日	25人
5	ふるさと体験学習	学校週五日制を活用して青少年が学校など身近な 場所で地域のすぐれた指導者のもと、歴史・ス ポーツ等の体験学習を通して学校外活動を行う。	市内在住の 幼児・児童・ 生徒		平成19年5月～ 20年3月	
	◎ふるさと大住体験学 習委員会	・バードウォッチング 講師 宮田俊明 氏、土田久佐子 氏	主に大住小学 校区の児童・ 生徒	大住小学校 周辺	12月1日	45人
		・とんど 講師 井上 猛 氏、北川 勇 氏		大住小学校	1月7日	250人
		・絵手紙・紙すき教室 講師 片岡昭二、順子 氏 アトリエふくろう		大住小学校	2月2日	51人
	◎ふるさと田辺体験学 習委員会	・講演「地域ぐるみで子どもを守る」 講師 社会教育課生涯学習指導員 乾 氏	主に田辺小学 校区の児童・ 生徒	田辺区公民館	7月6日	50人
		・スポーツ教室 講師 生涯学習協力員、教職員 他		田辺小学校	11月17日	160人
		・早くこいこいお正月「みんなで作ろう」 講師 区長、中 宏 氏、老人会、そば同好会 他		田辺小学校	12月8日	174人
		・とんど祭り 講師 府文化財保護指導委員 小林喜代司 氏 田辺区長、朗寿会、民 生児童委員		田辺小学校	1月12日	400人
		・地区事業として6地区 35事業を実施		地区公民館等	4月～3月	3679人
	◎ふるさと草内体験学 習委員会	・草内散策親子ふれあいハイキング 講師 小林 府文化財指導員、同志社大学学生 サークル	主に草内小学 校区の児童・ 生徒	興戸、普賢寺、 同志社大学7等	6月17日	151人
		・魚つかみ大会、しじみ拾い 講師 東区自治会の方々		防賀川	7月8日	100人

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
		・草内ふるさとふれあい広場 「古代文字、七五三縄づくり、紙漉体験」 講師 東友会 上村 氏、 前生涯学習協力員 小林 氏、 体育指導委員 山中 氏		草内小学校	12月8日	240人
	◎ふるさと三山木体験学習委員会	・グランドゴルフ大会 講師 三山木小学校長 西川 氏	主に三山木小学校区の児童・生徒	三山木小学校	6月30日	53人
		・手作りおもちゃで遊ぼう 講師 同志社大学Eサークル		三山木小学校	10月27日	40人
		・とんど 講師 宮の口区 井上 氏 他2名		三山木小学校	1月13日	200人
	◎ふるさと普賢寺体験学習委員会	・ジャガイモ芽かき、施肥 講師 寺下信一 氏 他4名、同志社大学生	主に普賢寺小学校区の児童・生徒	学校の畑	4月28日	87人
		・ジャガイモ収穫体験 講師 寺下信一 氏 他4名、PTA、他		学校の畑	6月23日	124人
		・ふるさとマーチ 「名所旧跡、同志社大学めぐりで学ぶ」 講師 藤林晶弘 氏、他4名		普賢寺周辺 同志社大学	12月2日	128人
		・木工細工 講師 大富 弘 氏 他4名		普賢寺小学校	1月27日	58人
		・ジャガイモ植え体験学習 講師 寺下信一 氏 他4名		学校の畑	3月22日	124人
	◎ふるさと田辺東体験学習委員会	・魚釣り大会 講師 自治会、老人会、守る会、平館氏、PTA他		防賀川周辺	7月7日	58人
		・つくってあそぼう 講師 自治会、老人会、守る会、学童保育指導員、PTA	主に田辺東小学校区の児童・生徒	田辺東小学校	9月15日	217人
		・野外活動「おにぎり、水団づくり」 講師 自治会、雅会（老人会）、PTA他		田辺東小学校	11月23日	220人
		・とんど「左義長」 講師 自治会、老人会、幼・小学校 PTA他		田辺東小学校	2008/1/12 雨天のため中止	
	◎ふるさと松井ヶ丘体験学習委員会	・「Gゴルフでふれあい」「伝承昔あそび」 講師 PTA、教職員等	主に松井ヶ丘小学校区の児童・生徒	松井ヶ丘小学校	6月16日	150人
		・「作ってあそぼう～紙飛行機、スライム、プラン」 講師 グラウンドゴルフ愛好家、自治会、PTA、教職員等		松井ヶ丘小学校	10月6日	250人
		・左義長 講師 自治会、PTA、教職員等		松井ヶ丘小学校	1月12日	200人
	◎ふるさと薪体験学習委員会	・座禅体験、ボール遊び 講師 一休寺住職 田辺宗一 氏、 PTA、教職員、青少協等	主に薪小学校区の児童・生徒	一休寺と薪小学校	6月18日	148人
		・バードウォッチング 講師 中川宋孝 氏、PTA、教職員		薪小学校周辺	10月6日	41人
		・芋掘り・焼き芋、干し柿作り 講師 中村和男氏、PTA、青少協 他		薪小学校	10月27日	135人
	◎ふるさと桃園体験学習委員会	・ジュニアバンドの演奏活動 (ふれあいフェスタ、健康ヶ丘文化祭等) 7回程度 講師 尾崎 氏、石井 氏	主に桃園小学校区の児童・生徒	桃園小学校他	4月～3月	1000人

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
		・ふれあいフェスタ2007 各種コーナーでの体験コーナー 講師 PTA、青少協、各区・自治会、老人会、 民生児童委員、洛南寮、防犯推進委員 他		桃園小学校	10月27日	650人
		・とんど 講師 PTA、青少協、各区・自治会、老人会 民生児童委員、洛南寮、防犯推進委員 他		桃園小学校	1月12日	750人
6	学校開放事業	学校週5日制の実施により休業日となる土曜日に、子どもの安全な遊び場を確保する。	原則として 小・中学生	各小学校体育館 及び運動場	4月14日～ 3月8日 19回	9796人
7	保育協力者研修会兼留守家庭児童会指導員研修会	「子どもの遊びと環境について」 同志社女子大学 現代社会学部 現代こども学科 教授 笠間 浩幸 氏	保育協力者 留守家庭児童 会指導員・代 行指導員	中央公民館	9月12日	39人
8	子どもの居場所づくり 開設事業	地域の公民館等を利用して地域の大人と子どもが ふれあう場「子どもの居場所」を開設し、異年 齢・異世代の交流を図る。				
		・二又区 子どもクッキング教室	二又区	二又公民館	10月～3月	延49人
		・新興戸自治会 新興戸公民館の開放	新興戸自治会	新興戸公民館	7月～3月	延91人
		・山手東自治連合会 未就学児を対象とした絵本の読み聞かせ	山手東自治連 合会	山手東公民館	4月～3月	延249人
		・一休ヶ丘自治会 一休ヶ丘公民館の開放とこども文庫の開設など	一休ヶ丘自治 会	一休ヶ丘公民館	9月～1月	延64人
9	生涯学習人材バンク設 置事業	生涯学習指導者の登録・指導者の派遣を行う。	市民 人材バンク登 録指導者等	市内	年間	登録数 個人84 団体8
10	生涯学習開催時保育協 力者派遣事業	生涯学習事業の開催時における保育ボランティア の登録・派遣を行う。	市民	市内	年間	登録人数 22人
11	京たなべ・同志社 ヒューマンカレッジ運 営委員会	平成19年度実施報告・決算報告 平成20年度実施計画・予算等について	運営委員	市役所	3月28日	
12	生涯学習講演会	生涯学習推進本部と学社連携推進委員会との共催 「子どもは地域で育てよう」～子どもの理解とプ ログラムの立て方～ 講師 朝日新聞社社友・兵庫県社会教育委員の会 専門部会委員 小西 孝彦 氏	市民・市政協 力員 生涯学習推進 協力員等	社会福祉セン ター	2月16日	74人
13	京たなべ・同志社 ヒューマンカレッジ	同志社大学と協力しながら公開講座等を通して、 市民の生涯学習を支援するとともに、生き生きし た文化的な地域づくりをめざす。	市内外の申込 者	同志社大学 京田辺校地	5月～12月	募集定員 500人 受講登録 者531人
		①日本の近代化とキリスト教 －明治期のキリスト者たち－ 講師 神学部神学科 原 誠 学部長・教授			5月12日	417人
		②こども社会から見るいじめ問題 講師 同志社女子大学 現代社会学部 現代 こども学科 小針 誠 准教授			6月2日	343人
		③環境問題で漫談??でもしてみましようか・・・ 講師 工学部環境システム学科 山下 正和 教授			7月1日	356人

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
		④新喜劇的身体論のすすめ -アナタとワタシの共犯関係- 講師 文化情報学部文化情報学科 阪田 真己子 専任講師			9月22日	274人
		⑤アンチエイジングのすすめ -心と身体を若く保つために- 講師 アンチエイジングリサーチセンター 米井 嘉一 教授			11月10日	308人
		⑥近年の選挙と政党政治の動向 講師 法学部政治学科 森 裕城 准教授			11月10日	266人
		⑦『源氏物語』を着る -江戸時代における文芸と服飾- 講師 文学部国文学科 神谷 勝広 教授			12月8日	266人
14	生涯学習の啓発	・啓発用のぼり旗の設置	市民	中央公民館等 施設	10月～11月	
15	生涯学習推進月間	市民の生涯学習への動機づけとなるよう、既存事業を生涯学習推進月間として位置づけて実施する。 月間中の事業…20事業	市民	市内	10月～11月	
16	生涯学習の情報提供	生涯学習情報の提供を通して市民の生涯学習の振興を図る。 ・「生涯学習だより/学びの情報誌」の発行 ・教育委員会のホームページに生涯学習カレンダーを開設。	市民	各戸配布	4月 6月 9月 12月	

②人権教育の推進

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
17	「人権教育の指針」に基づいた人権教育の推進	各課、所属、学校ごとの人権教育の目標等の設定と評価票に基づいた評価の実施	各課、所属、幼稚園、小中学校		年間	
18	人権問題学習会	人権教育指導者研修会（中央公民館市民大学公開講座）共催 講演「自分を大切に生き方とは」～『性同一性障害』のその先をめざして～ 講師 ジェンダー&セクシュアリティライター 佐倉智美 氏	市民、PTA、社会教育 団体役員等	中央公民館	8月10日	97人
19	人権教育研究会	人権教育研究会「研究集会」 講演「体験学習を通してコミュニケーションを考える～人権の視点として大切なもの」 講師 京都市児童福祉センター 児童心理士 古田直樹 氏	京田辺市保・幼・小・中学校 教職員	中央公民館	8月22日	244人
20	ハートフルフェスタ	講演会&コンサート 「クラシック音楽に込められた時代精神」 講師 じんぶんネット代表取締役、声楽家、龍谷大学講師 松本城洲夫 氏 アンサンブル“サビーナ”の皆さん8名	市民 市議会議員、 行政職員	中央公民館	12月9日	179人
21	人権週間における作品の展示	人権に係る幼稚園、小学校、中学校の園児、児童生徒の絵画、習字、標語、作文等の展示「248名 248作品」	幼稚園児 小学校児童、 中学校生徒	中央公民館 北部住民センター 中部住民センター 巡回展示	12月8日～9日 12月12日～23日 1月9日～20日	延 647人
22	人権問題学習会	人権教育講座 「子どもの気持ちに寄り添って」 ～子どもの権利条約と留守家庭児童会の課題～ 講師：聖和大学人文学部グローバルコミュニケーション学科 准教授 浜田進士 氏	留守家庭児童会 指導員、代 行指導員等	中央公民館	2月6日	41人
23	人権教育推進事業 (補—フィルム上映)	子ども会のクリスマス会時の映画鑑賞会、周辺地域の子どもの交流 ～人権・自然愛、人間愛～ 「守りたい やっと見つけた 僕の家族」 =森のリトル・ギャング=	幼児・小学校 児童、 周辺地域の子ども 保護者	南山子ども センター	12月15日	58人

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
24	障害者教室	京都府視覚障害者研修会参加	視覚障害者協会会員、ボランティア・社会教育・福祉関係職員	木津川市中央交流会館（いずみホール）	9月13日	5人
25		京都府聴覚障害者研修会参加	聴覚障害者協会会員、ボランティア、社会教育・福祉関係職員	向日市市民会館センター	11月25日	6人

③家庭・地域の教育力の向上

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
26	地域子育てセミナー	○松井ヶ丘地域子育てセミナー 講演「コミュニケーションをもっと豊かに～ことば育て・心育て～」 講師 フリーアナウンサー 岩崎 裕美 氏	京田辺市青少年問題連絡協議会委員、PTA会員、教職員、地城市民等	松井ヶ丘小学校	2月7日	80人
		○大住地域子育てセミナー 講演「子どものやる気と能力を引き出す驚異のババ・ママコーチング」 講師 教育コーチ 大澤 一通 氏		大住小学校	1月24日	73人
		○桃園地域子育てセミナー 講演「子育てに失敗したと思いませんか～今からでもできる豊かな子育て～」 講師 女性ライフサイクル研修所 臨床心理士 下地 久美子 氏		桃園小学校	1月19日	121人
		○田辺地域子育てセミナー 講演「子育てと心のケア」 講師 京都産業大学学生相談室主任 米虫 圭子 氏	京田辺市青少年問題連絡協議会委員、PTA会員、教職員、地城市民等	田辺小学校	1月30日	43人
		○田辺東地域子育てセミナー 講演「食・歯・命～子どもの健やかな成長のために～」 講師 和田 美登里 氏		田辺東小学校	11月28日	30人
		○草内地域子育てセミナー 講演「思いやり～親子の絆・人との絆」 講師 家田 荘子 氏	草内小学校	10月27日	265人	
		○三山木地域子育てセミナー 講演・実技 「親子で楽しくリース作り」 講師 ストロベリーフィールズ 寺下江里子 氏	三山木小学校	12月8日	58人	
		○薪地域子育てセミナー 講演「楽しい読書～子どもと一緒に楽しみたい本～」 講師 児童文学研究会代表 齋藤 壽始子 氏	薪小学校	1月30日	34人	
27	思春期子育てセミナー (中央市民大学と共催)	思春期子育てセミナー 講演「あなたの家族は風景となっていませんか～思春期の心を支える食卓」 講師 京都府立大学 人間環境学部 教授 大谷 貴美子 氏	市民、PTA、民生児童委員等	中央公民館	9月14日	67人
28	妊娠期子育てセミナー	①～④回とも 講義・実技「妊娠期からの子育て」 リラクゼーション 講師 助産師 高橋 律子 氏				
		妊娠期子育てセミナー①	市内の妊娠5か月以上で安定期にある夫婦	保健センター	6月13日	30人
		妊娠期子育てセミナー②		保健センター	9月29日	14人
		妊娠期子育てセミナー③		保健センター	12月20日	10人
		妊娠期子育てセミナー④		保健センター	2月23日	30人

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数	
29	中高生を対象とした子育て理解講座	中高生を対象とした子育て理解講座① 講義「わが子を育てる親の願い」 講師 パーソナリティ 小森 雅夫 氏	市内中学生	社会福祉センター	3月10日	133人	
		中高生を対象とした子育て理解講座② 講義「命を授かり育む喜び」 講師 助産師 犬山 由美子 氏		北部住民センター	12月19日	194人	
		中高生を対象とした子育て理解講座③ 講義「子育てと命のついで」 講師 助産師 中屋 静江 氏		培良中学校	1月8日	118人	
30	京田辺市成人式・成人のついで	平成19年度内に20歳に達する新成人を祝福するために実施 ・記念式典 ・成人のついで	昭和62年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれた方	田辺中央体育館	1月13日	495人	
31	京田辺市成人式・成人のついでスタッフ会議	成人のついでに係る企画・運営等意見交流会及び企画・進行スタッフ会議と準備作業 計9回 ※成人のついでの内容や運営の企画・検討、記念品の選考、成人のついで準備、当日の役割分担、反省会等を実施 自己紹介・つでの流れ・イメージづくり 吉本芸人の選出・記念品の選定 吉本芸人の選出・記念品の選定 吉本芸人の選出・記念品の選定 ピンゴゲーム賞品の購入 ピンゴゲーム賞品の購入 ピンゴゲーム大会の準備物作成 舞台・シナリオリハーサル 反省会	企画・進行スタッフ (成人対象者)	市役所会議室等			
					11月15日	10人	
					11月29日	9人	
					12月6日	9人	
					12月9日	8人	
					12月11日	4人	
					12月28日	6人	
					1月9日	3人	
					1月12日	11人	
					2月1日	10人	
32	留守家庭児童会育成事業	保護者が労働等により昼間家庭にいない留守家庭の児童を保護し、集団生活の中で遊びや生活を通じて協調し合い、豊かな人間性を身に付けるよう健全な育成を図るため実施。	小学校1年生から4年生	田辺東留守家庭児童会	田辺東留守家庭児童会専用施設	日・祝・年末年始の休日・盆休みを除く年間開設	64人
				田辺留守家庭児童会	田辺小学校空き教室	平日は放課後から午後6時まで 土曜日・長期休業期間は午前8時30分から午後6時まで	87人
				草内留守家庭児童会	草内留守家庭児童会専用施設		35人
				大住留守家庭児童会	大住小学校空き教室		26人
				桃園留守家庭児童会	桃園留守家庭児童会専用施設		69人
				薪留守家庭児童会	薪留守家庭児童会専用施設		49人
				三山木留守家庭児童会	三山木留守家庭児童会専用施設		31人
				松井ヶ丘留守家庭児童会	松井ヶ丘留守家庭児童会専用施設		94人
④文化財の保護と活用							
33	国・府指定等文化財保全	・酬恩庵 自火報点検、庭園整備		薪	5月1日～3月30日		

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
		・佐牙神社 自火報点検		江津	5月1日～ 3月20日	
		・白山神社 自火報修理		宮ノ口	6月3日	
		・酬恩庵虎丘庵 屋根ふきかえ		薪	12月10日～3月 30日	
		・天神山 参道整備		松井	3月1日～31日	
		・棚倉孫神社 水路改修		田辺	5月10日～30日	
		・天神社 自火報修理		松井	4月10日	
		・棚倉孫神社 環境整備(樹木保全)		田辺	4月21日～ 4月22日	
		・昨岡神社 環境整備		草内	6月10日～ 2月28日	
		・朱智神社 環境整備(樹木保全)		天王	5月10日～ 5月27日	
		・大住車塚古墳等維持管理		岡村ほか	7月～2月	
34	市指定文化財補助	大任隼人舞、瑞饋神輿、朔日講の神楽、石棒、金環、山本の百味と湯立に補助				
35	郷土史会出版補助	・『筒城』の出版補助				
36	案内板設置	・月読神社・西方寺と袋中上人		月読神社 西方寺		
37	埋蔵文化財調査	堀切古墳群発掘調査 現地説明会		薪	8月～11月 10月27日	61人
38	資料収集	民俗資料等の収集			年間	
39	出土品展示	展示室で出土品等を展示	市民等	中央公民館	年間	
		市民文化祭で考古資料等を展示		中央公民館	11月	
40	資料の特別利用	・常設展「南山城の歴史と文化」 堀切10号横穴出土帯金具 天王高ヶ峯出土石核		府立山城郷土資料館	年間	
		・日本の美術「室町時代の彫刻」 大応国師像 写真		至文堂	5月	
		・筒城宮跡碑 写真		福井県	8月	
		・「薪のよあけ」 人物埴輪 写真ほか		薪区文化委員会	9月	
		・天王区文化祭 朱智神社 写真		天王区	10月	
		・総合学習 とうみ 足踏み脱穀機		草内小学校	10月16・17日	
		・社会科授業 あんどん ほか14点		草内小学校	1月31日～ 2月1日	

(2) 社会教育施設の利用状況と事業

① 中央公民館

平成19年度利用人数集計表

室	区 分	件数	人数	室	区 分	件数	人数
調 理 室	公民館・市関係	72	1,035	会 議 室	公民館・市関係	119	1,167
	社会教育関係団体	70	3,054		社会教育関係団体	138	1,117
	そ の 他	30	565		そ の 他	40	664
	計	172	4,654		計	297	2,948
第 1 研 修 室	公民館・市関係	89	1,724	和 室	公民館・市関係	8	68
	社会教育関係団体	251	5,126		社会教育関係団体	162	3,429
	そ の 他	57	1,229		そ の 他	23	308
	計	397	8,079		計	193	3,805
大 ホ ー ル	公民館・市関係	53	5,305	多目的ルーム	公民館・市関係	6	135
	社会教育関係団体	206	7,161		社会教育関係団体	456	5,819
	そ の 他	47	4,889		そ の 他	44	1,076
	計	306	17,355		計	506	7,030
第 2 研 修 室	公民館・市関係	76	1,022	プレイルーム	公民館・市関係	69	281
	社会教育関係団体	224	2,500		社会教育関係団体	34	188
	そ の 他	61	1,015		そ の 他	15	174
	計	361	4,537		計	118	643
第 3・4 研 修 室	公民館・市関係	107	2,100	合 計	公民館・市関係	599	12,837
	社会教育関係団体	159	2,392		社会教育関係団体	1,700	30,786
	そ の 他	48	1,203		そ の 他	365	11,123
	計	314	5,695		計	2,664	54,746

年度別中央公民館利用状況

	平成12年度		平成13年度		平成14年度		平成15年度	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
公民館・市関係主催事業	581	20,219	642	19,970	515	15,860	642	22,014
各種社会教育関係団体	1,401	26,756	1,487	31,391	1,072	22,911	1,080	18,622
その他	258	8,469	245	8,513	281	10,120	223	6,535
計	2,240	55,444	2,374	59,874	1,868	48,891	1,945	47,171
1か月平均	187	4,620	198	4,990	156	4,074	162	3,931
1日平均	6	152	7	164	6	146	6	141

	平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
公民館・市関係主催事業	1,056	33,058	762	17,185	660	14,385	599	12,837
各種社会教育関係団体	1,339	17,896	1,725	28,304	1,523	21,535	1,700	30,786
その他	270	7,701	396	10,891	436	7,945	365	11,123
計	2,665	58,655	2,883	56,380	2,619	43,865	2,664	54,746
1か月平均	222	4,888	240	4,698	218	3,655	222	4,562
1日平均	9	191	9	184	9	143	9	178

平成19年度事業

No.	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	中央市民大学	<p>一般市民を対象に幅広い生涯学習を進め、教養を高めることを目的として開設する。</p> <p>○笑いの効用ー日常に潜むユーモアー○地球温暖化について考える○自分を大切に生きる生き方とはー『性同一性障害』のその先をめざして○あなたの家族は風景となっていないかー思春期の心を支える食卓ー○ころばぬ先の健康づくりII○京都府における児童虐待とその対応についてー子どもを取り巻く環境とその取組ー○京田辺のほとけたち○二月堂竹送り復活30年○認知症とは○ことば遊びで脳トレーニングII</p>	市内在住・通勤・通学の方	中央公民館他	6月～3月 金曜日 10回 15時間	定員60 登録93 延640
2	地域シルバーカレッジ (天王区)	<p>高齢者のより一層の社会参加を促進するとともに、地域において指導的立場で活動できるよう、幅広い知識・技術の習得を支援する。</p> <p>○京田辺市の歴史○地域の指導者として○やさしい葉のはなし○これからの年金制度○身近な法律相談○環境問題とゴミ減量化○家庭で手軽に健康体操○天王の仏教文化○みんなで歌おう 卒業式</p>	天王地区の高齢者	天王公民館	5月～2月 木曜日 9回 18時間	定員60 登録91 延264
3	障害者教室	<p>障害者の社会参加支援と、障害についての正しい理解と認識を深め、ともに学ぶ学習活動を目的とする。</p>	聴覚障害及び市民	中央公民館他	5月～2月 10回 25.5時間	定員20 延164
4	中国語教室				10月～12月 水曜日 10回 15時間	定員20 登録11 延83
5	英会話教室	<p>国際化に対応し、国際理解を深めるため、語学を中心とした学習を行い、初歩的な会話ができるよう学習する。</p>	市内在住・通勤・通学の方	中央公民館	8月～10月 木曜日 10回 15時間	定員20 登録15 延112
6	韓国語教室				11月～1月 水曜日 10回 15時間	定員20 登録17 延144

No.	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
7	書道教室	初歩的な毛筆書を学び、書道の基本を学習し、豊かな暮らしと生きがいを求める。	市内在住・通勤・通学の方	中央公民館	6月～3月 火曜日 30回 60時間	定員20 登録23 延517
8	絵手紙教室	初歩的な絵手紙の基礎を学び、絵手紙の技と心を学習する。	市内在住・通勤・通学の方	中央公民館他	6月～1月 水曜日 8回 16時間	定員20 登録20 延119
9	陶芸教室	土に親しみ自分で制作できる楽しさを体験し、陶芸の基本を学習する。	市内在住・通勤・通学の方	中央公民館	6月～10月 土曜日 8回 40時間	定員20 登録19 延130
10	菊づくり教室	園芸植物を育て、花と緑によるうるおいと安らぎのある生活をめざし、家庭での緑化及び花づくりを学習する。	市内在住・通勤・通学の方	中央公民館	5月～10月 木曜日 5回 7.5時間	定員20 登録13 延46
11	花の教室				6月～10月 水曜日 5回 7.5時間	定員30 登録31 延101
12	料理教室	料理の実習をとおして、毎日の家庭料理に役立つ基本を学習する。	市内在住・通勤・通学の方	中央公民館	9月～1月 水曜日 5回 15時間	定員30 登録17 延74
13	手づくり人形教室	初心者を対象として、身近なものから人形を作成することにより、つくる楽しさを体験することを目的に実施する。	市内在住・通勤・通学の方	中央公民館	6月～7月 水曜日 8回 16時間	定員15 登録15 延95
14	男性の週末クッキング教室	男性にも健全な食生活を自立して送れるように、初心者を対象に栄養や調理方法の基本を学習する。	市内在住・通勤・通学の男性の方	中央公民館	11月～3月 土曜日 5回 20時間	定員20 登録19 延83
15	絵画教室	初心者を対象に、油絵の描き方の基礎・技術を学習し、油絵の楽しさを体験することを目的とする。	市内在住・通勤・通学の方	中央公民館	5月～11月 土曜日 10回 30時間	定員20 登録7 延45
16	日本語教室	初歩的な日常会話を学習するとともに、日本文化の理解や日本で生活するための知識を習得することを目的として実施する。	市内在住・通勤・通学の外国出身の方	中央公民館	4月～3月 火曜日 40回 140時間	定員一 延568
17	地域子育て井戸端会議	子育てやしつけなどの家庭教育のあり方を見つめ直してもらうため、家庭教育に関心のない親なども含め、より多くの親に働きかけ、家庭教育について考える機会を提供することにより、家庭の教育力の再生を図ることを目的として開設する。	幼稚園児とその父母		55時間	定員一 延2,685
		○歯の大切さがき方を学ぶ ○親子のふれあいを楽しむ ○人形劇を観劇する				

No.	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
17	地域子育て 井戸端会議	○親子で楽しむ手品○歯科講習会○親子で体を動かす遊び ○しめ縄づくり	幼稚園児とその 父母	田辺東幼稚園	11月～12月 4回	延168
		○「歯の広場」子どもの歯について考える○フラダンス		草内幼稚園	10月～1月 2回	延171
		○ガラスアート○食・歯・命ー歯の大切さ、健康な体づくりについてー○パワーヨガ		大住幼稚園	6月～1月 3回	延374
		○デコクレークラフト○フェルトのコサージュを作ろう○ヨガストレッチ○歯の大切さを知るとともに歯磨き指導を受ける○親子で一緒に人形劇を楽しむ心豊かなひと時を過ごす		三山木幼稚園他	7月～3月 5回	延345
		○歯の大切さを認識し、正しい歯磨き指導を受ける○お家の人と一緒にリズム遊びや体育遊具を使って遊ぶ○「太極拳」をとおして親子の触れ合いを大切にする○「手作りクッキング」をとおして親子の触れ合いを大切にする○「ブリザードフラワー作り」をとおして親子の触れ合いを大切にする○人形劇を観劇する体験を通して感情を育て、心の教育に役立てる		松井ヶ丘幼稚園	6月～3月 7回	延640
		○子育てについて○親子の歯の指導○自然素材を使った手作りクリスマスリース○親子でエアロビ○親子で遊ぼう		薪幼稚園	7月～2月 5回	延285
		○親子で触れ合い遊び○親子でエアロビカルを楽しもう○クリスマスリースを作る○日本古来の文化に触れお茶会を楽しむ		普賢寺幼稚園	6月～3月 4回	延248
18	あさがお展	大輪・花容・あんどんづくりの各部のあさがおを展示。 出品点数 72点	市民	中央公民館	8月5日 日曜日	来場者 57
19	菊花展	三本立て・盆栽・懸崖・千本立ての各部の菊花を展示。 出品点数 127点	市民	中央公民館	11月3日 ～4日 土曜日 ～日曜日	来場者 18, 150
20	いけばな展	市内のいけばな愛好者が流派を超えたいけばなを展示。 出品点数 20点	市民	田辺中央体育館	11月3日 ～4日 土曜日 ～日曜日	来場者 880
21	絵画展	市民の芸術活動の成果を発表展示。 出品点数 58点	市民	市コミュニティホール	11月1日 ～4日 木曜日 ～日曜日	来場者 1, 314
22	花いっぱい運動	花と緑の豊かな街づくりを目標に、各種の展示会や花苗等の配布を行っている。	市内保育所・幼稚園、小学校、老人会、区・自治会他	市内保育所・幼稚園、小学校、区・自治会他	3月～	あさがお 3, 000袋
23	講演会の開催	第33回文化講演会 山形弁研究家 ダニエル・カール 氏	市民	中央公民館	11月4日 日曜日	来場者 350

No.	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
24	市民文化祭の開催	第42回京田辺市民文化祭	市民	田辺中央体育館・中央公民館周辺	11月3日～4日 土曜日～日曜日	来場者 54,419
25	文化活動指導者研修会	地域における文化活動の活性化を図るとともに、各地域での生涯学習リーダーとして、今後の文化活動の推進に役立てることを目的として開催する。	文化協会文化委員・サークル代表者及び市民	中央公民館	5月18日 金曜日	参加者 32
26	京田辺市地域子ども会ジュニアリーダー研修会(1)【夏休み子どもわくわく体験講座】	地域子ども会の子どもたち自らが、子ども会活動の企画・運営を自主的に進め、子ども会活動の活性化を図ることを目的として実施する。	市地域子ども会会員及び市在住の子ども、子ども会指導員	中央公民館	7月22日 日曜日	参加者 61
27	京田辺市地域子ども会指導員研修会(1)	青少年指導者としての役割や必要な知識・技術について学習し、指導員としての力量を高めるために実施する。	市地域子ども会指導員及び市民	京都府田辺総合庁舎保健所棟2階	9月2日 日曜日	参加者 16
28	ゆかいな楽器【ストロー笛】コンサート 〔京田辺市地域子ども会ジュニアリーダー研修会(2)・京田辺市地域子ども会指導員研修会(2)として実施〕	京田辺市内の子ども達が夢をふくらませ、創造する楽しさを味わい、子ども達の豊かな感性や心が育つことを目的に実施する。	市民(幼児は保護者同伴)	中央公民館	3月22日 土曜日	参加者 185

②中央図書館

平成19年度事業

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	館内奉仕	<ul style="list-style-type: none"> ・図書等の個人貸出 ・予約・リクエストサービス ・相互協力（府内公立図書館及び他府県公立図書館等） ・複写サービス ・読書相談 ・レファレンスサービス(参考業務) ・レーザーディスク、ビデオテープ、コンパクトディスク等の視聴サービス 	市民	中央図書館	開館日数	283日
					貸出冊数	426,552冊
		<ul style="list-style-type: none"> ・図書等の個人貸出 ・予約・リクエストサービス ・相互協力（府内公立図書館及び他府県公立図書館等） ・複写サービス ・読書相談 ・レファレンスサービス(参考業務) ・ビデオテープの視聴サービス 	市民	北部分室	開館日数	283日
					貸出冊数	211,055冊
		<ul style="list-style-type: none"> ・図書等の個人貸出 ・予約・リクエストサービス ・相互協力（府内公立図書館及び他府県公立図書館等） ・複写サービス ・読書相談 ・レファレンスサービス(参考業務) 	市民	中部分室	開館日数	283日
					貸出冊数	83,827冊
2	館外奉仕	<ul style="list-style-type: none"> ・地域、家庭文庫への図書の長期団体貸出(3文庫) 	子ども	地域		
		<ul style="list-style-type: none"> ・留守家庭児童会への図書の団体貸出(8学級) 		各留守家庭児童会	貸出冊数	18,825冊
3	移動図書館	<ul style="list-style-type: none"> ・図書の個人貸出 ・読書相談 ・予約・リクエストサービス 	市民	巡回地区 新興戸、興戸、水取、普賢寺、多々羅、天王、高船、打田、松井、健康村、出垣内、宮ノ口、江津、山本、高木、南山東、飯岡、洛南寮	貸出冊数 貸出者数	28,138冊 1,688人
					巡回回数 合計	300回

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
4	図書館教養講座	<p>様々な文学作品・史実の中から歴史を学ぶとともに、自己の教養を高め読書意欲の増進をはかる</p> <p>テーマ「異国人が見た戦国武将」</p> <p>① 織田信長 ② 豊臣秀吉 ③ 徳川家康</p> <p>講師 山崎 泰正 氏</p>	市民	中央図書館	10月23日 10月30日 11月 6日	延べ135人
5	図書館子ども本の講座	<p>言葉の発達と豊かな心の発育に重要なブックスタートへの導入を目的として、初めて本を手にする乳幼児向けの布絵本を作成する</p> <p>テーマ「あそべる！布えほんを作ろう」</p> <p>講師 しみず ちか 氏</p>	市民	中央図書館	11月13日 11月20日 11月27日 12月 4日	延べ66人
6	図書館文学講座	<p>様々な時代の文学作品にふれることによって、自己の教養を高め読書意欲の増進をはかる</p> <p>① 「坊ちゃんの時代」 講師 野村 幸一郎 氏</p> <p>② 「大正の童話運動」 講師 河原 和枝 氏</p> <p>③ 「心中宵庚申」 講師 林 久美子 氏</p>	市民	中央図書館	2月14日 2月21日 2月28日	延べ47人
7	夏休み子どもフェスティバル	<p>夏休みに人形劇、映画会、手づくり会などの楽しい行事を実施し、子どもたちに図書館利用の促進となることを目的とする</p> <p>① 人形劇「へっこきよめさん」 おはなしBOXくれよん 手づくり会「ストローでつくってあそぼう！」 京田辺子ども文庫連絡会</p> <p>② 人形劇「3びきのこぶた」 人形劇団「ぶくぶく」 映画会「それいけ！アンパンマン」「ワンピース」 おたのしみコーナー</p>	子ども	中部分室 中央図書館	7月22日 7月26日	延べ約370人 延べ約570人

N O	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
	夏休み子どもフェスティバル	③ 人形劇「へっこきよめさん」 おはなしBOX「くれよん」 手づくり会「ストローでつくってあそぼう！」 京田辺子ども文庫連絡会 おたのしみコーナー	子ども	北部分室	8月1日	延べ 約380人
8	おはなし会	おはなしや絵本の読み聞かせなどの体験を通し、本や図書館に親しむ機会となることを目的とする ・パネルシアター、絵本の読み聞かせ等 ・英語によるおはなし会	子ども	中央図書館	4月～3月	9回 82人
				北部分室		11回 87人
				中部分室		12回 193人
				中央図書館		2回 90人
				北部分室		1回 34人
				中部分室		3回 105人
子ども	ボランティアの主催によるおはなし会の開催 ・ストーリーテリング等	中央図書館	4月～3月	52回 1,262人		
		北部分室		49回 822人		
		中部分室		14回 175人		
9	映画会	余暇の時間に映画を鑑賞することにより、図書館を身近な施設とし、より一層の利用の促進を図ることを目的とする	市民	中央図書館	毎週 土曜日	50回 1,606人
			子ども	中部分室	7月21日 11月24日	約330人 約230人
10	リサイクル広場	廃棄処分していた図書館資料(図書、雑誌)や受け入れなかった寄贈資料を情報と資源のリサイクルの観点から、必要とする市民に無償で譲り渡し、有効活用を図ることを目的とする	市立小 中学校 文庫等	中央図書館	3月6日	14団体 899冊
			市民		3月8日～13日	712人 8,587冊
11	施設の利用	① 集会室の使用 ② 会議室の使用 ③ ギャラリーの使用 ④ おはなしのへやの使用				112回 149回 47回 65回

平成19年度図書館事業費

単位:円 %

区 分		平成18年度	平成19年度	伸張率
経 費	A 奉仕人口 (人)	60,634	61,203	0.9
	B 一般会計決算 (千円)	19,354,272	19,677,177	1.7
	C 図書館費 (円)	70,521,270	68,958,298	△ 2.2
	D 資料費 (千円)	27,915	27,344	△ 2.0
	図書館費の決算に占める割合 C/B(%)	0.36	0.35	△ 3.8
	資料費の図書館費に占める割合 D/C(%)	39.6	39.7	0.2
	住民1人当たりの図書館費 C/A(円)	1,163	1,127	△ 3.1
	住民1人当たりの資料費 D/A(円)	460	447	△ 2.9
事業 実績	貸出登録者数 (人)	15,292	15,242	△ 0.3
	E うち市民 (人)	14,797	14,780	△ 0.1
	登録率 E/A(%)	24.4	24.1	△ 1.0
	F 貸出冊数 (冊)	712,274	749,572	5.2
	住民1人当たりの貸出冊数 (冊)	11.8	12.2	3.7
	登録者1人当たりの貸出冊数 (冊)	46.6	49.2	5.6
	図書購入冊数 (冊)	15,710	15,578	△ 0.8
	図書購入平均単価 (円)	1,505	1,486	△ 1.3
児童 奉仕	図書購入冊数に児童書の占める割合 (%)	33.3	29.8	△ 10.5
	貸出冊数に児童書が占める割合 (%)	35.6	38.1	7.0
備考	図書館費には人件費は含まれていない。 奉仕人口数は、各年度4月1日とする。			

蔵書冊数(19年度末現在)

		前年度蔵書冊数	受入冊数			保管 転換	蔵書移管冊数	年間除籍冊数	本年度末蔵書冊数
			購入冊数	寄贈冊数	合計				
中央図書館	成人書	155,234	6,279	402	6,681	0	3,818	8,020	157,713
	児童書	67,708	2,642	53	2,695	0	1581	883	71,101
	視聴覚	7,383	315	2	317	0	74	60	7,714
	合計	230,325	9,236	457	9,693	0	5,473	8,963	236,528
北部分室	成人書	30,041	3,027	461	3,488	0	-2,900	41	30,588
	児童書	18,973	1,237	68	1,305	0	-1211	28	19,039
	視聴覚	884	84	1	85	0	-74	19	876
	合計	49,898	4,348	530	4,878	0	-4,185	88	50,503
中部分室	成人書	13,254	1,225	116	1,341	0	-918	45	13,632
	児童書	10,505	769	17	786	0	-365	12	10,914
	合計	23,759	1,994	133	2,127	0	-1,283	57	24,546
合計	成人書	198,529	10,531	979	11,510	0	---	8,106	201,933
	児童書	97,186	4,648	138	4,786	0	---	923	101,049
	視聴覚	8,267	399	3	402	0	---	79	8,590
	合計	303,982	15,578	1120	16,698	0	---	9,108	311,572

個人貸出の状況

区 分		H18年度	H19年度	伸張率
中央図書館	成人図書	242,341	240,092	△ 0.9
	児童図書	124,093	132,244	6.6
	雑 誌	26,110	26,175	0.2
	視聴覚資料	30,543	28,041	△ 8.2
	小 計	423,087	426,552	0.8
北部分室	成人図書	100,628	112,077	11.4
	児童図書	70,829	82,546	16.5
	雑 誌	7,090	7,156	0.9
	視聴覚資料	9,424	9,276	△ 1.6
	小 計	187,971	211,055	12.3
中部分室	成人図書	33,667	36,073	7.1
	児童図書	35,139	43,253	23.1
	雑 誌	3,180	3,273	2.9
	視聴覚資料	1,764	1,228	△ 30.4
	小 計	73,750	83,827	13.7
移動図書館	成人図書	3,546	3,744	5.6
	児童図書	23,376	23,726	1.5
	雑 誌	428	511	19.4
	視聴覚資料	116	157	35.3
	小 計	27,466	28,138	2.4
総合計	成人図書	380,182	391,986	3.1
	児童図書	253,437	281,769	11.2
	雑 誌	36,808	37,115	0.8
	視聴覚資料	41,847	38,702	△ 7.5
	合 計	712,274	749,572	5.2

団体貸出

	団 体 数	貸 出 冊 数
学 校 ・ 幼 稚 園	67	4,521
留 守 家 庭 児 童 会	8	18,770
そ の 他 施 設 等	27	2,788
合 計	102	26,079

登録者数

地 域 名	登録者数(人)	人 口(人)	登 録 率 (%)
北 部	5,863	23,564	24.9
中 部	5,313	19,856	26.8
東 部	2,493	10,482	23.8
南 部	1,111	6,816	16.3
小 計	14,780	60,718	24.3
市 外	462	—	—
合 計	15,242	—	—

障害者サービス

・資料の状況

	受 入 数	所 蔵 数
点 字 図 書	43タイトル	425タイトル (1,435冊)
大 活 字 図 書	68タイトル	1,305タイトル (2,105冊)
テ ー プ 図 書	延べ80タイトル(436巻)を京都ライトハウスから借受け	

・利用状況

貸 出 数	点 字 図 書	115タイトル(214回)(うち宅配6回)	
	大 活 字 図 書	4,347冊(うち宅配0回)	
	テ ー プ 図 書	96タイトル(129本)(うち宅配12回)	
対 面 朗 読 回 数		45回(89時間)	
宅 配 サ ー ビ ス 利 用		66回	480点貸出

移動図書館地区別利用状況

地区名	人 口	貸 出 冊 数 (冊)					巡回回数(回)	利用者数(人)	1回当たりの貸出冊数(冊)
		成 人	児 童	雑 誌	視聴覚	合 計			
新興戸	1,990	408	410	72	0	890	20	172	45
興 戸	2,850	259	1,143	55	73	1,530	19	250	81
水 取	373	103	121	14	0	238	18	32	13
普賢寺	294	71	414	14	0	499	18	50	28
多々羅	236	64	37	0	0	101	18	26	6
天 王	332	37	3	34	0	74	19	26	4
高 船	149	15	134	31	0	180	19	25	9
打 田	317	142	607	59	0	808	19	129	43
松 井	790	31	123	4	0	158	19	38	8
健康村	1,609	44	62	9	0	115	19	25	6
三山木駅前	974	137	152	2	0	291	20	58	15
宮ノ口	209	133	276	11	2	422	20	63	21
江 津	639	200	428	8	6	642	20	156	32
山 本	894	39	477	10	2	528	21	101	25
高 木	771	105	515	8	40	668	19	164	35
南山東	945	47	42	1	0	90	19	22	5
飯 岡	547	166	231	9	1	407	21	70	19
洛南寮	191	1,141	427	102	2	1,672	12	281	139
留守家庭児童会		602	18,124	68	31	18,825	市内8学級に年5回巡回		
合 計	14,110	3,744	23,726	511	157	28,138	340	1,688	83

※人口については平成19年4月1日現在

リクエスト利用状況

〈処理方法〉

(冊)

	返却待ち	購 入	他館借用	期 限 切 取 消	提供不能	合 計
中央図書館	15,659	3,155	398	371	2	19,585
北 部 分 室	13,889	1,982	309	214	2	16,396
中 部 分 室	7,117	585	59	184	0	7,945
合 計	36,665	5,722	766	769	4	43,926

〈資料区分〉

(冊)

	成人図書	児童図書	AV資料	雑 誌	合 計
中央図書館	12,124	3,665	1,870	1,926	19,585
北 部 分 室	10,332	3,427	1,234	1,403	16,396
中 部 分 室	3,975	2,439	952	579	7,945
合 計	26,431	9,531	4,056	3,908	43,926

文献複写

(枚)

中央図書館	北 部 分 室	中 部 分 室	合 計
7,104	1,026	294	8,424

○ 相互協力

相手図書館	借受	貸出	相手図書館	借受	貸出
府内			府外		
京都府立図書館	300	56	国立国会図書館	5	0
京都市図書館	46	79	滋賀県立図書館	42	1
宇治市図書館	29	121	野洲図書館(滋賀県)	2	0
八幡市立八幡市民図書館	28	30	草津市立図書館(滋賀県)	1	2
木津川市立図書館	28	9	大津市立図書館(滋賀県)	0	1
亀岡市立図書館	23	54	高島市立図書館(滋賀県)	0	1
精華町立図書館	20	20	大阪府立中央図書館	7	0
南丹市立図書館	18	26	大阪府立中之島図書館	1	0
長岡京市立図書館	17	31	堺市立図書館(大阪府)	7	0
宇治田原町立図書館	17	1	吹田市立図書館(大阪府)	6	0
城陽市立図書館	16	25	茨木市図書館(大阪府)	5	0
舞鶴市図書館	16	16	高槻市立図書館(大阪府)	2	0
久御山町立図書館	15	6	寝屋川市立図書館(大阪府)	2	0
綾部市図書館	11	3	箕面市立図書館(大阪府)	2	0
京都学園大学	9	0	枚方市立図書館(大阪府)	2	0
福知山市立図書館	8	7	四條畷市立図書館(大阪府)	2	0
井手町図書館	7	12	兵庫県立図書館	2	0
与謝野町立図書館	7	1	小野市立図書館(兵庫県)	1	0
京丹後市立図書館	6	24	三木市立図書館(兵庫県)	1	0
宮津市立図書館	6	10	神戸市図書館(兵庫県)	0	1
京丹波町立図書室	4	3	奈良県立図書情報館	2	0
向日市立図書館	3	5	伊賀市立上野図書館(三重県)	1	0
京都府立総合資料館	2	0	岡山県総合文化センター	1	0
大山崎町立中央公民館図書室	0	3	名古屋市立鶴舞中央図書館(愛知県)	1	0
和束町体験交流センター図書室	0	3	愛西市中央図書館(愛知県)	1	0
南山城村教育委員会図書室	0	1	田原市図書館(愛知県)	1	0
府内合計	636	546	大垣市立図書館(岐阜県)	1	0
			藤沢市総合市民図書館(神奈川県)	1	0
			東京都立中央図書館	1	0
			埼玉県熊谷図書館	1	0
			府外合計	101	6
			全合計	737	552

ギャラリー「かなび」利用状況

期 間	展 示 内 容
4月 3日～ 4月 8日	Gokko人形展
4月10日～ 4月15日	京田辺写真友会
4月17日～ 4月22日	京田辺石友会
4月24日～ 5月6日	ラオスの国の教育と教育支援紹介
5月 8日～ 5月13日	押し花教室合同作品展
5月15日～ 5月20日	京田辺シュタイナー学校高等部作品展示
5月22日～ 5月27日	第3回京田辺クラフトウェーブ作家二人展
5月29日～ 6月 3日	楽篆会篆刻会
6月 5日～ 6月10日	「わ」の絵てがみクラブ合同展
6月12日～ 6月17日	ヴィリジャン第9回絵画展
6月19日～ 6月24日	有定義治(風景写真)個展
6月26日～ 7月 1日	一休ヶ丘自治会絵画サークル十彩の会
7月 3日～ 7月 8日	頭がいかれた男2人展
7月10日～ 7月15日	山本賢二とフォトの仲間
7月18日～ 7月22日	未明の「ヘタの書展」
7月31日～ 8月 5日	バーニングアート展示
8月 7日～ 8月12日	私に生きる力をください。Here's Greeting Card to you!創作グリーティング展示会
8月22日～ 8月26日	第17回京田辺芸術家協会選抜会 木版画
8月28日～ 9月 2日	「風の谷の物語」雑創の森学園創立30周年記念写真展
9月 4日～ 9月 9日	フォトクラブ七味写真展
9月11日～ 9月16日	宗景正写真展 祖国よ中国残留孤児はいま
9月19日～ 9月23日	2007青いトマト絵画小品展
9月25日～ 9月30日	パッチワーク作品展
10月 2日～10月 7日	国鉄黄金時代の鉄道写真とコレクション
10月10日～10月14日	しみずちか ぱくぱく人形展
10月16日～10月21日	渾渾会展
10月23日～10月28日	なごみ文化教室「写真講座」十周年記念写真展
10月30日～11月 4日	企画展
11月 6日～11月11日	第7回GENの太陽たち
11月13日～11月18日	花住坂写真クラブ
11月20日～11月25日	陶芸とキルト展
11月27日～12月 2日	第9回山の写真展
12月 4日～12月 9日	アトリエ草椰作品展
12月11日～12月16日	白馬展
12月18日～12月23日	たなべ文化歴史フォーラム21 手づくり凧展
1月 5日～ 1月13日	麻袋による油絵個展
1月16日～ 1月20日	詩人・霧野奇三郎展
1月22日～ 1月27日	第8回パレット油絵展
2月 2日～ 2月10日	第6回子ども読書絵てがみコンテスト入選作品市町村巡回展
2月13日～ 2月17日	第9回緑の風作品展
2月19日～ 2月24日	年金者組合作品展
2月26日～ 3月 2日	にじみ絵展
3月 4日～ 3月 9日	陶芸こねこねサークル&ろくろクラブ合同作品展
3月11日～ 3月16日	風物詩絵と押し花
3月18日～ 3月23日	川合正信絵画展
3月25日～ 3月30日	華凧展

③北部住民センター

年度別北部住民センター利用状況

	平成11年度		平成12年度		平成13年度	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数
各種社会教育・北部住民センター関係団体	970	20,005	978	20,836	1,197	24,445
市関係団体等	736	15,013	683	16,013	466	10,940
その他	709	9,406	796	8,778	870	12,287
計	2,415	44,424	2,457	45,627	2,533	47,672
1ヶ月平均	201	3,702	205	3,802	211	3,973
1日平均	8	143	8	149	8	155

	平成14年度		平成15年度		平成16年度	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数
各種社会教育・北部住民センター関係団体	972	22,140	893	19,668	1,181	24,608
市関係団体等	633	13,042	592	12,949	533	11,859
その他	898	11,852	818	11,716	702	7,244
計	2,503	47,034	2,303	44,333	2,416	43,711
1ヶ月平均	209	3,920	192	3,694	201	3,643
1日平均	8	153	8	145	8	142

	平成17年度		平成18年度		平成19年度	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数
各種社会教育・北部住民センター関係団体	1,095	23,526	814	19,742	767	18,433
市関係団体等	696	15,366	967	20,702	884	23,683
その他	599	6,768	710	7,859	730	9,979
計	2,390	45,660	2,491	48,303	2,381	52,095
1ヶ月平均	199	3,805	207	4,025	198	4,341
1日平均	8	149	8	157	8	170

平成19年度事業

N O	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	ふれあいセミナー	健康で心豊かな家庭生活を築き、高齢者の社会参加活動を一層進める。	市民	北部住民センター	6月～10月 5回 10時間	定員40 登録21 延69
2	マナー講座	初歩的な暮らしのマナーを身につけるため学習する。	市民	北部住民センター	6月～10月 5回 10時間	定員40 登録18 延63
3	郷土史講座	郷土の歴史を学び、郷土愛を育てるとともに、郷土史に関する知識、見聞を深める。	市民	北部住民センター	6月～10月 4回 8時間	定員40 登録25 延70
4	茶道教室	初心者を対象に初歩的な作法を取得するとともに、茶道を通じて住民の親睦を図る。	市民	北部住民センター	6月～3月 20回 60時間	定員10 登録19 延304
5	陶芸教室	初心者を対象に陶芸の基本について学習し、作陶の楽しさを体験する。	市民	北部住民センター	6月～10月 5回 25時間	定員20 登録14 延64
6	書道教室	豊かな暮らしと生きがいをもとめるとともに、地域での指導者としての活動を提供する。	市民	北部住民センター	6月～3月 30回 60時間	定員30 登録23 延368
7	絵てがみ教室	誰でも描ける楽しい絵てがみを基礎から学習する。	市民	北部住民センター	11月～3月 5回 10時間	定員20 登録19 延74
8	着付け教室	着付けの基礎・基本の学習を通じて住民の親睦を図る。	市民	北部住民センター	6月～12月 7回 14時間	定員20 登録25 延115
9	手作り人形教室	人形作りを通じて、市民の親睦を図る。	市民	北部住民センター	11月～1月 6回 12時間	定員20 登録16 延84
10	ヨガ教室	初心者を対象にヨガの基礎から学び、基本的な技術を習得する。	市民	北部住民センター	11月～3月 5回 10時間	定員20 登録30 延90
11	そば打ち教室	初心者を対象にそば打ちの実習を通して、家庭調理に役立つ基本を学習する。	市民	北部住民センター	11月～3月 5回 10時間	定員10 登録10 延38

N O	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
12	手作りパン教室	初心者を対象にパン作りの基礎から学習する。	市民	北部住民センター	6月～10月 5回 10時間	定員20 登録25 延118
13	園芸展	北部地域で趣味や愛好家が育てた盆栽や花などを展示し、花を鑑賞する機会を設けるとともに、花を通じて地域の交流を図る。	市民	北部住民センター	5月19日～ 同月20日 10月20日 ～同月21 日	出展数 550点
14	お茶会	クラブ・サークルの特技を生かし地域の文化の向上を図る催しを開催する。	市民	北部住民センター	7月28日 3月16日	来場者 200
15	社交ダンスパーティ	クラブ・サークルの特技を生かし地域の文化の向上を図る催しを開催する。	市民	北部住民センター	3月16日	参加者 90
16	北部夏まつり	地域の個人・クラブ・サークル等で培った文化活動を生かし、発表する機会を与え、地域の文化の向上と住民の交流親睦を図る。	市民	北部住民センター	8月28日	来場者 600
17	北部ふれあい祭	地域の個人・クラブ・サークル等で培った文化活動を生かし、発表する機会を与え、地域の文化の向上と住民の交流親睦を図る。	市民	北部住民センター	3月14日～ 同月16日	来場者 2,500

④中部住民センター

年度別中部住民センター利用状況

	平成14年度		平成15年度		平成16年度		平成17年度	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
各種社会教育・中部住民センター関係団体	197	3,129	698	10,212	476	7,457	690	10,040
市関係団体等	66	2,003	172	7,220	77	1,094	249	4,835
その他	430	7,513	1,668	19,566	2,668	37,698	2,509	35,302
計	693	12,645	2,538	36,998	3,221	46,249	3,448	50,177
1ヶ月平均	139	2,529	212	3,083	268	3,854	287	4,181
1日平均	6	103	8	121	10	151	11	163

※平成14年度は、平成14年11月より利用開始

	平成18年度		平成19年度	
	回数	人数	回数	人数
各種社会教育・中部住民センター関係団体	633	8,711	478	6,429
市関係団体等	342	12,060	235	9,780
その他	2,647	32,542	2,799	36,758
計	3,622	53,313	3,512	52,967
1ヶ月平均	302	4,443	293	4,414
1日平均	12	174	11	172

平成19年度 事業実績

N O	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	サンドブラスト教室	初歩的な砂吹きガラス工芸を学習し、創作の楽しさを体験し、受講生相互の親睦を図る。	市民	中部住民センター	6月～3月 10回 25時間	定員 10 登録 6 延 48
2	ガラス細工教室	初心者を対象にガラス細工の基本について学習し、ガラス創作の楽しさを体験し、受講生相互の親睦を図る。	市民	中部住民センター	6月～3月 10回 25時間	定員 12 登録 11 延 93
3	純銀アクセサリ教室	初心者を対象に銀粘土を中心としたリング細工の基本について学習し、受講生相互の親睦を図る。	市民	中部住民センター	6月～3月 10回 25時間	定員 12 登録 7 延 53
4	プリザーブドフラワー教室	初心者を対象にプリザーブドフラワーアレンジメントの楽しさを体験し、受講生相互の親睦を図る。	市民	中部住民センター	6月～3月 10回 20時間	定員 16 登録 20 延 182
5	ENJOYパッチワーク教室	初心者を対象におしゃれで実用的な小物を作る楽しさを体験し、受講生相互の親睦を図る。	市民	中部住民センター	6月～3月 10回 20時間	定員 16 登録 20 延 157
6	クレイアート教室	クレイアートの初歩的な作品作りを学習し、基本的な技術を習得し、受講生相互の親睦を図る。	市民	中部住民センター	6月～10月 5回 12.5時間	定員 10 登録 7 延 33
7	ケーキづくり教室	主に若年層の方々を対象にケーキを中心としたデザート類の調理方法を学習し、受講生相互の親睦を図る。	市民	中部住民センター	11月～3月 5回 10時間	定員 16 登録 16 延 74
8	作品展	培良中学校区域の保育所・幼稚園児、小学校児童の絵画等の作品展を行い、作品を通じて保育所・幼稚園・小学校と地域の交流を図る。	保育所・幼稚園児、小学校児童	中部住民センター	7月21日～ 同月28日 11月24日～ 12月1日 2回	作品 展示数 227点
9	せせらぎスポーツフェスタ	スポーツ関係サークルを中心に体験・発表、会場開放スポーツ、ニュースポーツ、模擬店、フリーマーケット等	市民	中部住民センター	7月21日～ 同月22日	来場者 2,208
10	せせらぎまつり	文化関係サークルを中心に各種展示・舞台発表、模擬店、フリーマーケット、その他体験教室等	市民	中部住民センター	11月24日～ 同月25日	来場者 2,301

(3)社会体育課事業

1. スポーツ教室

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	少年スポーツ教室 1	ハンドボール競技の実技講習	小学3～4年	各小学校体育館 グラウンド	各校5回 90時間 11月～2月	346人
2	少年スポーツ教室 2	府ハンドボール大会及び全国ハンドボール大会出場のための実技講習	桃園男子 薪女子 松井ヶ丘男女	中央体育館	5回 15時間 7月	80人
3	小学生ハンドボール指導者講習会	ハンドボール(初心者)の指導者養成講習	市内小学校ハンドボールの指導者	中央体育館 (アリーナ・会議室)	5回 15時間 10月～12月	19人
4	高齢者スポーツ教室	ペタンク教室	60歳以上の方	常磐苑 ゲートボール場	6回 9時間 9月	103人

2. 研修会

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	地域リーダー研修会	室内ペタンクの講習	地区体育委員	大住中学校グラウンド	5月18日 2時間	24人
2	スポーツリーダー研修会	普通救命講習	スポーツリーダー	コミュニティホール	12月10日 2時間	22人
3	スポーツボランティア講座	スポーツボランティア養成講習会	高校生以上の市民	中央体育館	2月8日 2時間	10人

3. スポーツ・レクリエーション大会

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	第22回市小学生ハンドボール大会	府大会兼市代表チーム選考会	市内小学校3～6年生	中央体育館 多目的運動広場 薪小体育館他	2日 6月9日 6月10日	55チーム 408人
2	地域スポーツ大会	住民相互の親睦・健康の増進とスポーツ振興を図る。	市民	市内5地域	6月24日 11月25日	3119人 1062人
3	第8回綴喜陸上競技大会	トラック・フィールド競技	市民	山城総合運動公園陸上競技場	7月8日	384人
4	第20回全国小学生ハンドボール大会	ハンドボール競技を通じて、全国の小学生との交流と親睦を深める。	全国都道府県小学生	中央体育館 同志社大体育館 田辺高校体育館	7月29日～ 7月31日	59チーム 812人
5	第16回京田辺市ペタンク大会	ペタンク競技を通じて参加者相互の交流を深めることを図る。	市民	多目的運動広場	10月6日	26チーム 79人
6	京田辺市生涯スポーツフェスティバル2007	日常生活に定着した健康・体力づくりの推進を図る。 ○親子体操 ○スポーツ体験 ○遊びスポーツ ○スポーツラリー 他 ○野外活動のつどい ○スポーツに親しむ日 ○プール無料開放	市民	中央体育館 ※多目的運動広場は、雨天のため中止 野外活動センター 中央体育館 田辺公園プール	10月6日～14日 10月8日 10月14日 10月8日 10月8日	親子体操 250人 スポーツ体験 1500人

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
7	第11回市長杯 争奪市民 ゲートボール大会	ゲートボール競技を通じて参加者 相互の親睦・健康の増進を図る。	市民	常磐苑 ゲートボール場	8月4日	82人
8	第11回 タナベースポール 大会	タナベースポールを経験する機会 を提供し、競技を通じて参加者相互 の交流を深める。	市民	常磐苑	11月22日	80人
9	第23回市 マラソン大会	9種目 ○2km(親子ペア) ○3km ○5km ○10km	市民	木津川サイクリン グロード	10月21日	348人
10	一休さん ウォーク2007	健康・体力づくり週間の一環とし て、日常生活に定着した健康・体力 づくりの推進を図る。	市民	市内	11月10日	1169人
11	第17回市 少年交流大会	少年のスポーツ活動の活性化と相 互の交流を深める。	市内小学校 3～6年生	中央体育館	12月1日	33チーム 212人
12	第24回市民 駅伝競走大会	市内縦断6区間18.7km	市民	市内	2月17日	38チーム 410人
13	第18回市小学生 ハンドボール交流 大会	ハンドボール競技を通じて、市内 小学生の交流と親睦を深める。	市民	中央体育館 多目的運動広場	2月23日	67チーム 581人
14	第22回 京田辺市民 総合体育大会	広く市民にスポーツの普及振興を 図り、相互の交流と親睦を深める	市民		4月～1月	
		○総合開会式	加盟競技団体	中央体育館	5月13日	800人
		○ソフトテニスの部(ジュニア)	市内小中学生	田辺木津川 テニスコート	6月3日・17	37人
		○テニス競技個人戦	18歳以上の方	田辺公園 テニスコート	5月13日 20日・27日	74人
		○軟式野球の部	高校生以上の方	田辺公園野球場 草内野球場	5月13日～ 6月3日	23チーム 400人
		○ハイキングの部	市民	赤坂山	5月20日	男27人 女21人
		○卓球競技個人の部	高校生以上の方	中央体育館	5月20日	男76人 女43人
		○ソフトボール競技 男子の部	18歳以上の方	田辺木津川 グラウンド	5月20日 5月27日	9チーム 130人
		○グラウンドゴルフの部	高校生以上の方	多目的運動広場	5月27日	234人
		○バレーボールの部 (男子)	高校生以上の方	中央体育館	5月27日	11チーム 150人
		○ソフトテニスの部	高校生以上の方	田辺公園 テニスコート	6月10日	男79人 女70人
		○バスケットボールの部	18歳以上の方	城陽市鴻巣総合 運動公園体育館	6月17日	6チーム 58人
		○サッカー競技	市民	培良中学校 グラウンド	6月17日	3チーム 45人
○空手競技	市民	中央体育館	7月1日	259人		

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
14	第22回 京田辺市民 総合体育大会	○バドミントンの部 (ダブルス)	中学生以上の方	中央体育館	7月8日	男12人 女66人
		○ソフトバレーボール	市民	中央体育館	8月5日	男11チーム 女37チーム
		○テニスの部(団体戦)	高校生以上の方	田辺公園 テニスコート	8月24日	9チーム 36人
		○バレーボールの部 (女子)	高校生以上の方	中央体育館	9月9日	17チーム 230人
		○秋山登山の部	市民	石槌山	10月13日～ 14日	男31人 女20人
		○バドミントンの部 (ミックス)	中学生以上の方	中央体育館	10月14日	男22人 女22人
		○歩こう会の部	市民	万灯呂山	11月25日	男16人 女19人
		○ボウリング	市民	マスターズ ボウル新田辺	12月2日	個人17人 団体16
		○バドミントンの部 (シングルス)	中学生以上の方	中央体育館	12月9日	男13人 女36人
		○ゴルフ競技	高校生以上の方	宇治田原 カントリー倶楽部	11月12日	男37人 女7人
		○フットサル競技	市民	中央体育館	3月23日	8チーム 68人

4. 各種大会への参加

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	第23回京都府 小学生ハンド ボール大会	全国大会の予選会	市内小学校 6年生	中央体育館	6月10日	17チーム 180人
2	第20回全国 小学生ハンド ボール大会	各都道府県代表対抗	府大会男女 優勝・準優勝 チーム	中央体育館 同志社大体育館 田辺高校体育館	7月29日～ 7月31日	4チーム 49人
3	第24回近畿 小学生ハンド ボール大会	近畿各府県代表対抗	府大会男女 3位～5位 チーム	滋賀県 長浜ドーム	8月12日	6チーム 80人
4	第30回府民総体 サッカー競技 南部予選会	南部地域16市町対抗	市代表チーム	八幡市民 グラウンド	9月2日	1チーム

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
5	第30回京都府民総合体育大会	府内28市町村対抗	市代表チーム		10月～2月	
		○テニス		福知山三段池公園	10月27・28日	16人
		○バドミントン		亀岡運動公園体育館 他	11月4・11日	12人
		○ソフトテニス		丹波自然公園テニスコート	10月21日	15人
		○ソフトボール(男子)		丹波自然運動公園	10月21・28日	20人
		○ボウリング		サンケイボウル	11月11日	6人
		○バレーボール(女子)		舞鶴市文化公園体育館	11月3・4日	15人
		○バスケットボール(男子)		福知山市民体育館	11月17・18日	16人
		○バスケットボール(女子)		福知山市民体育館	11月17・18日	15人
		○卓球		山城総合運動公園体育館	12月2日	9人
		○サッカー		京丹後市網野北小学校	11月10・11日	20人
		○軟式野球		山城総合運動公園野球場 他	10月28日 11月4日	20人
		○駅伝		福知山三段池公園	2月9・10日	15人
		○グラウンドゴルフ		亀岡運動公園陸上競技場	11月4日	10人
		○ソフトバレーボール(交流種目)		亀岡運動公園体育館	11月18日	18人
○ゴルフ	宇治カントリー	10月12日	8人			

5. 情報の提供及び広報

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	まなびの情報誌発行	社会体育関係事業の案内及びスポーツ情報の提供 体育指導委員だより「躍動」	市民		4回 1回	

6. 顕彰等

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	スポーツ賞	平成18年1月～12月にスポーツで優秀な成績を収めた者、又、スポーツの振興に寄与した者を表彰	市民	中央体育館	表彰式 5月13日	19団体 96個人
2	選手激励金	全国大会等のスポーツ競技会に参加する選手・団体に激励金を支給	市民		4月～3月	113人

7. 諸会議

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	スポーツ振興審議会	スポーツ振興について スポーツ賞の選考について	審議会委員	中央体育館	1回2時間 9月・3月	定数10
2	体育指導委員会	スポーツ振興に係る実技指導及び 研究・協議	体育指導委員	中央体育館 他	12回 4月～3月	定数18

8. 総合型地域スポーツクラブ

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	設立準備委員会	設立準備委員会	設立準備委員	中央体育館	4回 8時間	定数9
2	スポーツ教室	フラッグフットボール教室	市内小学生(男女)	同志社大学	4日6時間 4月～6月	34人
3	スポーツ教室	ノルディックウォーク教室	18歳以上(男女)	田辺中央体育館 他	5日7.5時間 5月～6月	49人
4	スポーツ教室	チアリーディング教室 I 講	市内小学生(女)	同志社大学	4日6時間 7月	38人
5	スポーツ教室	フリークライミング教室	18歳以上(男女)	同志社大学	2日4時間 10月	18人
7	スポーツ教室	チアリーディング教室 II 講	市内小学生(女)	同志社大学	4日6時間 10月	41人
8	スポーツ教室	チアリーディング教室 III 講	市内小学生(女)	同志社大学	4日6時間 2月	36人

(4) 社会体育施設の利用状況と事業

① 中央体育館・屋外運動施設

平成19年度 中央体育館・屋外運動施設利用人数集計表

種 別	区 分	件 数	利用可 能	利用 率	人 数
中 央 体 育 館	ア リ ー ナ	2,185	2,360	92.6%	84,211
	第 1 会 議 室	913	2,356	38.8%	28,617
	第 2 会 議 室	349	1,176	29.7%	21,967
	計	3,447			134,795
田 辺 公 園	野 球 場	894	1,464	61.1%	25,515
	テニスコート	5,294	5,608	94.4%	38,767
	多目的運動広場	1,781	3,026	58.9%	56,187
	計	7,969			120,469
田辺木津川運動公園	野 球 場	440	1,371	32.1%	8,030
	ソフトボール場	1,488	2,845	52.3%	29,443
	テニスコート	1,370	5,433	25.2%	7,408
	計	3,298			44,881
草内木津川運動公園	野 球 場	496	1,390	35.7%	17,673
防 賀 川 公 園	フットサルコート	515	1,313	39.2%	6,450
	テニスコート	2,153	2,607	82.6%	9,268
	計	2,668	3,920	68.1%	15,718

種 別	区 分	人 数	月 平 均	日 平 均
中 央 体 育 館	トレーニングルーム	13,152	1,096	44.6

年度別中央体育館・屋外運動施設利用状況

	平成11年度		平成12年度		平成13年度		平成14年度	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
中央体育館 アリーナ	1,847	63,888	1,627	65,526	1,832	64,380	1,843	123,093
中央体育館 第1会議室	915	11,648	867	10,395	974	10,267	1,004	12,923
中央体育館 第2会議室	323	7,706	300	6,839	294	3,721	337	3,986
トレーニング ルーム		11,552		12,230		12,143		13,016
田辺公園 野球場	845	18,491	836	17,767	864	23,239	736	17,300
田辺公園 テニスコート	4,660	32,119	4,824	33,079	4,840	37,946	5,005	36,441
田辺公園 多目的広場	1,332	19,870	1,183	31,973	1,567	29,518	2,073	56,079
田辺木津川 野球場	1,157	25,761	1,268	34,992	1,461	45,520	1,505	49,973
田辺木津川 ソフトボール	616	13,205	669	16,819	773	23,392	750	21,385
田辺木津川 テニスコート	1,142	5,768	1,081	5,889	1,692	8,092	1,919	8,415
草内木津川 野球場								

	平成15年度		平成16年度		平成17年度		平成18年度	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
中央体育館 アリーナ	1,955	116,418	2,063	98,342	2,096	118,807	2,200	85,267
中央体育館 第1会議室	917	7,734	950	7,986	909	8,449	867	9,158
中央体育館 第2会議室	305	1,394	308	1,797	310	2,470	336	2,205
トレーニング ルーム		13,103		14,659		15,660		16,174
田辺公園 野球場	853	35,503	809	22,458	895	25,206	899	16,796
田辺公園 テニスコート	4,773	18,739	3,788	32,630	5,124	37,537	5,137	37,695
田辺公園 多目的広場	1,553	50,916	1,618	68,666	1,627	31,512	1,777	73,749
田辺木津川 野球場	1,275	39,394	605	21,373	555	19,216	486	10,141
田辺木津川 ソフトボール	693	7,640	1,374	28,467	1,486	22,521	1,466	24,111
田辺木津川 テニスコート	1,524	7,409	1,505	8,004	1,482	9,053	1,549	8,559
草内木津川 野球場	477	15,180	571	16,361	561	17,713	574	18,657
田辺木津川 野球場	1,505	49,973	1,275	39,394	605	21,373	555	19,096
田辺木津川 ソフトボール	750	21,385	693	7,640	1,374	28,467	1,486	21,771
田辺木津川 テニスコート	1,919	8,415	1,524	7,409	1,505	8,004	1,482	9,099
草内木津川 野球場			477	15,180	571	16,361	561	17,713

平成19年度 中央体育館事業実績

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	トレーニングルーム使用講習会	トレーニングマシンの安全で円滑な利用とより効果的なトレーニング方法を把握するための講習会を実施した。	16歳以上の方	中央体育館	24回×2H 48時間 4月～3月	344
2	スポーツに親しむ日	体育館と多目的広場を開放。 ○ニュースポーツ ○卓球 ○ミニバスケットボール ○バドミントン 他	市民	中央体育館 多目的運動広場	10回×2.5H 25時間 4月～3月	440
3	バドミントン教室	初心者から中級者向けのバドミントンの実技指導を行った。	16歳以上の方 (高校生を除く)	中央体育館	5回×2H 10時間 5月～6月	38
4	テニス教室 (第1期) (第2期)	初心者・初級者向けの硬式テニスの実技指導を行った。	16歳以上の方 (高校生を除く)	田辺公園 テニスコート	各6回×2H 24時間 5月～6月	19
					7月～9月	16
5	身体障害者スポーツ教室 (療育者)	軽体操・ストレッチ・ニュースポーツ等の実技指導を行った。	心身障害児者	中央体育館	6回×1.5H 9時間 4月～3月	18
6	身体障害者スポーツ教室 (身体障害者)	軽体操・ストレッチ・ニュースポーツ等の実技指導を行った。	身体障害者	中央体育館	5回×2H 10時間 9月～10月	17
7	女性フィットネス教室 (第1期) (第2期)	エアロビクス・ジャズダンス・3B体操・ストレッチ等の実技指導を行った。	16歳以上の方 (高校生を除く)	中央体育館	各5回×1.5H 15時間 5月～6月	18
					10月～11月	26
8	マットサイエンス教室	ヨガ・ピラティス等様々な要素を含んだマットエクササイズの実技指導を行った。	16歳以上の方 (高校生を除く)	中央体育館	5回 5.5時間 10月～11月	16
9	太極拳教室	太極拳の呼吸法を利用した健康体操の実技指導を行った。	16歳以上の方 (高校生を除く)	中央体育館	5回×1.5H 7.5時間 2月～3月	19
10	親子体操教室	トランポリン・マット・平均台・移動鉄棒・ボール等の運動とリミックスの指導を行った。	平成19年4月から幼稚園に3歳児として入園予定の子とその親	中央体育館	5回×1.5H 7.5時間 2月～3月	43組 計86
11	パワーヨガ入門教室	初めての人や体のかたい人でも無理なくできる基本的なヨガのポーズを主体として、筋力トレーニングやストレッチの要素を強化したヨガを行った。	16歳以上の方 (高校生を除く)	中央体育館	5回 5時間 1月～2月	29
12	コンピューターによる健康体力相談	現在の体力を総合的に把握し、判定するとともに各個人の目的にあった効率的なトレーニングプログラムを提供した。	トレーニングルーム使用承認証所持者	中央体育館	72回 144時間 4月～3月	39
13	トレーニングルームインストラクター配置	トレーニングルームに専門指導員を配置し、利用者の体力年齢・目的等に応じて、適切な指導・助言を行った。	トレーニングルーム使用承認証所持者	中央体育館	144回 288時間 4月～3月	

②野外活動センター

平成19年度 野外活動センター利用人数集計表

種 別	区 分	件 数	人 数
センター主催事業	計	41	2,259
日帰り利用者	市内	198	3,660
	市外	194	3,198
	計	392	6,858
管理棟泊	市内	25	695
	市外	35	530
	計	60	1,225
バンガロー泊	市内	34	566
	市外	47	1,119
	計	81	1,685
テント泊	市内	2	26
	市外	8	194
	計	10	220
合 計	市内	300	7,206
	市外	284	5,041
	計	584	12,247

年度別野外活動センター利用状況

	平成11年度		平成12年度		平成13年度		平成14年度	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
市内	227	4,031	280	4,130	342	4,820	305	5,661
市外	242	3,777	270	5,027	260	4,487	285	4,888
計	469	7,808	550	9,157	602	9,307	590	10,549
1ヶ月平均	39	651	46	763	50	776	49	879
1日平均	1	25	2	29	2	30	2	33

	平成15年度		平成16年度		平成17年度		平成18年度	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
市内	321	5,464	293	5,071	268	7,449	271	6,187
市外	290	4,898	258	4,027	264	4,640	246	5,342
計	611	10,362	551	9,098	532	12,089	517	11,529
1ヶ月平均	51	864	46	758	44	1,007	47	961
1日平均	2	33	2	29	2	38	2	37

平成19年度 野外活動センター事業実績

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	野外活動に親しむ日	<p>児童福祉週間行事として、こどもの日を祝い、施設の無料開放を行い、施設利用のPRを図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ウォークラリー ○アウトドアクッキング ○クラフト教室 ○ランチタイムショー ○芝生広場で遊ぼう (ヨーヨー釣り、竹馬、けん玉、輪投げ、こま回し、フラフープ等) 	市民 青少年親子	野外活動センター	5月20日 6.5時間	295
2	野外活動のつどい	<p>生涯スポーツフェスティバル2007の一環として、自然とのふれあいや参加者相互の交流を通じて、野外活動の普及を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○アウトドアクッキング ○宝さがし ○クラフト教室 ○炭焼き体験 ○飛ばしっこ競争 ○ランチタイムショー ○芝生広場で遊ぼう (スーパーボールすくい、輪投げ、こま回し、フラフープ等) 	市民 青少年親子	野外活動センター	10月14日 6.5時間	324
3	土曜わくわく体験クラブ	<p>「学校週5日制」の実施に対応するため、子どもたちが週末を有意義に過ごせるように、自然とふれあいながら、創ることの楽しさや助け合うことの喜びを感じ、自ら取り組む意欲を培うことを願って開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○アウトドアクッキング ○木工クラフト ○親子で餅つき大会 ○芋掘り体験と焼き芋 ○段ボール工作 ○テントで泊まろう ○野鳥観察 ○冒険遊び 他 	市内在住・ 在勤・在学の 親子	野外活動センター	39回 4月～3月	1,629

③田辺公園プール
利用人数集計表

種 別	区 分	人 数	月平均	日平均
午 前 ・ 午 後	小 人	18,668	1,555.7	60.8
	大 人	48,954	4,079.5	159.5
	計	67,622	5,635.2	220.3
夜 間	小 人	1,694	141.2	6.6
	大 人	18,088	1,507.3	70.7
	計	19,782	1,648.5	77.3
合 計	小 人	20,362	1,696.8	66.3
	大 人	67,042	5,586.8	218.4
	計	87,404	7,283.7	284.7

年度別田辺公園プール利用状況

	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度
	人 数	人 数	人 数	人 数
小 人	21,423	22,615	19,502	18,739
大 人	78,576	73,429	69,914	69,550
計	99,999	96,044	89,416	88,289
1ヶ月平均	8333.3	8003.7	7451.3	7357.4
1日平均	347.2	341.8	314.8	313.1

	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度
	人 数	人 数	人 数	人 数
小 人	17,572	19,981	19,139	18,635
大 人	66,786	75,652	71,849	60,294
計	84,358	95,633	90,988	78,929
1ヶ月平均	7029.8	7969.4	7582.3	6577.4
1日平均	302.4	334.4	314.8	274.1

平成19年度事業 公園プール事業実績

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	救急法講習会	プール利用者のけが等について迅速かつ適切な応急処置を行なえるようにするための講習会	監視員	田辺公園プール	2回 6時間 4月・7月	36人
2	幼児水泳教室 (第1期)	初心者向け水泳の実技指導	市内在住・通園で平成13年4月2日～平成15年4月1日生まれの幼児	田辺公園プール	8回×3期×2教室 24時間×2教室	248人
	5月～7月				80	
	10月～12月				80	
3	小学生水泳教室 (第1期)	初心者向け水泳の実技指導	市内在住の小学生	田辺公園プール	8回×3期×2教室 24時間×2教室	316人
	5月～7月				110	
	10月～12月				110	
4	成人水泳教室 (第1期)	初心者向け水泳の実技指導	市内在住・通勤・通学者でおおむね18歳以上の方	田辺公園プール	8回×3期 24時間	27人
	5月～7月				11	
	10月～11月				8	
5	女性水泳教室 (第1期)	初心者向け水泳の実技指導	市内在住・通勤・通学者でおおむね18歳以上の方	田辺公園プール	8回×3期 24時間	41人
	5月～7月				13	
	10月～12月				19	
6	中高年水泳教室 (第1期)	初心者向け水泳の実技指導	市内在住・通勤・通学者でおおむね50歳以上の方	田辺公園プール	8回×3期 24時間	61人
	5月～7月				24	
	10月～12月				20	
7	障害児水泳教室 (第1期)	障害児向け水泳の実技指導	市内在住・通学者で障害のある児童・生徒	田辺公園プール	8回×3期 24時間	32組
	5月～7月				10	
	10月～11月				10	
8	障害者水泳教室 (第1期)	障害者向け水泳の実技指導	市内在住・通勤者で身体障害者手帳又は療育手帳保持者	田辺公園プール	8回×3期 24時間	58人
	5月～7月				12	
	10月～11月				25	
9	水中ウォーキング教室 (第1期)	初心者向け水中運動の実技指導	市内在住・通勤・通学者でおおむね18歳以上の方	田辺公園プール	8回×3期 24時間	28人
	5月～7月				15	
	10月～11月				7	
10	着衣水泳体験講習会	服を着て泳ぐことの難しさを体験し、水難事故から身を守るようにするための講習会	市内在住・在勤・在学者で小学4年生以上の方	田辺公園プール	1回 2時間 3月	16人

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
11	ワンホ [®] イントレッシン	水泳基礎技術の実技指導	18歳以上の方	田辺公園プール	34回 34時間 4月～3月	105人
12	水泳記録会	水泳記録会	小学生以上の方	田辺公園プール	9月2日 5時間	150人
13	水泳指導者研修会	プール監視の基礎と基本・心肺蘇生法研修会	各地域・団体等の水泳指導に関心のある役員・リーダー	田辺公園プール	7月8日 2時間	50人
14	プール無料開放	プール無料開放	中学生以下の方 市民	田辺公園プール	こどもの日5月5日 10時間	307人
					体育の日10月9日 10時間	442人
15	水泳マラソン	自分で目標を定め、マイペースで42.195Kmを泳ぐ又は歩く	高校生以上の方	田辺公園プール	4月～3月	296人
16	アクアビクス教室 (第2期)	初心者向けアクアビクスの実技指導	18歳以上の方	田辺公園プール	8回×1期 8時間 10月～11月	13人
					8回×1期 8時間 10月～11月	
17	ベビースイミング教室 (第2期)	ベビー向け水に親しむ運動実技指導	0.5歳から3歳までの親子水泳教室	田辺公園プール	8回×1期 8時間 10月～11月	20組
					8回×1期 8時間 10月～11月	
18	夏休み短期教室 幼児教室	初心者向け水泳の実技指導	市内在住・通園で平成13年4月21日～平成15年4月11日生まれの幼児	田辺公園プール	7月23日～27日 5時間	41人
19	夏休み短期教室 小学生教室	初心者向け水泳の実技指導	市内在住の小学生	田辺公園プール	7月30日～8月3日 5時間50分	54人
20	救急法・水上安全法 研修会	救急法と心肺蘇生法研修会	18歳以上の方	田辺公園プール	7月21日 9:30～11:30 2時間	5人
21	シンクロナイズド スイミング体験会	シンクロナイズドスイミング体験及び実技指導	18歳以上の方	田辺公園プール	10月15日 13:30～14:30 1時間	12人
22	ウォーターボーイズ ショー	ショー観覧		田辺公園プール	10月27日 18:30～20:30 2時間	260人
23	オリンピックスイマー スイムクリニック	元オリンピックスイマーによるスイムクリニック	18歳以上の方	田辺公園プール	11月16日 14:00～15:30 1時間30分	18人
23	ダイエットサポート 講習会	ダイエットに関するサポート講習会	18歳以上の方	田辺公園プール	12月8日 13:00～14:00 1時間	9人